

社会福祉法人萱垣会 令和3年度事業報告

I 事業概要の報告

II 事業の概要報告

1 飯田エリア

事業種別	名称	定員	稼働率%
第1種 養護老人ホーム	信濃寮	80人	92.3
〃 特別養護老人ホーム	シルバーハウスゆめの郷	68人	96.8
第2種 短期入所介護	シルバーハウスゆめの郷	4人	87.6
〃 通所介護	かなえデイサービスセンター	750/月	52.8
〃 通所介護	デイサービスセンター四季	750/月	63.7
〃 訪問介護	ヘルパーセンターしなの	—	—
公益 居宅介護支援事業所	ゆめの郷ケアプランセンター	70人	79.3
地域包括支援事業所	かなえ地域包括支援センター	-	-

2 阿南エリア

事業種別	名称	定員	稼働率%
第1種 特別養護老人ホーム	赤石寮	70/65人	94.3
第2種 短期入所介護	赤石寮	8人	93.0
〃 通所介護	新野デイサービスセンター	750/月	62.5
〃 認知症共同生活介護	やすらぎの郷	9人	96.0
〃 訪問介護	新野ホームヘルプセンター	3,150時間	11.7
公益 居宅介護支援事業所	赤石寮	59人	89.2
第2種 支援ハウス	新野高齢者生活福祉センター	10人	—

3 下條エリア

事業種別	名称	定員	稼働率%
第1種 養護盲老人ホーム	光の園	50人	89.2
〃 特別養護老人ホーム	第二光の園	60人	98.4
第2種 短期入所介護	第二光の園	6人	83.4
〃 地域密着型通所介護	デイサービスセンター幸齢館	750/月	65.3
〃 地域密着型通所介護	光の園デイサービスセンター	300/月	54.8
〃 訪問介護	光の園ホームヘルプセンター	3,405時間	71.6
公益 居宅介護支援事業所	光の園ケアプランセンター	109人	81.3

4 中津川エリア

事業種別	名称	定員	稼働率%
第1種 特別養護老人ホーム	延暦寺広済寮	70人	98.8%
第2種 短期入所介護	延暦寺広済寮	10人	72.2%
〃 通所介護	ゆうらく苑デイサービスセンター	750/月	69.0%
公益 居宅介護支援事業所	ゆうらく苑ケアプランセンター	87人	94.1%

5 鼎あかり保育園

事業種別	名称	定員	稼働率%
第2種 保育所	鼎あかり保育園	150人	107

6 鼎あかり児童クラブ

事業種別	名称	定員	稼働率%
放課後児童健全育成	鼎あかり児童クラブ	40人	100

III 法人本部事業

1 理事会

(1) 第1回理事会

- ① 開催日；令和3年6月11日
- ② 場所；萱垣会本部2階会議室
- ③ 出席者数；理事7人・監事3人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 安静監事 鷲山監事 原監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	令和2年度事業報告及び計算書類等（案）について	可決
2号議案	令和2年度監事監査報告	可決
3号議案	次期理事・監事候補者の推薦について	可決
4号議案	次期評議員選任・解任委員の選任について	可決
5号議案	令和3年度評議員会決議の省略について	可決
6号議案	その他 ① 第二光の園屋上避難通路改修工事業計画（案）について ② 令和3年度長野県共同募金申請について（下條エリア） ③ その他	可決 可決

(2) 第2回理事会

- ① 開催日；令和3年6月21日
- ② 場所；萱垣会本部2階会議室
- ③ 出席者数；理事7人・監事3人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 安静監事 鷲山監事 原監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	新理事長選任について	可決
2号議案	新常務理事選任について	可決
3号議案	その他	—

(3) 第3回理事会

- ① 開催日；令和3年7月28日

- ② 場所；本部会議室
- ③ 出席者数；理事7人・監事1人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 鷲山監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	令和3年度敬老祝賀会について	可決
2号議案	退職による施設長・理事の退任について	否決
3号議案	退職に伴う人事異動について	可決
4号議案	サービス利用料の督促について	可決
5号議案	評議員会決議の省略について	可決
6号議案	その他 ① 広済寮サービス提供加算算定誤りに伴う返金について ② 兼業に関する規程について ③ その他	可決 可決 —

(4) 第4回理事会

- ① 開催日；令和3年10月8日
- ② 萱垣会本部2階会議室
- ③ 出席者数；理事6人・監事2人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 安静監事 鷲山監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	新みつば保育園建築・運営について	可決
2号議案	旧広済寮建物解体について	可決
3号議案	基本財産処分承認申請について	可決
4号議案	監事1名の推薦について	可決
5号議案	あかり児童クラブの定員変更について	可決
6号議案	評議員会決議の省略について	可決
7号議案	その他 ① 社会保険総合調査についての報告 ② 長野県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金額について ③ 新型コロナ感染症第6波に備えた対応方針について	可決 可決 可決

(5) 第5回理事会

- ① 開催日；令和4年1月20日
- ② 場所；コロナ感染拡大防止の観点から zoom にて開催
- ③ 出席者数；理事6人・監事4人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 安静監事 鷲山監事 原監事 澤柳監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	新高森みつば保育園（仮称）建設について	可決
2号議案	旧広済寮解体報告について	可決
3号議案	赤い羽根共同募金申請結果について（光の園）	可決
4号議案	福祉空間整備補助金事業避難通路確保工事の報告（光の園）	可決
5号議案	下條村と光の園の契約入所に係る規程について	可決
6号議案	ゆめの郷・赤石寮 定員変更の報告について	可決
7号議案	インターネットバンキングの導入について	可決
8号議案	労働施策総合推進法の改正（パワハラ防止対策の義務化）について	可決
9号議案	社会保険適用拡大に対する当法人の対応について	可決
10号議案	令和4年労働・社会保険の改正について	可決
11号議案	その他 ① かなえデイサービス指導監査報告 ② 令和4年度あかり保育園入園予定者について ③ その他	可決

(6) 第6回理事会

- ① 開催日；令和4年3月25日
- ② 場所；萱垣会本部
- ③ 出席者数；理事6人・監事4人（成立）
- ④ 議長；萱垣光英
- ⑤ 議事録署名人；萱垣光英 安静監事 鷲山監事 原監事 澤柳監事
- ⑥ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	令和3年度法人及び事業所の補正予算書（案）について	可決
2号議案	令和4年度法人及び事業所の事業計画（案）について	可決
3号議案	令和4年度法人及び事業所の当初予算書（案）について	可決
4号議案	高森町保育園建設について	可決
5号議案	第三者委員の選任について	可決
6号議案	懲戒規程の見直しについて	可決

7号議案	評議委員会決議の省略について	可決
8号議案	その他 ①令和3年度経理監査について ②旧広済寮建物滅失登記申請完了について	可決

2 経理監査

(1) 令和2年度会計経理監査

コロナウイルス感染拡大防止の為、事前に書類監査後報告

- ① 開催日；令和3年6月11日
- ② 場所；萱垣会本部2階会議室
- ③ 監査員；安静監事 鷲山監事 福澤監事 原監事
- ④ 監査エリア；本部 飯田エリア 下條エリア 阿南エリア 中津川エリア
- ⑤ 出席者；理事長・各エリア長・施設長・経理担当者

3 評議委員会

(1) 第1回評議員会決議事項（コロナ感染拡大防止の為決議の省略にて実施）

- ① 開催日；令和3年4月10日
- ② 同意者数；8人
- ③ 議長；
- ④ 議事録署名人；萱垣光英
- ⑤ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	令和2年度法人及び事業所の補正予算書（案）について	可決
2号議案	令和3年度法人及び事業所の事業計画（案）について	可決
3号議案	令和3年度法人及び事業所の当初予算書（案）について	可決

(2) 第2回評議員会決議事項

- ① 決議日；令和3年6月21日
- ② 同意者数；8人
- ③ 議長；
- ④ 議事録署名人；萱垣光英
- ⑤ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	令和2年度法人及び事業所の事業報告及び計算書類・財産目録の承認について	可決
2号議案	次期理事監事の選任について	可決

(3) 第3回評議員会決議事項

- ① 決議日；令和3年8月20日
- ② 同意者数；8人
- ③ 議長；
- ④ 議事録署名人；萱垣光英
- ⑤ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	施設長の退職による理事の退任について	可決

(4) 第4回評議員会決議事項

- ① 決議日；令和3年10月12日
- ② 同意者数；8人
- ③ 議長；
- ④ 議事録署名人；萱垣光英
- ⑤ 議案採決状況

議案番号	議案名	採決
1号議案	基本財産の処分について	可決
2号議案	監事1名の選任について	可決

4 敬老祝賀会

実施日	エリア名	出席者（理事、評議員、三者委員等）
令和3年9月16日	下條エリア（光）	
令和3年9月 日	下條エリア（第2）	
令和3年9月19日	飯田エリア（ゆ）	理事長
令和3年9月17日	飯田エリア（信）	理事長
令和3年9月21日	阿南エリア	理事長
令和3年9月29日	中津川エリア	理事長

5 サービス評価事業

実施日	エリア名	出席者（理事、評議員、三者委員等）
—	飯田エリア	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	下條エリア	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	阿南エリア	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	中津川エリア	コロナウイルス感染拡大防止のため中止

IV エリア長会所管事業

1 着任式

- ① 日時；令和3年4月1日
- ② 場所；萱垣会本部2階会議室

2 新任職員研修

(1) 基礎研修 コロナ感染症拡大防止の為オンラインにて実施

実施日	場所	出席者数	講師名
令和3年3月8日	オンライン	17名	理事長 常務理事 各事業所施設長他
—	赤石寮	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	広済寮	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	光の園	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
—	ゆめの郷	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 居士林研修

実施日	場所	備考
—	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3 職員採用試験

試験名	日程	受験者数	合格者数
第1回新規職員採用試験(保育)	令和3年7月2日	2名	2名
第2回新規職員採用試験(介護)	令和3年7月21日	3名	3名
第3回新規職員採用試験(高卒)	令和3年9月17日	2名	1名

試験名	日程	受験者数	合格者数
正規登用試験(介護)	令和3年10月27日	2名	2名
正規登用試験(保育)	令和3年11月5日	1名	1名

試験名	日程	受験者数	合格者数
中途採用試験(正規)	令和3年6月20日	1名	1名
中途採用試験(正規)	令和3年12月23日	1名	1名

V 代表者会所管事業

1 満足度調査

コロナウイルス感染拡大防止の為中止

2 代表者会の概要（法令順守委員会を兼ねる）

実施日	議題	出席者数
—	新型コロナウイルス感染症予防対策の為、開催なし。	

VI 法人重点事項

1 法令遵守の方針（報酬、加算、運営基準、預り金）

萱垣会の運営する事業は、社会福祉事業法等の法制度に則り、公金（租税）を原資として運営している事業体であるので、公正・公平な運用を図る責務がある。よって、これらの事業の適正を図るための法令遵守責任者等を配置し、定期的な相互干渉を行った。

(1) 介護報酬請求の管理

法令遵守責任者は、介護報酬請求一覧表とチェック表を法令遵守担当者会議（代表者会）に提出し相互干渉を行う。

(2) 加算要件等の管理

法令遵守責任者は、加算要件チェック表を作成の上、法令遵守担当者会議に報告した。

(1) (2) の法令順守会議実施状況

実施日	方法	出席者数
実施なし	請求等の月次報告（1,2,3月）の相互干渉	—

(3) 運営基準の管理

「事業所管理者、相談員、ケアマネ、主任、副主任等、業務上必要となる職種とリーダーは、毎年度当初、運営基準の確認を行う」ことについて、各事業所で実施した。

(4) 利用者預り金の管理

各事業所で会計担当者以外の職員によるチェックを実施した。

2 事故対応

(1) 介護事故の予防

介護事故について、代表者会に概要を報告し意見交換を行った。各事業所で委員会の開催をしているが、現状では特効薬とはなっていない。次年度の重点対応事項にしたい。

介護事故発生の概況（転倒事故について対策を強化するため、全事故の中から抜粋した）

エリア名	行政へ報告が必要な事故	転倒（転落）事故	
		転倒・転落	転倒・転落しそうになった
飯田エリア	8件	58件	350件
阿南エリア	3件	81件	59件
下條エリア	2件	61件	88件

中津川エリア	5 件	35 件	49 件
合計	18 件	235 件	546 件

過去の状況（参考）

年度	行政へ報告が 必要な事故	転倒（転落）事故	
		転倒・転落	転倒・転落しそうになった
元年度合計	21 件	303 件	262 件
2 年度合計	23 件	263 件	448 件

（2）保育事故の予防

保育事故について、代表者会に概要を報告し意見交換を行った。大きな保育事故は起こっていないが、予防の観点から保育中の事故内容を分析し次年度の重点対応事項にしたい。

エリア名	行政へ報告が 必要な事故	園内・園外保育事故			
		骨折	火傷	打撲・捻挫	転倒
鼎あかり保育園	0 件	0	0	4	0

過去の状況（参考）

年度	行政へ報告が 必要な事故	園内・園外保育事故			
		骨折	火傷	打撲・捻挫	転倒
元年度	0 件	0	0	0	0
2 年度	0 件	0	0	2	0

（3）職員事故の予防

各事業所で実施した。

（4）交通事故の予防

- ① エリアごと交通安全研修を実施した。
- ② 「地域版」安全運転マニュアルを作成した。
- ③ ドライブレコーダーを公用車全車装着した。

（5）交通事故発生状況

エリア名	人身事故		車両破損等	
	加害側	被害側	加害側	被害側
飯田エリア	0 件	2 件	0 件	2 件
阿南エリア	0 件	0 件	0 件	1 件
下條エリア	0 件	0 件	2 件	0 件
中津川エリア	0 件	0 件	1 件	0 件
あかり保育園	0 件	0 件	0 件	0 件

合計	0件	2件	3件	3件
----	----	----	----	----

※車両破損はこすりキズ等の軽微なものも含む

過去の状況（参考）

年度	人身事故		車両破損等	
	加害側	被害側	加害側	被害側
元年度	0件	1件	8件	0件
2年度	0件	0件	5件	2件

3 収支マネジメント

(1) 稼働率の相互干渉

① 稼働率の相互干渉の実施状況

実施日	内容	出席者数
実施なし	請求等の月次報告（1.2.3月）の相互干渉	—
実施なし	収支の月次報告（4.5.6月）の相互干渉	—
実施なし	収支の月次報告（7.8.9月）の相互干渉	—
実施なし	収支の月次報告（10.11.12月）の相互干渉	—

② 稼働率の詳細はP2に掲載

4 地域貢献の見える化

厚生労働省社会・援護局「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」において、社会貢献事業の実施の義務付けが提案され、29年度から制度化される。萱垣会では、それに先駆け、“見える化”の実施のため現状を評価してみた。

新制度では、会計に新たな科目を設置する方向などが検討中であり、今後、国から示される方針に合わせて対応する。

地域貢献活動の状況

エリア名	事業数	収入	支出	収支差
飯田エリア	13	895,617	998,754	△103,137
阿南エリア	8	657,020	1,081,784	△424,764
下條エリア	10	689,122	1,206,333	△517,211
中津川エリア	7	428,000	1,085,500	△657,500
法人合計	38	2,669,759	4,372,371	△1,702,612

過去の状況(参考)

地域貢献見える化の状況

年度	事業数	収入	支出	収支差
----	-----	----	----	-----

元年度	44	2,357,719	3,874,112	△1,516,393
2年度	39	2,889,788	4,323,492	△1,433,704

5 トイレ排泄の推進（おむつ外し）作戦

今後の介護報酬の方向性は「基本報酬；減」「加算報酬；増」の形が予測される。加算の趣旨は「サービス向上の成果に対する報酬」であるので加算対象の可能性もある。何より、利用者様の気持ちの良い排泄実現のためにトイレ排泄の推進について強化していきたい。

おむつ使用率の状況

施設名（定員）	おむつ使用者数（割合）			
	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月
ゆめの郷（60）	18（30.0）	23（38.3）	28（46.7）	23（33.8）
赤石寮（70）	26（37.1）	30（42.9）	34（48.6）	32（49.2）
第二光の園（60）	24（40.7）	29（48.3）	31（53.4）	30（50.0）
広済寮（70）	14（28.0）	10（20.0）	29（41.4）	32（45.7）
信濃寮（80）	3（8.8）	3（8.8）	3（3.8）	1（1.3）
光の園（50）	8（23.5）	8（26.7）	6（21.4）	7（22.6）

6 施設内での看取りの推進

“終の棲家”という位置付けの特別養護老人ホームは、看取りの場としての機能が求められ、加算が設定された。人生の最期の生活の場となるにふさわしいよう、介護の内容を充実させていく。

施設での看取り状況

	退所者数（A）	看取り介護者数（B）	看取り率（B）÷（A）
ゆめの郷（60）	28人	23人	82.1%
赤石寮（70）	21人	13人	61.9%
第二光の園（60）	8人	8人	100.0%
広済寮（70）	9人	5人	55.6%
信濃寮（80）	13人	11人	84.6%
光の園（50）	2人	2人	100.0%
合計	81人	62人	76.5%

過去の状況（参考）

	退所者数（A）	看取り介護者数（B）	看取り率（B）÷（A）
前年（参考）			
元年度合計	80人	58人	72.5%
2年度合計	86人	63人	73.2%

7 感染症、食中毒の状況

(1) 報告（感染者 10 人以上保健所へ）には至らないまでも、感染者の発生は起こっており、早期に収束するよう引き続き対応を行っていく。

介護事業部 市町村へ報告を要する感染症発生の状況（件数）

エリア名	感染症	食中毒	備考
飯田エリア	0	0	
阿南エリア	0	0	
下條エリア	2	0	新型コロナ陽性者
中津川エリア	0	0	
合計	2	0	

過去の状況（参考）

年度	感染症	食中毒	備考
元年度	1	0	
2年度	0	0	

(2) 報告（基本的に 2 人以上罹患した場合は行政 10 名以上は保健所）には至らないまでも、感染者の発生は起こっており、早期に収束するよう引き続き対応を行っていく。

エリア名	感染症	食中毒	備考
あかり保育園	3	0	コロナ感染者 園児 2 名 職員 1 名

過去の状況（参考）

年度	感染症	食中毒	備考
元年度	30	0	
2年度	0	0	

8 その他

(1) 広報について

インターネットホームページの内容を増やしているが、定期的に情報発信していく状況にはなっていない。更新の体制を整えていきたい。

(2) 職員採用

ホームページの求人欄の充実し応募者の増加をはかる。更新の体制を整えていく。

採用・離職の状況

エリア名	正規職員		契約職員	
	採用	離職	採用	離職

飯田エリア	3人	4人	4人	5人
阿南エリア	1人	1人	1人	3人
下條エリア	7人	2人	1人	2人
中津川エリア	4人	4人	4人	5人
あかり保育園	2人	1人	3人	7人
合計	17人	12人	13人	22人

過去の状況（参考）

年度	正規職員		契約職員	
	採用	離職	採用	離職
元年度合計	14人	9人	38人	28人
2年度合計	8人	9人	19人	21人

(3) 実習生受入れの指導充実

実習担当者の設置を行い、受入数の増加をはかっていく。

実習生受入れの状況；実人員（延べ日数）

エリア名	短期大学	大学	その他	合計
飯田エリア	2 (56)	0 (0)	0 (0)	2 (56)
阿南エリア	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
下條エリア	2 (56)	0 (0)	9 (9)	11 (65)
中津川エリア	0 (0)	0 (0)	3 (11)	3 (11)
あかり保育園	1(44)	1 (24)	0(0)	2(68)
合計	5 (156)	1 (24)	3 (11)	18 (200)

その他は、高校生、中学生等の職場体験（ZOOM含）など

過去の状況（参考）

年度	短期大学	大学	その他	合計
元年度合計	19 (189)	1 (11)	64 (143)	84 (343)
2年度合計	6 (74)	1 (11)	30 (47)	37 (132)

(4) 人材育成、研修計画

① 福祉・介護・保育の資格試験

法人全体で、31人が資格試験に挑戦した。引き続き受験支援をしていきたい。

資格取得者（受験者数）

エリア名	介護福祉士	介護支援専門員	社会福祉士	保育士	合計
飯田エリア	1 (1)	2 (2)	0 (0)	—	3 (3)
阿南エリア	1 (1)	1 (4)	0 (0)	—	2 (5)
下條エリア	0 (0)	0 (1)	1 (1)	—	1 (2)

中津川エリア	1 (4)	1 (3)	0 (0)	—	2 (7)
あかり保育園	—	—	—	0	0 (0)
合計	3 (6)	4 (10)	1 (1)	0 (0)	8 (17)

過去の状況（参考）

年度	介護福祉士	介護支援専門員	社会福祉士	合計
元年度合計	3 (4)	2 (11)	1 (4)	6 (19)
2年度合計	3 (6)	2 (9)	0 (0)	0 (0)

② 専門研修の受講状況

介護サービスの向上のため、さらに受講者の増加をはかりたい。

介護報酬加算に影響する研修の終了者

エリア名	主任介護 支援専門員	①認知症介護 実践者	②認知症介護 実践リーダー	③認知症介護 指導者	喀痰吸引等 研修
飯田エリア	0	0	0	0	0
阿南エリア	1	1	0	0	0
下條エリア	0	0	0	0	3
中津川エリア	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	0	3

※認知症介護実践者(県)⇒認知症介護実践リーダー(県)⇒認知症介護指導者(大府センタ)

過去の状況（参考）

年度	主任介護 支援専門員	①認知症介護 実践者	②認知症介護 実践リーダー	③認知症介護 指導者	喀痰吸引等 研修
元年度合計	1	1	0	0	7
2年度合計	1	0	0	0	4

③ 保育処遇改善に影響する研修の受講者

	幼児 保育	障害児 保育	乳児 保育	食育アレ ルギー	保健衛生 安全対策	保護者支援 子育て支援	マネジ メント	保育 実践
あかり	23	0	27	0	0	0	0	0

過去の状況（参考）

年度	幼児 保育	障害児 保育	乳児 保育	食育アレ ルギー	保健衛生 安全対策	保護者支援 子育て支援	マネジ メント	保育 実践
元年度	6	4	6	2	1	3	0	0
2年度	0	0	0	0	0	0	0	0

④ キャリア段位制度アセッサーの取得者

当該制度を活用し、職員の育成をはかる。アセッサー（評価者）の資格取得者の増加をはかる。

エリア名	合格（受験者）	氏名
飯田エリア	0 (0)	
阿南エリア	0 (0)	
下條エリア	0 (0)	
中津川エリア	0 (0)	
合計	0 (0)	

過去の状況（参考）

年度	合格（受験者）	氏名
元年度合計	2 (2)	—
2年度合計	0 (0)	—

⑤ キャリア段位認定者

エリア名	レベル1	レベル2	レベル3	合計
飯田エリア	0	0	0	0
阿南エリア	0	0	0	0
下條エリア	0	0	0	0
中津川エリア	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

過去の状況（参考）

年度	レベル1	レベル2	レベル3	合計
令和元年度	0	0	1	1
令和2年度	0	0	0	0

キャリア段位制度

シルバーサービス振興会「介護プロフェッショナル・キャリア段位制度」が、本格的に稼働した。当該制度は自動車学校の指導と同じように業務中の行動を評価し指導する OJT 型の育成制度であり、全国的に統一された制度である。

所管が内閣府から厚生労働省へと移管されたこと、処遇改善加算のキャリア要件に記載されたことなどから、介護保険制度への連動が予測される。

⑥ 報奨考課制度

介護サービスの提供態度等について、個々の良い点を職員相互が評価し合う報奨制度を実施した。現状では、実施したエリアは1か所にとどまったが、引き続き実施の推進をはかりたい。考課に対するアレルギーが推進の障害になっているが、実施した所では好ましい効果も見られている。

「福祉サービス第三者評価」の評価項目

一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等
を評価している。 ⇒ 「評価とは」…人事考課制度等

「介護職員処遇改善加算」の資質の向上の要件

研修の受講やキャリア段位制度と人事考課と連動する。

(5) 補助金関係の施設整備事業

補助金（交付金）を取得した事業は以下のとおり

エリア名	事業名（補助団体）	補助金額
飯田エリア	・EPA 介福士候補者学習支援補助金（県）	83,000 円
阿南エリア	・介護事業所等の長距離通勤支援事業補助金（阿南町）	442,610 円
	・新型コロナウイルス感染症による小学校等対応助成金（国）	135,205 円
	・新型コロナウイルス感染症サービス継続括支援事業（県）	100,000 円
下條エリア	・外国人介護人材住居借上支援事業（長野県）	300,000 円
	・EPA 介福士候補者学習支援補助金（長野県）	962,000 円
	・キャリア段位処遇改善補助金（下條村）	540,000 円
	・ショートステイ利用居住費補助金（下條村）	944,040 円
	・新型コロナウイルス抗原検査助成金（下條村）	218,000 円
	・地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金	3,975,000 円
	・新型コロナウイルス感染症支援事業（長野県）	106,000 円
	・新型コロナウイルス感染症の自主検査費用（長野県）	140,000 円
	・ゾーニング整備事業（家族面会室工事）（長野県）	2,816,000 円
・処遇改善加算Ⅲ（長野県）	540,000 円	
中津川エリア	・EPA 介福士候補者学習支援補助金（岐阜県）	509,000 円
あかり保育園 あかり児童クラブ	・飯田市保育所等感染拡大防止対策事業	500,000 円
	・飯田市保育対策総合支援事業	500,000 円
	・飯田市保育人材確保支援事業	880,550 円
	・飯田市放課後児童健全育成事業補助金	4,123,000 円
合計		17,814,405 円

高額購入品・修繕

エリア名	事業名（入札・随意契約の別）	金額
飯田エリア	-	-
阿南エリア	赤石寮污水配管工事（随意）	590,000 円
下條エリア	パラマウントベッド5点セット3セット（随意）	656,250 円
	ゾーニング整備事業（家族面会室工事）（随意）	2,816,000 円
	公用車と職員駐車場整備砕石敷き（随意）	1,500,000 円
	職員駐車場整備用地	3,519,850 円

	地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金（入札）	5,300,000 円
中津川エリア	-	-
あかり保育園	看板文字増設・下駄箱増設	458,000 円
あかり児童クラブ	園庭南側フェンス設置	488,700 円
合計		15,328,800 円

(6) 職員の給与改善に関する変更事項

職員の給与改善に係る協議を行い、以下のとおり変更した。

- ① 新卒介護職員の本俸に、介護福祉士手当を含める。

(7) 会計業務の相互干渉

会計事務を確実にを行うため、各エリアの事務担当者が本部事務所において、相互干渉をおこなった。

① 給与支払い事務の相互干渉

月	最終決裁者	相互干渉職員名（本部事務所）
4月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 佐々木ゆかり
5月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 佐々木ゆかり
6月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 佐々木ゆかり
7月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 佐々木ゆかり
8月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 松原由佳
8月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 松原由佳
9月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 小西盛博 松原由佳
10月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳
11月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳
12月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳
1月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳
2月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳
3月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 城田照美 木下いそみ 松原由佳

② 業者支払い事務の相互干渉

月	最終決裁者	相互干渉職員名
4月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 栗生良子 小西盛博 佐々木ゆかり
5月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 栗生良子 小西盛博 佐々木ゆかり
6月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 栗生良子 小西盛博 佐々木ゆかり
7月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 栗生良子 小西盛博 松原由佳
8月	萱垣光英	伊藤拓郎 吉澤幸子 栗生良子 小西盛博 松原由佳

9月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	小西盛博	松原由佳
10月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳
11月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳
12月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳
1月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳
2月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳
3月	萱垣光英	伊藤拓郎	吉澤幸子	栗生良子	古田真弓	松原由佳

(8) 事業の改廃の状況

① 新規事業

エリア名	事業名	開設日
飯田エリア	なし	—
阿南エリア	なし	—
下條エリア	デイサービスセンター幸齢館	令和3年12月1日
中津川エリア	なし	—
あかり保育園	なし	—

② 休止・廃止事業

エリア名	事業名	休止・廃止日
飯田エリア	なし	—
阿南エリア	なし	—
下條エリア	下條デイサービスセンター	令和3年11月30日
中津川エリア	なし	—
あかり保育園	なし	—

(9) 預り金監査事務、介護報酬加算要件確認の状況

① 飯田エリア（信濃寮）

○ 預り金定期監査事務

月	最終決裁者	監査人	事務担当者	実施日
4月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	4月10日
5月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	5月10日
6月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	6月10日
7月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	7月10日
8月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	8月10日
9月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	9月10日
10月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	10月10日
11月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	11月10日

12月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	12月10日
1月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	1月10日
2月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	2月10日
3月	宮澤正夫	芝田和弘	宮澤 純	3月10日

○ 介護報酬請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	4月8日
5月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	5月8日
6月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	6月8日
7月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	7月8日
8月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	8月8日
9月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	9月8日
10月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	10月8日
11月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	11月8日
12月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	12月8日
1月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	1月8日
2月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	2月8日
3月	宮澤正夫	井伊 愛	林 彩	3月8日

② 飯田エリア（ゆめの郷）

○ 預り金定期監査事務

月	最終決裁者	監査人	事務担当者	実施日
4月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
5月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	5月20日
6月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
7月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
8月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	8月20日
9月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
10月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
11月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	11月20日
12月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
1月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—
2月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	2月20日
3月	萱垣充英	山田美勝	上嶋秀子	—

○ 介護報酬請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	4月9日
5月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	5月9日
6月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	6月9日

7月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	7月9日
8月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	8月9日
9月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	9月9日
10月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	10月9日
11月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	11月9日
12月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	12月9日
1月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	1月9日
2月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	2月9日
3月	萱垣充英	吉澤幸子	上嶋秀子	3月9日

2 阿南エリア

○ 預り金定期監査事務

月	最終決裁者	監査人	事務担当者	実施日
4月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	城田 照美	4月1日
5月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	城田 照美	—
6月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	城田 照美	—
7月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	城田 照美	7月1日
8月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	城田 照美	—
9月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	—
10月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	10月1日
11月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	—
12月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	—
1月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	1月1日
2月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	—
3月	芝田和弘	長谷 たつ江	城田 照美	—

○ 介護報酬請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	栗生 良子	4月10日
5月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	栗生 良子	5月10日
6月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	栗生 良子	6月10日
7月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	栗生 良子	7月10日
8月	萱垣 憲英	長谷 たつ江	栗生 良子	8月10日
9月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	9月10日
10月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	10月10日
11月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	11月10日
12月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	12月10日
1月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	1月10日
2月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	2月10日
3月	芝田和弘	長谷 たつ江	栗生 良子	3月10日

3 下條エリア

○ 預り金定期監査事務

月	最終決裁者	監査人	事務担当者	実施日
4月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
5月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
6月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	7月28日
7月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
8月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
9月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	10月28日
10月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
11月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
12月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	1月24日
1月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
2月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	—
3月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	4月25日

○ 介護報酬請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	4月10日
5月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	5月10日
6月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	6月10日
7月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	7月9日
8月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	8月10日
9月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	9月10日
10月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	10月10日
11月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	11月10日
12月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	12月10日
1月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	1月9日
2月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	2月9日
3月	東海林真	熊谷栄美	萩野俊樹	3月9日

4 中津川エリア

○ 預り金定期監査事務

月	最終決裁者	監査人	事務担当者	実施日
4月	須山あさよ	熊崎 厚	島崎さちみ	—
5月				—
6月				6月30日
7月	須山あさよ	熊崎 厚	島崎さちみ	—
8月				—
9月	萱垣憲英			9月30日

10月	萱垣憲英	熊崎 厚	島崎さちみ	—
11月				—
12月				12月26日
1月	萱垣憲英	熊崎 厚	島崎さちみ	—
2月				—
3月				3月31日

○ 介護報酬請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	須山あさよ	太田 崇	佐々木ゆかり	4月9日
5月	須山あさよ	太田 崇	佐々木ゆかり	5月9日
6月	須山あさよ	太田 崇	佐々木ゆかり	6月9日
7月	須山あさよ	太田 崇	松原由佳	7月9日
8月	須山あさよ	太田 崇	松原由佳	8月8日
9月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	9月9日
10月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	10月9日
11月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	11月9日
12月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	12月9日
1月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	1月9日
2月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	2月9日
3月	萱垣憲英	太田 崇	松原由佳	3月9日

5 あかり保育園

○ 保育措置費請求事務（加算等請求要件の確認）

月	最終決裁者	確認者	事務担当者	請求日
4月	福岡恵子	—	福澤遥平	4月16日
5月	福岡恵子	—	福澤遥平	5月9日
6月	福岡恵子	—	福澤遥平	6月6日
7月	福岡恵子	—	福澤遥平	7月9日
8月	福岡恵子	—	福澤遥平	8月7日
9月	福岡恵子	—	福澤遥平	9月9日
10月	福岡恵子	—	福澤遥平	10月9日
11月	福岡恵子	—	福澤遥平	11月12日
12月	福岡恵子	—	福澤遥平	12月9日
1月	福岡恵子	—	福澤遥平	1月10日
2月	福岡恵子	—	福澤遥平	2月12日
3月	福岡恵子	—	福澤遥平	3月11日

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	萱垣充英	令和4年5月1日

I 利用者処遇

1 サービスの状況（振り返り）

（1）信濃寮(入所定員80名)

前年に引き続き、各市町村の措置入所待機者数は一桁台と横ばい続きになっている。また、待機の中に緊急措置者も含まれない状況でした。結果として9割以上の措置入所をしているものの、空室期間は増え続けている為、運営上の影響があった。

コロナ禍における施設内行事・余暇活動は実施できているが、引き続き面会や外出機会の制限を設けているため、安全を確保した上で実施できるよう取り組んでいきたい。

（2）かなえデイサービスセンター（一般型通所介護定員30名 認知症対応型定員10名）

飯田市内に新型コロナウイルス感染症が発生し、併設信濃寮利用者が蔓延防止対策を講じ、かなえデイサービス利用を中止したため稼働率が低下。更に施設入所、入院、死亡等があり稼働率は伸び悩んだ一年となった。配食サービス事業については、需要の受入を拡大し地域貢献の一環とした。

	令和3年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度
実人員	10名	10名	10名	10名
延べ食数	3081食	2351食	2579食	2277食

（3）ゆめの郷ケアプランセンター

令和3年度はコロナ禍における南信州の感染警戒レベル5を継続していたため、訪問の代替として、電話等で対応した。高齢者世帯、独居の割合が増えているので、インフォーマルも含めたサポートが今後の課題である。

（4）シルバーハウスゆめの郷（長期入所定員68名 短期入所定員4名）

第8期飯田市介護保険事業計画に基づき、入所定員の変更を実施した。

長期入所定員60名⇒68名(+8) 短期入所生活介護12名⇒4名(-8)

看取りについて。1年間で28名退所（施設看取24名 在宅看取3名 病院看取1名）であった。コロナ禍ゆえ、面会制限などご家族との時間が限られる中、自宅に戻り家族と最期の時を過ごすケースが目立った。在宅医療との連携を強化し、ご家族の願いを叶えられるよう支援した。

（5）デイサービスセンター四季（一般型通所介護定員30名）

新型コロナウイルス感染症対策として、営業終了後の清掃、消毒の専門の方を確保し予防に努めた。年間稼働率は76.45%であり、前年度より微増した。

（6）飯田市かなえ地域包括支援センター

新規相談件数は、188件でした。相談内容については、『介護保険に関すること』124件、『日常生活に関すること』96件と、高い数値を示しています。『処遇困難ケースに関すること』32件となっており、コロナ禍の中、長い自粛や家族、親族の訪問に制限が掛かる中、例年とは異なる不安を

訴えられるケースも発生した。

2 看取りの状況

(1) 信濃寮

令和3年度

	氏名	逝去場所	日付	最大疾患（死因）	ターミナル	入所期間	享年
1	A	施設	4/4	老衰	2日	13年5月	91歳
2	B	施設	7/11	呼吸不全	18日	12年5月	84歳
3	C	施設	7/16	呼吸不全	23日	6年11月	77歳
4	D	施設	7/30	肺炎	2か月	1年5月	75歳
5	E	施設	8/17	肺炎	1か月	8年8月	92歳
6	F	病院	10/5	老衰	1か月	1年4月	78歳
7	G	病院	11/27	老衰	1か月	4年8月	78歳
8	H	施設	11/30	腎不全	1か月	19年1月	79歳
9	I	病院	1/13	腎盂癌	19日	1年1月	95歳
10	J	病院	1/26	老衰	4日	1年11月	95歳
11	K	病院	2/27	腎不全	11日	1年1月	86歳

※1 網掛け→病院での逝去 ※2 二重線→四半期ごとの区切り

(2) ゆめの郷

	氏名	逝去場所	日付	最大疾患（死因）	ターミナル	入所期間	享年
1	A	在宅	4/7	老衰	10日間	4年7月	95歳
2	B	施設	4/16	老衰	26日間	8年6月	82歳
3	C	施設	5/12	老衰	14日間	9年4月	88歳
4	D	在宅	5/18	老衰	7日間	2年1月	89歳
5	E	施設	5/26	老衰	21日間	0年5月	90歳
6	F	施設	6/2	老衰	1ヵ月	3年1月	94歳
7	G	施設	6/7	老衰、肺炎	19日間	10年7月	89歳

8	H	施設	6/11	老衰	21 日間	1 年 9 月	82 歳
9	I	施設	6/25	老衰	37 日間	10 年 3 月	93 歳
10	J	施設	7/1	老衰	40 日間	1 年 2 月	96 歳
11	K	施設	7/8	間質性肺炎	1 ヶ月	0 年 4 月	87 歳
12	L	施設	7/10	老衰	1 ヶ月	2 年 11 月	93 歳
13	M	施設	7/15	老衰	45 日間	1 年 5 月	88 歳
14	N	病院	8/30	消化管穿孔	急逝	0 年 1 月	93 歳
15	O	施設	8/31	老衰	10 日間	2 年 7 月	78 歳
16	P	施設	9/4	老衰	14 日間	7 年 1 月	94 歳
17	Q	施設	10/24	老衰	2 ヶ月	1 年 4 月	97 歳
18	R	在宅	11/2	老衰	3 ヶ月	2 年 5 月	85 歳
19	S	施設	11/17	老衰	2 ヶ月	3 年 2 月	79 歳
20	T	施設	12/21	老衰	20 日間	12 年 5 月	90 歳
21	U	施設	12/22	低蛋白血症	1 ヶ月	0 年 4 月	88 歳
22	V	施設	12/29	大腸癌	2 ヶ月	3 年 1 月	87 歳
23	W	施設	1/5	完全房室ブロック	45 日間	0 年 8 月	92 歳
24	X	施設	1/26	老衰	1 ヶ月	2 年 0 月	81 歳
25	Y	施設	2/9	老衰	5 日間	8 年 4 月	93 歳
26	Z	施設	2/12	老衰	1 ヶ月	5 年 7 月	86 歳
27	A*	施設	3/1	老衰	1 ヶ月	1 年 10 月	91 歳
28	B*	病院	3/14	老衰	10 日間	0 年 6 月	90 歳

・信濃寮退所者（転寮、転院、逝去）は 13 件、そのうち特養転寮した者が 0 件、医療機関へ転院した者が 1 件、緊急契約入所から社会復帰した者が 1 件、急変を含めて逝去した者が 11 件であった。今年度退所した方の平均年齢は 83.6 歳でした。

令和 3 年度ゆめの郷の退所者は 28 名、開設以来退所者が一番多い年であった。

前年に引き続きコロナ禍での看取りは、制限が多少緩和されるものの感染対策を行いながら短時間面会となった。少ない時間の中でもご家族からは「病院では会えないからとても有難い、本人も親しみのある場所で最期を迎えられて良かった」「短時間でも毎日面会に来て安心しました」とお言葉をいただいた。コロナ禍で満足に会えない分、日頃からよく情報伝達して想いを共有していきたい。

また、最期は自宅へ戻り在宅療養へ繋げて看取られた方が 3 名いらっしゃった。長年住み慣れた自宅では、制限なくご家族に見守られ安心した最期を迎えられる事が出来るが、看取りの判断から在宅チームへの引継ぎの他、介護者へのケアの指導や精神面のフォローも必要となる。満足のいく最期を迎える選択肢として、コロナ禍における在宅での看取りは今後も需要が高まると考え、事前の意向確認からスムーズに繋げられる様サポート体

制を整えておく事が大切だと考える。

施設名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	萱垣尚英	令和 4年5月1日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月	よもぎ会(9) 一色獅子舞(10 中止) いちご狩り⇒趣味の集いで「いちご会」として実施	出張理美容(19) 趣味の集い(12) ※喬木村イチゴ 30 パック 年輪会(休止)	誕生会(23)	売店(毎水) PT指導(19) 飯田市介護相談員(中止)
5月	八十八夜茶会(3) 花祭り(7) 夜間想定避難訓練(24) 母の日(10) 握り寿司の日(21)	出張理美容(17) 趣味の集い(中止) 年輪会(休止) 梅漬け	誕生会(21)	売店(毎水) 飯田市介護相談員(休止)
6月	父の日(19) 五平餅会(中止)	出張理美容(21) 年輪会(休止)	誕生会(23)	健康診断(7.14.25.28) 売店(毎水) PT指導(9) 飯田市介護相談員(休止) コロナワクチン接種(17.21.24)

7月	仏器磨き(9) シャワー浴開始(?)土用の丑(?)	出張理美容(19) 年輪会(休止)	誕生会(16)	売店(毎水) 飯田市介護相談員(休止)
8月	お施餓鬼(2)アイス販売開始(2) 迎え火(13) 送り火(16) なごみ祭(6)	出張理美容(16) 年輪会(休止)	誕生会(23)	売店(毎水) 飯田市介護相談員(休止)
9月	敬老祝賀会(20) 彼岸法要(13) 一泊旅行(中止) 鼎中文化祭交流(中止) 地震防災避難訓練(27)	出張理美容(20) 年輪会(休止)	誕生会(24)	売店(毎水) 飯田市介護相談員(休止)
10月	鼎小運動会交流(中止) 握り寿司の日(22) 柿取り、柿剥き、柿干し(29) ケース研究会市町村面談(15)	出張理美容(18) 年輪会(休止)	誕生会(22)	売店(毎水)・PT 指導(18)・飯田市 介護相談員(休止) 衆議院選挙不在者投票(30)
11月	柿剥き、干し柿作業(11) インフルエンザ予防接種(18~)	出張理美容(16) 年輪会(休止)	誕生会(19)	日赤奉仕(8) 売店(毎水) 飯田市介護相談員(休止) 介護の日(11) 高齢者クラブ年輪会作業奉仕(14)
12月	成道会(8) ゆず湯(11.12.14.16) クリスマス会(24) 餅つき(27) カレンダー配布(29) 大晦日・年越し(31)	出張理美容(20) 年輪会(休止)	誕生会・忘年 会(17)	健康診断(13) 売店(水) 飯田市介護相談員(休止) PT 指導(6)
1月	新年親睦会(1)・初詣(1)書初め(2) 初売り(5)・七草(7) 鏡開き(10) 餅花作り(10) 小正月(15)	出張理美容(休止) 年輪会(休止)	誕生会(24)	売店(毎水) PT 指導(休止) 飯田市介護相談員(休止)
2月	節分(2) 針供養・涅槃会(14)	出張理美容(18.28)	誕生会(21)	売店(毎水)
3月	ひな祭り(11) 彼岸法要(18)	出張理美容(21.31)	誕生会(25)	売店(水)PT 指導(休止)

施設名	記載者	記載日
シルバーハウスゆめの郷	山田 美勝	令和4年 5月 15日

3 行事報告

	季節の行事	施設全体でのお楽しみ	ユニット行事	その他
4月		お花見	各ユニット メニュー	PT指導月 4日
5月	母の日 花まつり(12)		各ユニット メニュー	PT指導月 4日 ワクチン接種
6月	父の日		各ユニット メニュー	PT指導月 4日 避難訓練(9) 胸部レントゲン(23)

				ワクチン接種
7月	七夕		各ユニット メニュー	PT指導月 4回 健康診断(27)
8月	お施餓鬼(11)	お盆 迎え火(13) 送り火(16) 花火大会(27)	各ユニット メニュー	PT 指導月 4回
9月	彼岸法要(18) 敬老祝賀会(19)		各ユニット メニュー	PT指導月 4回
10月			各ユニット メニュー	PT指導月 4回
11月		ゆめの郷運動会(5・11)	各ユニット メニュー	PT 指導月 4回 総合防災訓練(30) 日赤環境整備
12月	成道会(7) 餅つき・鏡餅作り(28)		各ユニット メニュー	PT指導月 4回 健康診断(21)
1月	元旦 七草粥・鏡開き・小正月・もち ち花作り (~15)	書き初め、新年遊び 初詣	各ユニット メニュー	PT指導月 4回
2月	節分(3)		各ユニット メニュー	PT指導月 4回 ワクチン接種
3月	彼岸法要(18)		各ユニット メニュー	PT指導月 4回

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策でボランティアの受け入れは全て中止。
全体行事については人数を制限し実施。他、各ユニットで

施設名	記載者	記載日
飯田市かなえデイサービスセンター	木下雅直	令和4年5月1日

3 行事報告

	一般型		認知症対応型	
	季節の行事	その他	季節の行事	その他
4月		誕生日会 おやつ作り		おやつ作り 昼食作り 外出
5月			五月の節句工作	

			柏餅作り	
6月			ドライブ	
7月			七夕祭り	
8月	夏祭り		夏祭り	
9月	敬老週間		ドライブ	
10月	運動会 五平餅		紅葉ドライブ	
11月			紅葉ドライブ	
12月	クリスマス会		クリスマス会 年賀状作り	
1月	お正月行事		正月行事	
2月	節分			
3月				

施設名	記載者	記載日
デイサービスセンター四季	片桐義寿	令和 4 年 5 月 1 日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月			第 3 週実施	12 周年記念献立(1~7)
5月	花まつり・甘茶提供(12)	端午の節句献立(5) 炭化バーベキュー(20)	第 4 週実施	コロナワクチン接種
6月		ブルーチェ作り(21~26)	第 3 週実施	コロナワクチン接種
7月	七夕献立(7) 土用の丑うな丼(28)		第 3 週実施	
8月	すいとん提供(16)		第 3 週実施	
9月	敬老祝賀会(11~16)		第 2 週実施	避難訓練(28)
10月	五平餅会(11~16)		第 4 週実施	
11月		カレー作り(10)	第 4 週実施	年末大掃除開始(1~) X マスツリー設営(20)
12月	ゆず湯(13.21)	年末クイズ大会(27~29)	第 3 週実施	
1月	書き初め(10~15)	七草粥(7) お汁粉提供(11)	第 4 週実施	
2月	節分献立(3)		第 3 週実施	
3月	ひなまつり献立(3)	三色ぼたもち提供(21)	第 3 週実施	ひな人形設営(2)

施設名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	萱垣尚英	令和 4年5月1日

4 クラブ活動報告

	書道クラブ	生け花クラブ	歌の集い	カラオケクラブ	音楽クラブ
4月	5.19	7.21	14.28	5.19	休止
5月	3.17	5.19	12.26	3.17	休止
6月	7	2.16	9	7.21	休止
7月	5.19	7.21	14.28	5.19	休止
8月		4.18	11.25	16	休止
9月	6.20	1.15	8.22	6.20	休止
10月	11.25	6.20	13.27	4.18	休止
11月	1	3.17	10.24	1.14	休止
12月	3.20	1.15	8.22	10.20	休止
1月	17	5.19	12.26	17	休止
2月	7.21	2.16	9.23	7	休止
3月	7.21	2.16	9.23	7.21	休止

※インフルエンザ流行期およびコロナ対策予防開始時は、講師を招かず担当係が実施しました。

施設名	記載者	記載日
シルバーハウス ゆめの郷	山田 美勝	令和4年5月15日

4 クラブ活動報告

	音楽クラブ	絵手紙クラブ	傾聴ボランティア	
4月	中止	中止	中止	
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月	▼	▼	▼	
3月				

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策で外部ボランティアの受入は全て中止。

II 運営管理（サービス状況報告）

1 苦情解決報告

（1）苦情件数

（令和3年度）

	苦情内容	事業所宛	第三者委員宛	サービス評価事業
①	サービス利用に係わる事項	2件	0件	0件
②	職員の接遇	4件	0件	0件
③	事故・被害・損害	1件	0件	0件
④	利用者間のトラブル	0件	0件	0件
⑤	建物の構造に対する要望	0件	0件	0件
⑥	法人・施設・事業所運営に対する要望	0件	0件	0件
⑦	契約内容に関する要望	0件	0件	0件
⑧	制度・施策・法律に関する要望	0件	0件	0件
⑨	その他（事務）	0件	0件	0件
⑩	その他	0件	0件	0件
	合計	7件	0件	0件

（2）特定事項点検事項（苦情に至らないが自主点検で確認した事項、又は問い合わせがあった事項）

	点検事項	件数
①	短期入所（長期含む）忘れ物	0件
②	デイサービス忘れ物	29件
③	デイサービス送迎時間問合せ	10件
④	ホームヘルプ訪問時間問合せ	0件
⑤	その他訪問時間問合せ	0件
⑥	その他（事務）問合せ	0件
⑦	その他問合せ	0件
	合計	39件

（3）考察

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮澤正夫	令和4年5月1日

(1) 苦情について

- ① 家族不在時の利用者の安全のため居室内への侵入は許されているが他室の見学、キャビネット触れる行為は許していない。担当職員を変える等したが不信感を拭えず、デイ利用終了となってしまった。
- ② 利用者に対して「着替えに困っているならヘルパー利用を考えましょう」と伝えるが本人から「理解、納得できない」と苦情がある。CMからも問い合わせがある。安易な提案は控えるようにしなければならない。タイミングを検討。
- ③ 利用者への声掛けが高圧的であったと指摘された。
- ④ 職員の依頼で日用品をお持ちいただいたが、家族が後日面会の際に使われずに放置してあった。
- ⑤ 職員の提案で湯たんぽ使用したが、細かいルール of 徹底不足で足の爪剥がれ、低温やけどの負傷。職員の連携に強い不安感が聞かれた。

(2) 忘れ物について・・・帰り際、慌てることのないように点検したい。

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮澤正夫	令和4年5月1日

2 事故対応報告

(1) 事故発生件数（行政への報告を要したもの）

令和3年度

	事故内容	発生件数	家族報告	保険者報告	本部報告
①	骨折	7件	6件	7件	0件
②	打撲・捻挫・脱臼	0件	0件	0件	0件
③	切傷・摩過傷	1件	1件	1件	0件
④	その他の外傷	0件	0件	0件	0件
⑤	異食・誤嚥	0件	0件	0件	0件
⑥	食中毒	0件	0件	0件	0件
⑦	感染症・結核	0件	0件	0件	0件
⑧	職員の法令違反	0件	0件	0件	0件
⑨	その他	0件	0件	0件	0件
	合計	8件	7件	8件	0件

※介護サービス提供により事故が発生した場合、事故の解決及び再発防止のため、事業所は保険者に速やかに報告することとなっています。その範囲については、以下のとおりとします。

報告すべき事故の範囲
(1) 介護サービスの提供(送迎・通院等含む)により、利用者のケガ、または死亡事故が発生した場合 <ul style="list-style-type: none"> ① ケガの程度については、医療機関で治療(複数回の通院加療を要すケガ)、または入院したもの。 ② 事業所の責任や過失の有無によらない。
(2) 感染症、食中毒及び結核が発生した場合 <ul style="list-style-type: none"> ① 感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定められている「疾病分類表」に掲載されているもの及びノロウイルスや疥癬症、食中毒等を対象とする。なお、原因不詳でも、嘔吐や下痢、高熱が伴う症状が10人以上、もしくは入所者の半数を超える場合には報告する。 ② 個々の保険者で別途、届出義務が定められている場合は、それに従うこと。
(3) 職員(従業員)の法令違反、不祥事等が発生した場合
(4) その他、報告が必要と認められる事故が発生した場合

① 無断外出により外部組織に捜索依頼した場合など

(2) 事故発生の状況 (行政への報告を要しないもの)

内容	発生件数	内容	発生件数
① 転倒 (けがの有無は問わない)	47 件	⑧ 異食 (治療を要したもの)	0 件
② 転落 (けがの有無は問わない)	11 件	⑨ 無断外出 (自主捜索)	0 件
③ ずり落ち (けがの有無は問わない)	12 件	⑩ 利用者間のトラブル (けがあり)	0 件
④ 表皮剥離	6 件	⑪ 誤薬 (実際に飲んだ)	2 件
⑤ 擦過傷	3 件	⑫ 入れ歯、メガネ、補聴器等の破損	0 件
⑥ 打撲	3 件	⑬ その他	3 件
⑦ 誤飲・誤嚥 (つまった)	1 件	合計	88 件

3 ひやりハットの取り組み

(1) 身体的事項

()内は事故

内容	発生件数	内容	発生件数
①転倒しそうになった (ふらつき)	269(44)	⑧異食 (治療を要しないもの)	2 (0)
②転落しそうになった	81(14)	⑨無断外出 (出て行きそうになった)	4(0)
③ずり落ちそうになった	51(10)	⑩利用者間のトラブル (けがなし)	1(0)
④はさみこみ (表皮剥離していない)	1 (6)	⑪配薬ミス (実際に飲んでいない)	2(5)
⑤こすった (擦過傷にはならない)	2(11)	⑫	
⑥ぶつけた (打撲はしていない)	8 (2)	⑬その他 (火傷・脱水他)	6(3)
⑦誤飲・誤嚥 (むせた)	4 (1)	合計	431(96)

(2) 介護者中の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
① 車椅子等の取扱いを誤った	1 (0)	③ その他機具の取扱いを誤った	0 (0)
② ベッドの取扱いを誤った	0 (0)	④ 支持 (支え方)、介助方法を誤った	11 (0)
③ 入浴器具の取扱いを誤った	0 (0)	⑤ 利用者間の誤った介助があった	8 (0)
④ 介護器具の取扱いを誤った	0 (0)	⑥ その他 (浴槽で泳いだ)	21 (0)
⑤ 医療器具の取扱いを誤った	0 (0)	合計	41 (0)

※1 「車椅子等」とは→歩行器、杖等の移動に使用する器具を示す。

※2 「医療器具」とは→在宅酸素、胃ろうチューブ、バルン、点滴等の取扱いを示す。

(3) その他の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
①車椅子等の整備に不備があった	0 (0)	⑥その他機具の備に不備があった	0 (0)
②ベッドの整備に不備があった	0 (0)	⑦衛生手順のミスがあった	0 (0)
③入浴器具の整備に不備があった	0 (0)	⑧持ち物取違い、紛失、破損	0 (0)
④介護器具の整備に不備があった	0 (0)	⑨その他 ()	0 (0)
⑤医療器具の整備に不備があった	0 (0)	合計	0 (0)

※3 「連絡ミス」とは→ケアプランの記載事項の連絡ミスを示す。(逆にケアプランへの記載漏れ含む)

(4) ひやりハットの分析

()内は事故

発生場所	件数	発見の契機	件数	発生曜日	件数	発生時間	件数
居室	242(58)	職員が発見	411(74)	月曜日	65(19)	0:00～ 2:59	11(4)
食堂	84(19)	本人の通報	12(15)	火曜日		3:00～ 5:59	26(5)
浴室	8 (8)	他利用者の通報	4 (0)	水曜日	73(16)	6:00～ 8:59	76(18)
トイレ	65(7)	家族の通報	0 (1)	木曜日	64(13)	9:00～ 11:59	101(27)
機能訓練室	0(0)	センサー作動	4 (6)	金曜日		12:00～14:59	85 (18)
廊下	30(1)	その他	0(0)	土曜日	44(9)	15:00～17:59	71 (10)
移送時	2(3)			日曜日	53(7)	18:00～20:59	
その他	0(0)					21:00～23:59	22(4)

合計	431(96)	合計	431(96)	合計	431(96)	合計	431(96)
----	---------	----	---------	----	-------------	----	---------

※2 (1)(2)の①～⑬までの内容を対象として分析します。

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮澤正夫	令和4年5月1日

4 身体拘束の状況報告

(1) 身体拘束（合法的手続きに基づく拘束の実施）

	身体拘束事項	件数
①	徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
②	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
③	自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む。	1件
④	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る。	0件
⑤	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。	0件
⑥	車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりにしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。	1件
⑦	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する。	0件
⑧	脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣（つなぎ服）を着せる。	0件
⑨	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
⑩	行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。	0件
⑪	自分の意志で開けることのできない居室等に隔離する。	0件
⑫	その他	0件
	合計	2件

※1 「身体的拘束等とは」→指定基準において禁止の対象となっている行為は、「身体的拘束その他、利用者の行動を制限する行為」です。厚生労働省が発行した「身体拘束ゼロへの手引き」では、具体的な行為として、以上のような行為をあげています。なお、「言葉による拘束」や、「虐待的な行為」も含まれます。

※2 「当報告書の目的は」→以上の行為がないことを確認することと、発見した場合、速やかに解決することです。発見しても目をつぶらず、即時、対応することで解決を図りましょう。

(2) 無届の拘束の発見

項目	説明
① 無届の拘束の有無	無
② 発見の職（通報者）	-
③ 拘束の概要	-
④ 行われていた事情	-
⑤ 対処	-

※1 届出がされていなくても緊急性があり実施され、直ちに合法的な手続きが実施されたものは含みません。 ※2 発見後、直ちに中止した場合は「あり」として記載してください。

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮澤正夫	令和3年5月1日

Ⅲ 会計・経理

1 主な収入、人件費の状況（エネルギー支出）

	稼働数	(率)	収入・支出管理	金額(円)	(率)
(1)信濃寮	80×365				
① 稼働率	26,962 床	92.3%	① 主な収入	232,560,006	
② 入退所空床	1,184 床	4.1%	② 人件費支出	160,567,244	69.0%
③ 入退院空床	1,054 床	3.6%	③ エネルギー支出	14,076,597	6.1%
(2)ゆめの郷	68×365 ×4			(350,068,364)	
① 稼働率	22,937 床	96.8%	① 主な収入	321,659,435	
② 入退所空床	433 床	0.5%	② 短期収入	28,408,929	
③ 入退院空床	351 床	2.7%	③ 人件費支出	249,940,362	71.4%
④ 短期入所稼働率	2,024 床	87.6%	④ エネルギー支出	15,639,284	4.5%
(3)かなえデイ	750×12				
① 稼働率	4,751.3 名	52.8%	① 主な収入	59,906,436	
② キャンセル(欠席)	147	1.6%	② 人件費支出	52,527,295	87.7%
③ 受入れ拒否状況	0	0%	③ エネルギー支出	5,980,478	10.0%
(4)デイ四季	750×12				
① 稼働率	5,768 名	63.7%	① 主な収入	60,219,150	
② キャンセル(欠席)	18	0.2%	② 人件費支出	48,247,491	80.1%
③ 受入れ拒否状	0	0%	③ エネルギー支出	4,319,141	7.2%
(5)ゆめの郷ケアプラン	35×2×12				
① 延べケアプラン数	666 件	79.3%	① 主な収入	7,165,539	
			② 人件費支出	6,350,663	88.6%
			③ エネルギー支出	223,330	3.1%
(6)かなえ包括					
	2,676		① 主な収入	29,079,762	
			② 人件費支出	19,328,539	66.5%

			③エネルギー支出	196,920	0.7%
(7)エリア					
			① 主な収入	738,999,257	
			② 人件費支出	536,961,594	72.7%
			③エネルギー支出	40,435,750	5.5%

注①→デイサービスの稼働率は「定員×稼働日数」を100としてください。

注②→ケアプランセンターは職員の常勤換算により、指定基準上、対応可能な件数(35件×職員常勤換算)を100としてください。(支援のプラン数も同様です。)

注③→ホームヘルプは1日のサービス提供時間を1人5時間とし、常勤換算と稼働日数かけた数を100としてください。

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	萱垣充英	令和4年5月1日

2 経営の状況 (振り返り)

(1) 飯田エリア
事業活動計算書

① サービス活動増減差額 22,460 千円 前年比 (▲15,461 千円)

② その他

- ・飯田エリア本部繰入 計 13,640 千円 (ゆめ 9,37 千円・四季 1,870 千円・かなえデイ 2,40 千円)
- ・長期借入金返済 ゆめの郷⇒本部(5,000 千円) ゆめの郷⇒かなえデイ(10,000 千円)
信濃寮 ⇒本部(6,650 千円)

【参考：6年間の比較 千円】

飯田エリア	サービス活動収益	エリア人件費	人件費率	経費率
28年度	693,401	437,162	63.5%	27.1%
29年度	737,129	458,540	62.2%	26.2%
30年度	745,027	451,170	60.5%	26.5%
令和1年度	753,079	488,433	64.8%	25.9%
令和2年度	762,183	499,252	65.5%	25.0%
令和3年度	750,101	498,995	66.5%	25.9%

(2) 令和3年度各事業所経常増減差額 (千円)

飯田エリア 各事業所	サービス活動 増減差額	サービス活動 増減差額比率	経常増減差額	経常増減差額 比率
養護老人ホーム信濃寮	5,260	2.2%	4,754,490	1.9 %
かなえデイサービスセンター	▲5,508	▲8.9%	▲5,576,667	▲9.0%
ゆめの郷	17,916	5.0%	16,656,826	4.7%
デイサービスセンター四季	▲947	▲1.5%	▲1,289,790	▲2.1%
ゆめの郷ケアプランセンター	▲446	▲6.2%	▲610,652	▲8.5%
かなえ地域包括支援センター	5,887	19.2%	5,891	19.3%

(3) 考察

- ・飯田エリア 6事業のうち3事業(在宅介護サービス)が赤字となった。
- ・通所介護事業については、新型コロナウイルス感染拡大以降、稼働率が改善されない。
- ・ゆめの郷については、長期定員を68床へ増員。退所者が28名と多くなり稼働率確保に苦しんだ。
- ・通所介護事業(かなえ、四季)の稼働回復が飯田エリアの経営回復の最重要課題である。
- ・信濃寮は措置控えが解消されつつある。

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮沢正夫	令和3年5月1日

IV 安全対策

1 災害安全対策の状況

(1) 避難誘導訓練の状況

	実施日	訓練内容	参加者	参加数	備考
①	5月24日	火災による夜間想定避難訓練	職員・利用者様	85名	信濃寮
②	9月27日	地震及び非常災害避難訓練	職員・利用者様	90名	信濃寮
④	6月9日	夜間想定・情報伝達・避難誘導等	職員・利用者様他	50名	ゆめの郷
⑤	11月30日	地震総合防災訓練	職員・利用者様他	50名	ゆめの郷
⑥	11月24日	地震防災訓練	職員・利用者様	32名	かなえデイ
⑦	3月27日	火災訓練・誘導訓練	職員・利用者様	30名	かなえデイ
⑧	9月28日	火災避難訓練・情報伝達訓練	職員・利用者様	36名	デイ四季

(2) 点検の状況

	内容	実施日①	実施日②	備考
①	火災警報設備	4月9.12日	10月21日	信濃寮
②	火災警報設備	10月15日	3月16日	ゆめの郷・デイ四季
③	火災警報設備	11月1日	-	かなえデイ
④	消火器・スプリンクラー	4月15日	10月25日	信濃寮
⑤	火災警報設備	10月15日	3月16日	ゆめの郷・デイ四季
⑥	非常電源設備	10月15日	3月16日	ゆめの郷・デイ四季
⑦	消防用発電設備	4月15日	-	信濃寮

2 交通安全対策の状況

(1) 交通安全対策の状況

免許証、任意保険証の定期的確認を行う。

ミーティングにおける安全運転の呼びかけとポスターによる交通安全の啓蒙活動を重点的に行う。

交通安全週間の周知

(2) 事故発生の状況

	公務中の交通事故	通勤途上の交通事故	備考
①人身事故	-	-	
②対物事故	1	-	
③自損事故	1	-	施設内駐車場
④その他	-	-	
合計	2	-	

V 職員関係

施設名	委員会名	記載者	記載日
信濃寮	苦情解決委員会	萱垣尚英	令和4年5月1日

1 必須委員会、研修会の実施状況

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月2日
出席者	相談員 ケアマネ、介護主任 介護副主任、リーダー、介護士
議題	事業目標の反省 苦情に対する対応方針について
内容	苦情に対する対応方針について (個人に対して苦情が発生した場合)

第1回研修

① タイトル	職員会
② 企画担当	苦情解決委員会
② 開催日	令和3年4月2日
③ プログラム	苦情に対する対応方針について 1 昨年度の苦情件数・内容報告 2 作成した対応で準を全職員で読み合わせ・周知

エリア名	委員会名	記載者	記載日
飯田エリア（ゆ）	苦情解決委員会	山田美勝	令和4年5月15日

V 職員関係

1 必須委員会、研修会の実施状況

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会

開催日	4月12日
出席者	施設長 相談員 ケアマネ看護師 介護主任 介護副主任 事務員 栄養士
議題	苦情解決指針、マニュアルの流れの確認
内容	苦情の発生から解決まで流れを確認する。 苦情の報告、記録の仕方、提示方法、周知徹底と取り決めの確認。

施設名	委員会名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	事故防止委員会	萱垣尚英	令和4年5月1日

(2) 事故防止委員会

① 第1回委員会(他 毎月開催)

開催日	毎月1回および事故発生時随時開催
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	検証と対策
内容	事故の検証と対策 ヒヤリハット検証と対策

第1回研修

① タイトル	誤薬0に向けて
② 企画担当	事故防止委員会
③ 開催日	令和3年7月30日
④ プログラム	<ol style="list-style-type: none"> 1 誤薬とは <ul style="list-style-type: none"> ・誤薬事故報告 (R2.4~R3.6) 2 グループワーク、発表 <ul style="list-style-type: none"> ・原因、対策について討議 3 看護師より 4 まとめ 委員長より 5 終わりに 相談員より

第2回研修

① タイトル	窒息に対する救急法
② 企画担当	事故防止委員会
④ 開催日	令和3年12月17日
⑤ プログラム	講師 信濃寮看護師 <ol style="list-style-type: none"> 1 窒息の予防と対応 2 実技「窒息・心肺停止の対応」 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイムリック法 (胸部突き上げ法)

	<ul style="list-style-type: none"> ・背部叩打法・AED 3 グループワーク 窒息事故の事例をもとに ・問題点 ・信濃寮で起きたらどう対応するか ・発表 4 まとめ
--	--

エリア名	委員会名	記載者	記載日
飯田エリア（ゆ）	事故防止委員会	山田美勝	令和4年5月15日

（2）事故防止委員会

① 第1回委員会(他 毎月開催)

開催日	第二木曜日・事故発生時随時開催
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	事故の検証、今後の対策、情報交換
内容	①前年度事故振り返りから今年度の事故対策について ②前月事故・ヒヤリはっと事例検討

第1回研修

① タイトル	介護施設内での転倒を知っていただくために
② 企画担当	事故防止委員会
③ 開催日	令和3年8月12日
④ プログラム	①全国老協資料を基に、事故防止における仕組みづくりステートメントを確認 ②入所者及びご家族と共有すべき情報について ③老年症候群としての転倒についての基礎知識を知る

第2回研修

① タイトル	安全対策研修会
② 企画担当	事故防止委員会
③ 開催日	令和4年1月13日
④ プログラム	①介護リスクマネジメントの基本知識 ②事故防止の具体策 ③認知症利用者の事故防止対策

施設名	委員会名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	身体拘束廃止委員会	萱垣尚英	令4和年5月1日

(3) 身体拘束廃止委員会

① 第1回委員会(他 毎月開催)

開催日	毎月1回
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	身体拘束廃止の現況と検証
内容	拘束の現況確認と分析 11項目身体拘束廃止の徹底と確認事項 権利擁護、虐待防止事項

第1回研修

① タイトル	虐待防止～日々の介護から尊厳を考える～
② 企画担当	身体拘束廃止委員会
③ 開催日	令和3年8月23日
④ プログラム	<p>高齢者介護から考える尊厳とは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 権利擁護 2 尊厳を守るケア 3 グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・ 尊厳を守るためにあなたはどうか接していますか ・ 普段使っている言葉について考えてみましょう。 どんな場面でその言葉が出てしまうのか 変わり言葉とアフターフォローの言葉 できない場合の表現の仕方 4 まとめ

第2回研修

① タイトル	身体拘束の理解・ゼロについて考える
② 企画担当	身体拘束廃止委員会
③ 開催日	令和4年2月28日
④ プログラム	<ol style="list-style-type: none"> 1 身体拘束について学習する。 <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束指針について ・市村正文様 身体拘束の説明 2 職員が利用者様になってみましょう。 3 グループワーク～利用者様体験をしてみよう～ <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の気持ちになってどうでしたか？ ・どのような寄り添いをすればいいでしょうか？

エリア名	委員会名	記載者	記載日
飯田エリア（ゆ）	身体拘束廃止委員会	山田美勝	令和4年5月15日

（3）身体拘束廃止委員会

① 第1回委員会(他 毎月開催)

開催日	第一月曜日
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	身体拘束廃止の現状と対応策
内容	<ol style="list-style-type: none"> ①身体拘束実施者・状況確認 ②身体拘束3要件から見るケース検証 ③記録内容確認

第1回研修

① タイトル	認知症ケアについて
② 企画担当	身体拘束廃止委員会
③ 開催日	令和4年5月25日
④ プログラム	<ol style="list-style-type: none"> ①主な認知症の種類と特徴 ②認知症状に対する薬物療法と留意点について ③薬に頼らないアクティビティケア

権利擁護・高齢者虐待防止研修

第2回研修

① タイトル	高齢者虐待の予防と対応 三好登志行講師
② 企画担当	身体拘束廃止委員会
③ 開催日	令和3年12月17日
④ プログラム	①虐待防止に関する法規制

	②虐待発生の背景と要因 ③虐待発生時の対処
--	--------------------------

施設名	委員会名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	感染症及び食中毒防止委員会	萱垣尚英	令和4年5月1日

(4) 感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	毎月1回
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	感染症の予防と対策
内容	1 現況報告 検証 2 予防と対策 3 感染症マニュアルの確認、見直し

第1回研修

① タイトル	食中毒・感染症・ワクチン接種についての理解
② 企画担当	感染症及び食中毒防止委員会
③ 開催日	令和3年5月31日
④ プログラム	1 食中毒について 2 明星学園、新型コロナウイルスの事例報告 3 ガウンテクニック 4 ワクチン接種について 5 質疑応答

第2回研修

① タイトル	感染性のある菌の拡大を防ぐためのスキルアップ
② 企画担当	感染症及び食中毒防止委員会
③ 開催日	令和3年10月4日
④ プログラム	感染性のある菌の拡大を防ぐためのスキルアップ

エリア名	委員会名	記載者	記載日
飯田エリア（ゆ）	感染症及び食中毒防止委員会	山田美勝	令和4年5月15日

（4）感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	第三月曜日
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	感染症の予防と対策
内容	①長野県・飯田下伊那、感染症情報確認 ②施設面会、職員の行動制限について協議 ③施設内標準予防策確認事項

第1回研修

① タイトル	夏季感染症予防・蔓延対策
② 企画担当	感染症及び食中毒防止委員会
③ 開催日	令和3年6月21日
④ プログラム	①感染対策の3つの柱「感染源の排除」「感染経路の遮断」「抵抗力の向上」 ②食中毒の特徴と予防方法 ③MRSA や CD トキシン保菌発症者に対する感染症対策

第2回研修

① タイトル	冬季感染症予防・蔓延対策
② 企画担当	感染症及び食中毒防止委員会
③ 開催日	令和3年10月18日
④ プログラム	①コロナウイルス感染症対策確認 ②嘔吐物処理・居室対応手順確認 ③日常的な物品の感染予防について決定事項周知

施設名	委員会名	記載者	記載日
養護老人ホーム 信濃寮	褥瘡防止委員会	萱垣尚英	令和4年5月1日

(5) 褥瘡防止委員会

① 第1回委員会(他 毎月開催)

開催日	毎月1回
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	検証と分析
内容	1 現況報告 2 ブレーデンスケールから褥瘡を考察 3 褥瘡予防計画書の作成と防止策の検討 4 おむつ類の適正確認

第1回研修

① タイトル	PT 指導
② 企画担当	褥瘡防止委員会

② 開催日	令和3年度 PT指導日（偶数月）
④ プログラム	1 利用者別実技指導及び説明 2 現状分析

第2回研修

① タイトル	褥瘡評価表・計画書の理解を深める
② 企画担当	褥瘡防止委員会
③ 開催日	令和3年11月29日
① プログラム	1 褥瘡危険因子評価チェック表・褥瘡予防対策に関する計画書について ・何のために書くのか 褥瘡危険因子評価表と褥瘡予防計画書の目的の違い ・それぞれの書き方について 用紙の書き方について、用紙の変更点について 2 グループワーク ・実際に利用者様の状態を記入し理解を深める 3 まとめ

エリア名	委員会名	記載者	記載日
飯田エリア（ゆ）	褥瘡防止委員会	山田美勝	令和4年5月15日

（5）褥瘡防止委員会

① 第1回委員会（他毎月開催）

開催日	第三月曜日
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	ブレイデンスケールから考える褥創危険度と対策
内容	①各利用者様発赤・褥瘡状況事例確認 ②褥瘡ケア計画書検証

第1回研修

① タイトル	発赤・褥瘡ゼロに向けて
② 企画担当	褥瘡防止委員会
③ 開催日	令和3年9月16日

④ プログラム	①褥瘡発生のメカニズム ②褥瘡発生リスクをアセスメントする方法 ③ポジショニングの効果
---------	---

(5) 機能向上・排泄委員会

① 第1回委員会(他毎月開催)

開催日	第四月曜日
出席者	施設長 相談員 看護師 ケアマネ 介護士
議題	機能訓練としての関わり
内容	①PT 指導対象者、ケース検証 ②年度目標について

第1回研修

① タイトル	明日から活かせる排泄ケア
② 企画担当	機能向上排泄委員会
③ 開催日	令和3年10月27日
④ プログラム	①排泄のメカニズムについて学ぶ ②正しく動き易い排泄の選び方、使用方法 ③男性のパットの当て方

エリア名	記載者	記載日
飯田エリア	宮澤正夫	令和4年5月1日

2 職員研修の状況

(1) 研修の状況 (必須研修以外主なもの)

	研修名	参加数	研修の内容 (ねらい)
①	特定給食施設従事者研修	1	食中毒、緊急時の対応
②	コロナ感染対策研修	1	予防策指導、検査実技指導
③	飯伊圏域介護保険事業者連絡協議会研修	1	BCPの作成とLIFEの活用
④	安全対策担当研修	1	介護事故リスクマネジメント
⑤	飯田市措置費説明会	3	今年度措置費説明
⑥	特定給食施設従事者研修会	1	給食業務に従事する者の栄養・健康に関する知識の向上及び衛生管理の徹底
⑦	老人福祉施設研究総会	1	

⑧	新型コロナウイルス抗原簡易キット研修会	1	抗原検査キット使用方法等の研修
⑨	飯伊地区防火管理者協議会	1	令和3年度定期総会
⑩	栄養士会飯下支部研修会	1	食物アレルギーの現状と課題
⑪	南信州成年後見地域連携ネットワーク研修会	2	地域で支える権利擁護支援
⑫	介護予防のための地域ケア会議	1	多職種の専門的知見による自立支援・重度化防止の検討会

注①→研修は施設内、施設外を問いません。(法人で開催したものは含みません。)

3 人材育成の状況

(1) 資格取得の状況

		受験者数	合格者数	備考
①	介護福祉士	0	0	
②	介護支援専門員	2	2	
③	社会福祉士	0	0	
④	その他	1	1	
	合計	3	3	

注1→公的資格を対象とします。講習、研修の参加によって得られる資格は対象外とします。

(2) 採用・離職の状況

		正規職員	契約職員	備考
①	採用	3	4	
②	離職	4	5	
③	その他	1	0	産育休
	合計	8	9	

注①→再雇用は含まないこととします。

VI その他

1 預かり金の状況

令和4年3月31日現在

施設名	預かり金総額	人数	備考
信濃寮	156,811,592 円	77 人	
ゆめの郷	62,714,897 円	46 人	
合計	219,526,489 円	123 人	

令和3年度 阿南エリア事業報告（案）

目 次

I	利用者処遇	
1	利用者サービスの状況（振り返り）	1
2	看取りの状況	2
3	行事報告	3
II	運営管理（サービス状況報告）	
1	苦情解決報告	7
2	事故対応報告	8
3	ひやり・ハットの状況報告	9
4	身体拘束の状況報告	10
III	会計・経理	
1	主な収入、人件費の状況（エネルギー支出）	11
2	経営の状況	12
IV	安全対策	
1	災害安全対策の状況	
(1)	避難誘導訓練の状況	16
(2)	点検の状況	16
2	交通安全対策の状況	
(1)	交通安全対策の状況	16
(2)	事故発生の状況	16
V	職員関係	
1	必須委員会、研修会の実施状況	
(1)	苦情解決委員会	16
(2)	事故防止委員会	17
(3)	身体拘束委員会	18
(4)	感染症及び食中毒防止委員会	21
(5)	褥瘡予防委員会	24
2	職員研修の状況	26
3	人材育成の状況	26
VI	その他	
1	預り金の状況	26

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

I 利用者処遇

1 サービスの状況（振り返り）

（1）特別養護老人ホーム赤石寮

昨年度に引き続きコロナ禍にあって、さまざまな制約の元、1年間何とかサービス提供ができたと感じる事業所は多いだろう。面会制限に始まり、外出計画や行事計画の変更を余儀なくされ、利用者様は窮屈に感じたであろうが、職員にとってもストレスが溜まる1年だった。ただ、今まで慣例として行われてきた行事や業務の在り方を根本的に見直し、縮小はしたものの可能な限り継続できた事は一つの成果だったと考える。コロナ感染症の収束を願い今後も“振り返り”を通して、より良いサービスを提供していきたい。

（2）新野デイサービスセンターはなのき荘

コロナ禍で外部ボランティアの受入れには制限があり来荘していただけませんでした。通所時には利用者様に楽しんで帰っていただけるよう、レクの時間は感染予防を徹底して行いました。ホールでの時間の過ごし方、午後のレクリエーション、毎日のリハビリ体操の充実を図り、介護予防にも取り組みました。ただ一つ、職員が濃厚接触の対象者となり予防の観点から休館しサービスが提供できなかった日があった事が残念でした。

（3）特別養護老人ホーム赤石寮 居宅介護支援事業所

地域で生活し続けることができるように、阿南町地域包括支援センター、医療機関とも連携を図り新野地区の福祉の窓口として役割を果たしています。また、介護保険対象者以外の高齢者情報の収集、介護予防についても取り組んでいます。コロナ禍で帰省できず離れて暮らしている家族との連携を密にし、援助できるよう取り組みました。

（4）新野ホームヘルプセンターはなのき

地域人口が減少する中で、利用者も減少しています。赤石寮居宅支援事業所、阿南町地域包括支援センターと連携を図り、地域の高齢者の情報を集め、住み慣れたこの地で生活を続けられるよう寄り添いながら援助してきました。

（5）赤石寮グループホームやすらぎの郷

コロナ感染症が収束せず「持ち込まない対策」による行動制限、予定していた行事も軒並み中止となり、利用者様も家族に会えない日々が続く寂しい思いをされておりました。その中で窓越し面会、オンライン面会、電話等により交流を継続していく事ができました。保育園児との交流会も感染状況を見ながら屋外で実施したり、エリア内の職員の協力で演奏会も出来たりと、心が穏やかになる時間が持てました。

（6）新野高齢者生活支援ハウス

個人の意思を尊重しながら援助が必要な場面での介護保険サービスの利用、またそれ以外の援助もできる範囲で行っています。みんなで集まるお茶会は感染予防の観点からできませんでした。入居者は高齢になってきて介護保険対象者が増え、施設サービスによる退居者もありました。

阿南エリア 1

2 看取りの状況

赤石寮

令和3年度

	氏名	逝去場所	日付	死 因	ターミナル	入所期間	享年
1	A	転院	5/10	長期入院			歳
2	B	施設	5/14	老衰	急逝	6年1ヶ月	70歳
3	C	施設	5/29	老衰	看取り6日	11年7ヶ月	90歳
4	D	施設	6/16	老衰	急逝	4年4ヶ月	91歳
5	E	転院	7/6	長期入院			歳
6	F	施設	7/14	老衰	急逝	4年1ヶ月	98歳
7	G	施設	8/15	老衰	看取り18日	1年3ヶ月	102歳
8	H	施設	8/17	老衰	急逝	11年	93歳
9	I	施設	9/11	老衰	看取り9日	1年	90歳
10	J	施設	10/7	老衰	看取り1日	2年6ヶ月	103歳
11	K	施設	11/6	老衰	看取り1日	15年7ヶ月	87歳
12	L	施設	11/10	老衰	看取り17日	7年4ヶ月	104歳
13	M	施設	11/28	老衰	急逝	12年4ヶ月	103歳
14	N	施設	12/13	老衰	看取り1日	2年5ヶ月	90歳
15	O	施設	12/17	老衰	看取り5日	5ヶ月	100歳
16	P	施設	1/3	老衰	看取り2日	2年1ヶ月	90歳
17	Q	施設		老衰	看取り2日	1年11ヶ月	104歳
18	R	施設	1/25	老衰	看取り9日	12年ヶ月	100歳
19	S	施設	2/25	老衰	看取り5日	2ヶ月	97歳
20	T	施設	3/3	老衰	看取り3日	4年9ヶ月	99歳
21	U	施設	3/14	老衰	急逝	4年9ヶ月	79歳

※1 網掛け→病院での逝去 ※2 二重線→四半期ごとの区切り

(3) 看取りの状況 (まとめ)

従来型の赤石寮では、南信州広域連合からの照会により入所者を受け入れている。受け入れには、入院治療の必要がある場合、その他適切なサービスを提供することが困難な場合を除いて、すべて受け入れていますので必然的に入所者の重度化に繋がり平均介護度が4.3となっている。

令和3年度は、逝去された方は19名いた。その他長期入院による退所者が2名いたので、21名の方が退所したことになる。

全体の傾向として、病院で最期を迎える方より赤石寮で最期を迎える方が多く、13名の看取り

介護を行った。

コロナ感染症の収束ができないなか、家族や親しい人と最期まで寄り添っていただける介護を提供したいと考えながらも、乗り越える課題が大きく満足がいく看取りに繋がらなかったと感じます。

しかしながら、ご家族様からの感謝の言葉をいただくと心が救われます。

今後も、課題解決ができるよう励みたいと考えます。

阿南エリア 2

施設名	記載者	記載日
赤石寮	長谷 たつ江	令和4年5月1日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生日会	その他
4月	花見(8)	選択食	各ユニットで対応	散髪 リネン入れ替え
5月	花祭り(8)こいのぼり(31) 兜作り(31)	選択食 焼き肉大会(19)	各ユニットで対応	散髪 回生堂診察
6月	菖蒲湯(7~9)	選択食 焼き肉大会(10) 蔵バイキング(29) 焼きそば作り(24)	各ユニットで対応	散髪 コロナワクチン予防接種1回目
7月	夏祭り(25)	選択食 協力会訪問販売(食品) (4)	各ユニットで対応	散髪 利用者採血 利用者胸部レントゲン撮影 回生堂往診 シニアクラブ草刈り コロナワクチン予防接種2回目
8月	七夕飾り(2) 迎え火(13) 送り火(15) 流しそうめん(31)	選択食	各ユニットで対応	散髪
9月	敬老祝賀会(21) 彼岸法要(23)	選択食	各ユニットで対応	赤石寮ボランティア 散髪 協力会草刈り 回生堂往診
10月	運動会(17・24・31) 秋刀魚焼き(7)	選択食	各ユニットで対応	赤石寮ボランティア 信金ボランティア 散髪 地震防災訓練
11月	秋刀魚焼き(4) 焼き芋大会(12)	選択食	各ユニットで対応	赤石寮ボランティア 信金ボランティア 夜間想定火災避難訓練 インフルエンザ予防接種① 回生堂往診 散髪
12月	ゆず湯(14~)成道会(8) クリスマス・忘年会(19) 餅つき(16) 松飾り(28) お年とり(31)	選択食 蔵バイキング(19)	各ユニットで対応	赤石寮ボランティア インフルエンザ予防接種② 下条村訪問 売木村訪問 散髪 大掃除
1月	元旦(1) 正月遊び(1~3) 松納め(5) 書き初め(2) 七草粥(7) 鏡開き(11)	選択食	各ユニットで対応	散髪 回生堂往診
2月	はんぐい抜き(1) ぼたもち(2) 節分・まめまき(3)	選択食	各ユニットで対応	コロナワクチン予防接種3回目
3月	春彼岸(22) ぼたもち(22)	選択食	各ユニットで対応	散髪 回生堂往診

--	--	--	--	--

※ 毎月行事：内科診察/歯科診察/口腔ケア/ミールラウンド/PT指導

阿南エリア 4

施設名	記載者	記載日
新野デイサービスセンター	小泉 雅子	令和4年5月1日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月	お花見ドライブ (送迎時に行なう)	春のミニドライブ		リネン布団交換 夜勤職員健康診断 PT指導
5月	花祭り 端午の節句	折り紙かぶと作成 脳トレーニング		PT指導
6月		サイコロゲーム なつかしの歌		PT指導
7月	七夕祭り	七夕飾り作り タオル体操 盆踊り練習		PT指導
8月	盆踊り	かき氷作り お手玉送りゲーム 輪投げ		PT指導
9月	敬老週間	敬老週間職員余興 棒体操 ゲートボール		地震防災訓練 PT指導
10月	ミニ運動会	ミニ運動会 くじ引きゲーム 数え歌合唱		職員健康診断 PT指導
11月		電報ゲーム リハビリ体操		インフルエンザ予防 PT指導
12月	正月準備 クリスマス会	おやす作り クリスマス工作 クリスマス会職員余興		大掃除 PT指導
1月	初詣	かるた取り/百人一首 坊主めぐり/書き初め 雪祭り		PT指導

2月	豆まき	鬼面作り 雪合戦ゲーム ボール遊び		PT指導
3月	ひな祭り	お雛様工作		PT指導

阿南エリア 5

施設名	記載者	記載日
やすらぎの郷	勝野 晋子	令和4年5月1日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月	花見(新野、売木)(21) 雛祭り(3)	行人様(29)五平餅		運営推進会議(書面にて報告)／栄養スクリーニング／事故防止委員会 身体拘束廃止委員会／認定調査 1名
5月	花祭り(8)	保育園交流会(28)屋外		認定調査 1名 食中毒感染症予防委員会 コロナワクチン(11)利用者①
6月	菖蒲湯(3.4)	お楽しみ日(17)焼肉 保育園交流会(11)屋外 音楽会(25)zoomで鑑賞	1名 (食事会)	運営推進会議(書面にて報告) コロナワクチン(1.4.18)利用者②. 職員 ①② 退所2名、入所2名 散髪
7月	ダニ対策(バルサン) 土用の丑の日(28)鰻	お楽しみ日(23)餃子、巻寿司 保育園交流会(8)屋外		認定調査 1名／預り金報告 コロナワクチン(2)職員②
8月	七夕(7)盆踊り練習(8)迎 え火(13)送り火(15)	お楽しみ日(19)ちらし寿司、 お菓子引き 歌声喫茶(8)	2名 (食事会)	運営推進会議(書面にて報告)褥瘡予 防委員会／感染症・食中毒予防委員会 / 身体拘束廃止委員会 / 退所 1名
9月	彼岸(20)おはぎ作り	お楽しみ日(21)祝賀会(満 100歳祝)赤飯、刺身	1名 (食事会)	認定調査 1名/入所 1名 協会会草刈り / 健康診断
10月	秋刀魚焼(9)	保育園交流会(11)芋掘り 歌声喫茶(23)	1名 (食事会)	運営推進会議(書面にて報告) 栄養スクリーニング
11月	干し柿作り	お楽しみ日(2)柿採り(下條)	1名 (食事会)	預り金報告 食中毒感染症予防委員会 インフルエンザ予防接種
12月	障子貼り おやす作り クリスマス忘年会(20) 柚子湯(21.22) 餅つき(28) 大晦日(31)	歌声喫茶(20) Xmas 演奏会(24)ジュリーズ 歳取りご馳走作り(31)	2名 (食事会)	運営推進会議(書面にて報告) 散髪 外部評価(自己評価)

1月	書初め(2)切り初め(3)七草粥(7)餅花作り(13)雪まつり(中止、DVD鑑賞)	保育園交流会(13)(餅花、手紙渡し別々に作る) お楽しみ日(28)正月遊び	1名 (食事会)	退所1名
2月	はんぐいぬき(1)ぼた餅 節分(3)豆まき、鯛 バレンタインデー(14)	お楽しみ日(3)節分		運営推進会議(書面にて報告) 外部評価(訪問指導)(25) コロナワクチン③(15, 28) 入所1名 PT褥瘡委員会/身体拘束廃止委員会
3月	春彼岸(21)ぼた餅 雛祭り(3)ちらし寿司、桜餅	保育園お別れ会(1) お楽しみ日(3) 味噌作り(16)	2名 (食事会)	回生堂往診(23) 預り金報告

毎月：新野診療所薬受け、体重測定、赤石寮ボランティア、移動図書館、PT指導、エリア会議、職員会JAみなみ信州阿南歯科診療所往診、口腔ケア、口腔ケア指導
毎週：訪問看護「さくら」健康管理 移動販売車

阿南エリア 6

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

II 運営管理 (サービス状況報告)

1 苦情解決報告

(1) 苦情件数

(令和3年度)

	苦情内容	事業所宛	第三者委員宛	サービス評価事業
①	サービス利用に係わる事項	0件	0件	0件
②	職員の接遇	0件	0件	0件
③	事故・被害・損害	0件	0件	0件
④	利用者間のトラブル	0件	0件	0件
⑤	建物の構造に対する要望	0件	0件	0件
⑥	法人・施設・事業所運営に対する要望	0件	0件	0件
⑦	契約内容に関する要望	0件	0件	0件
⑧	制度・施策・法律に関する要望	0件	0件	0件
⑨	その他(事務)	0件	0件	0件
⑩	その他	0件	0件	0件
	合計	0件	0件	0件

(2) 特定事項点検事項(苦情に至らないが自主点検で確認した事項、又は問い合わせがあった事項)

	点検事項	件数
①	短期入所(長期含む)忘れ物	0件
②	デイサービス忘れ物	0件
③	デイサービス送迎時間問合せ	0件
④	ホームヘルプ訪問時間問合せ	0件
⑤	その他訪問時間問合せ	0件
⑥	その他(事務)問合せ	0件

⑦	その他問合せ	0件
	合計	0件

(3) 考察

赤石寮では、苦情対応に以下の工夫をしています。

- 1 面会簿に『ご意見・ご要望』欄を設けて感想を収集している(窓越し面会時にもご意見ありませんでした。)
- 2 第三者委員に家族会へ参加していただく(令和3年度は未開催)
- 3 長野県福祉サービス運営適正化委員会主催の「苦情対応システム研修会」に苦情受付担当者のみならず、第三者委員にも受講を促し知見を深めてもらう(オンライン開催)

令和3年度では、長引くコロナ禍の影響で上記の苦情等を心配しましたが、ありませんでした。

阿南エリア7

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

2 事故対応報告

1. 事故発生の状況(行政への報告を要したもの)

	事故内容	発生件数	家族報告	保険者報告	本部報告
(1)	骨折	2 件	2 件	2 件	2 件
(2)	打撲・捻挫・脱臼	0 件	0 件	0 件	0 件
(3)	切傷・擦過傷	1 件	1 件	1 件	1 件
(4)	その他の外傷	0 件	0 件	0 件	0 件
(5)	異食・誤嚥	0 件	0 件	0 件	0 件
(6)	食中毒	0 件	0 件	0 件	0 件
(7)	感染症・結核	0 件	0 件	0 件	0 件
(8)	職員の法令違反	0 件	0 件	0 件	0 件
(9)	その他	0 件	0 件	0 件	0 件
	合 計	3 件	3 件	3 件	3 件

※介護サービス提供により事故が発生した場合、事故の解決及び再発防止のため、事業所は保険者に速やかに報告することとなっています。その範囲については、以下のとおりとします。

報告すべき事故の範囲
(1) 介護サービスの提供(送迎・通院等含む)により、利用者のケガ、または死亡事故が発生した場合 ①ケガの程度については、医療機関で治療(複数回の通院加療を要すケガ)、または入院したもの。 ②事業所の責任や過失の有無によらない。
(2) 感染症、食中毒及び結核が発生した場合 ①感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定められている「疾病分類表」に掲載されているもの及びノロウイルスや疥癬症、食中毒等を対象とする。なお、原因不詳でも、嘔吐や下痢、高熱が伴う症状が10人以上、もしくは入所者の半数を超える場合には報告する。 ②個々の保険者で別途、届出義務が定められている場合は、それに従うこと。
(3) 職員(従業員)の法令違反、不祥事等が発生した場合
(4) その他、報告が必要と認められる事故が発生した場合 ①無断外出により外部組織に捜索依頼した場合など

2. 事故発生の状況(行政への報告を要しないもの)

内 容	発生件数	内 容	発生件数
① 転倒(けがの有無は問わない)	34 件	⑧ 異食(治療を要したもの)	0 件
② 転落(けがの有無は問わない)	47 件	⑨ 無断外出(自主捜索)	0 件
③ ずり落ち(けがの有無は問わない)	12 件	⑩ 利用者間のトラブル(けがあり)	0 件
④ 表皮剥離	23 件	⑪ 誤薬(実際に飲んだ)	5 件
⑤ 擦過傷	5 件	⑫ 入れ歯、メガネ、補聴器等の破損	1 件
⑥ 打撲	47 件	⑬ その他 ()	19 件
⑦ 誤飲・誤嚥(つまった)	1 件	合 計	194 件

3 ひやりハットの取り組み

1. 身体的事項

()は実際に起こった事故件数

内 容	発生件数	内 容	発生件数
① 転倒しそうになった(ふらつき)	26 (34)	⑧ 異食(治療を要しないもの)	13 (0)
② 転落しそうになった	33 (47)	⑨ 無断外出(出て行きそうになった)	4 (0)
③ ずり落ちしそうになった	15 (12)	⑩ 利用者間のトラブル(けがなし)	22 (0)
④ はさみこみ(表皮剥離していない)	1 (23)	⑪ 配薬ミス(実際に飲んでいない)	3 (5)
⑤ こすった(擦過傷にはならない)	0 (5)	⑫ 入れ歯、メガネ、補聴器等の破損の恐れ	0 (1)
⑥ ぶつけた(打撲はしていない)	4 (47)	⑬ その他 ()	8 (19)
⑦ 誤飲・誤嚥(むせた)	3 (1)	合 計	132 (194)

2. 介護中の事故

内 容	発生件数	内 容	発生件数
① 車椅子等の取扱いを誤った	0 (0)	⑥ その他機具の取扱いを誤った	0 (0)
② ベッドの取扱いを誤った	0 (0)	⑦ 支持(支え方)、介助方法を誤った	0 (0)
③ 入浴器具の取扱いを誤った	0 (0)	⑧ 利用者間の誤った介助があった	0 (0)
④ 介護器具の取扱いを誤った	0 (0)	⑨ その他 ()	0 (0)
⑤ 医療器具の取扱いを誤った	0 (0)	合 計	0 (0)

※1 「車椅子等」とは→歩行器、杖等の移動に使用する器具を示す。

※2 「医療器具」とは→在宅酸素、胃ろうチューブ、バルン、点滴等の取扱いを示す。

3. その他の事項

内 容	発生件数	内 容	発生件数
① 車椅子等の整備に不備があった	0 (0)	⑥ その他機具の備に不備があった	0 (0)
② ベッドの整備に不備があった	2 (0)	⑦ 衛生手順のミスがあった	0 (0)
③ 入浴器具の整備に不備があった	0 (0)	⑧ 持ち物取違え、紛失、破損	1 (0)
④ 介護器具の整備に不備があった	0 (0)	⑨ その他 ()	1 (0)
⑤ 医療器具の整備に不備があった	1 (0)	合 計	5 (0)

※3 「連絡ミス」とは→ケアプランの記載事項の連絡ミスを示す。(逆にケアプランへの記載漏れも含む)

4. ひやりハットの分析

発生場所	件数	発見の契機	件数	発生曜日	件数	発生時間	件数
居室	65 (42)	職員が発見	80 (73)	月曜日	20 (8)	0:00～ 2:59	18 (5)
食堂	16 (5)	本人の通報	2 (6)	火曜日	14 (13)	3:00～ 5:59	12 (8)
浴室	1 (25)	他利用者の通報	5 (1)	水曜日	19 (13)	6:00～ 8:59	13 (7)
トイレ	2 (6)	家族の通報	0 (0)	木曜日	14 (17)	9:00～ 11:59	10 (33)
機能訓練室	4 (0)	センサー作動	11 (10)	金曜日	11 (22)	12:00～14:59	7 (11)
廊下	24 (4)	その他	0 (0)	土曜日	12 (7)	15:00～17:59	17 (12)
移送時	1 (0)			日曜日	13 (10)	18:00～20:59	12 (6)
その他	4 (8)					21:00～23:59	13 (8)
合 計	117 (90)	合 計	98 (90)	合 計	103 (90)	合 計	102 (90)

※4 1.の①～⑬までの内容を対象として分析します。

阿南エリア 9

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

4 身体拘束の状況報告

(1) 身体拘束（合法的手続きに基づく拘束の実施）

	身体拘束事項	件数
①	徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
②	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
③	自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む。	0件
④	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る。	0件
⑤	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。	0件
⑥	車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりにしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。	0件
⑦	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する。	0件
⑧	脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣（つなぎ服）を着せる。	0件
⑨	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
⑩	行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。	0件
⑪	自分の意志で開けることのできない居室等に隔離する。	0件
⑫	その他	0件
	合計	0件

※1 「身体的拘束等とは」→指定基準において禁止の対象となっている行為は、「身体的拘束その他、利用者の行動を制限する行為」です。厚生労働省が発行した「身体拘束ゼロへの手引き」では、具体的な行為として、以上のような行為をあげています。なお、「言葉による拘束」や、「虐待的な行為」も含まれます。

※2 「当報告書の目的は」→以上の行為がないことを確認することと、発見した場合、速やかに解決することです。発見しても目をつぶらず、即時、対応することで解決を図りましょう。

(2) 無届の拘束の発見

項目	説明
① 無届の拘束の有無	無し
② 発見の職（通報者）	
③ 拘束の概要	
④ 行われていた事情	
⑤ 対処	

※1 届出がされていなくても緊急性があり実施され、直ちに合法的な手続きが実施されたものは含みません。 ※2 発見後、直ちに中止した場合は「あり」として記載してください。

阿南エリア 10

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

Ⅲ 会計・経理

1 主な収入、人件費の状況（エネルギー支出）

	稼働率管理(数)	率(%)	収入・支出管理	金額	率(%)
(1) 特別養護老人ホーム	25789 名	90.6 %		312,397,856 円	(収入計)
① 長期入所稼働率	23073 名	90.3 %	①主な収入	281,888,475 円	
② 入退所、院空床(長期)	2478.4 床	9.7 %	②短期収入	30,509,381 円	
③ 短期入所稼働率	2716 名	93.0 %	②人件費支出(率)	217,691,692 円	69.7 %
④ 入退所、院空床(短期)	204.4 床	0.8 %	③エネルギー支出	17,156,389 円	5.5 %
(2) グループホーム					
① 稼働率	3275 名	99.7 %	①主な収入	40,302,621 円	
② 入退所空床(率)	10 床	0.3 %	②人件費支出(率)	31,552,490 円	78.3 %
③ 入退院空床(率)			③エネルギー支出	2,255,939 円	5.6 %
(3) 新野デイサービス					
① 稼働率	6992 名	77.7 %	①主な収入	65,035,599 円	
② キャンセル(欠席)	0 名	0 %	②人件費支出(率)	42,192,440 円	64.9 %
③ 受入れ拒否状況	0 名	0 %	③エネルギー支出	4,535,914 円	7.0 %
(4) ホームヘルプ					
① 延べ提供時間	441 時間	14.0 %	①主な収入	1,835,640 円	
② キャンセル(欠席)	0 時間	0 %	②人件費支出(率)	2,908,829 円	158.5 %
③ 受入れ拒否状況	0 件	0 %	③エネルギー支出	- 円	0.0 %
(5) ケアプラン					
① 延べプラン数	560 件	58.3 %	①主な収入	6,901,840 円	
			②人件費支出(率)	6,449,146 円	93.4 %
			③エネルギー支出	109,460 円	1.6 %
(6) 在宅介護支援					
① 延べプラン数			①主な収入	325,000 円	
			②人件費支出(率)	- 円	
			③エネルギー支出	- 円	
(7) 高齢者支援ハウス					
① 稼働率	2947 名	80.7 %	①主な収入	7,656,845 円	
② 入退所空床(率)	703 床	19.3 %	②人件費支出(率)	1,825,000 円	23.8 %
			③エネルギー支出	640,007 円	8.4 %
エリア合計					
			①主な収入	434,130,401 円	24.6 %
			②人件費支出(率)	302,619,597 円	69.7 %
			③エネルギー支出	24,697,709 円	5.7 %

阿南エリア 11

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

2 経営の状況（振り返り）

(1) 事業活動計算書より

表1 (赤石寮拠点区分)

平成29年度～令和3年度

勘定科目		平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	趨勢指標
サービス活動増減の部	収益											
	介護保険事業収益	455,565,480	99.8%	453,755,413	99.9%	455,959,853	99.9%	471,360,701	100.0%	445,490,654	102.5%	97.8
	経常経費寄附金収益	752,000	0.2%	446,423	0.1%	370,000	0.1%	140,000	0.0%	210,000	0.0%	27.9
	サービス活動収益計(1)	456,317,480	100%	454,201,836	100.0%	456,329,853	100.0%	471,500,701	100.0%	434,455,401	100.0%	95.2
	費用											
	人件費	306,486,727	67.2%	303,669,918	66.9%	313,584,270	68.7%	309,342,963	65.6%	302,619,597	69.7%	98.7
	事業費	78,943,728	17.3%	78,366,367	17.3%	77,408,909	17.0%	73,935,820	15.7%	73,942,270	17.0%	93.7
	事務費	32,042,977	7.0%	33,045,076	7.3%	33,643,527	7.4%	32,327,389	6.9%	29,467,420	6.8%	92.0
	減価償却費	17,617,965	3.9%	17,738,230	3.9%	15,111,613	3.3%	16,255,714	3.4%	16,847,784	3.9%	95.6
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 9,367,446	-2.1%	△ 8,758,063	-1.9%	△ 6,481,413	-1.4%	△ 6,481,413	-1.4%	△ 6,316,038	-1.5%	67.4
サービス活動費用計(2)	425,723,951	93.3%	424,061,528	93.4%	433,266,906	94.9%	425,380,473	90.2%	416,561,033	95.9%	97.8	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	30,593,529	6.7%	30,140,308	6.6%	23,062,947	5.1%	46,120,228	9.8%	17,894,368	4.1%	58.5	
サービス活動外増減の部	収益											
	受取利息配当金収益	42,070	0.0%	8,214	0.0%	9,603	0.0%	8,261	0.0%	4,946	0.0%	11.8
	その他のサービス活動外収益	13,222,628	2.9%	7,284,181	1.6%	2,294,880	0.5%	1,591,094	0.3%	9,186,160	2.1%	69.5
	サービス活動外収益計(4)	13,264,698	2.9%	7,292,395	1.6%	2,304,483	0.5%	1,599,355	0.3%	9,191,106	2.1%	69.3
	費用											
	その他のサービス活動外費用	1,430,776	0.3%	340,253	0.1%	0	0.0%	564,345	0.1%	670,961	0.2%	46.9
サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	11,833,922	2.6%	6,952,142	1.5%	2,304,483	0.5%	1,035,010	0.2%	8,520,145	2.0%	72.0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	42,427,451	9.3%	37,092,450	8.2%	25,367,430	5.6%	47,155,238	10.0%	26,414,513	6.1%	62.3	

表2 (赤石寮)

平成29年度～令和3年度

勘定科目		平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	趨勢指標
サービス活動増減の部	収益											
	介護保険事業収益	315,454,713	99.8%	315,845,583	99.9%	321,220,369	99.9%	330,248,544	100.0%	323,438,109	103.5%	102.5
	経常経費寄附金収益	742,000	0.2%	406,423	0.1%	335,000	0.1%	135,000	0.0%	205,000	0.1%	27.6
	サービス活動収益計(1)	316,196,713	100.0%	316,252,006	100.0%	321,555,369	100.0%	330,383,544	100.0%	312,397,856	100.0%	98.8
	費用											
	人件費	212,187,475	67.1%	211,243,137	66.8%	218,837,148	68.1%	219,775,413	66.5%	217,691,692	69.7%	102.6
	事業費	55,567,692	17.6%	55,835,990	17.7%	57,077,605	17.8%	54,458,191	16.5%	55,456,542	17.8%	99.8
	事務費	24,181,284	7.6%	24,617,514	7.8%	24,600,830	7.7%	24,076,788	7.3%	22,575,502	7.2%	93.4
	減価償却費	13,383,014	4.2%	13,594,197	4.3%	11,153,680	3.5%	11,830,506	3.6%	12,375,511	4.0%	92.5
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 7,623,877	-2.4%	△ 7,014,494	-2.2%	△ 4,737,844	-1.5%	△ 4,737,844	-1.4%	△ 4,737,844	-1.5%	62.1
サービス活動費用計(2)	297,695,588	94.1%	298,276,344	94.3%	306,931,419	95.5%	305,403,054	92.4%	303,361,403	97.1%	101.9	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	18,501,125	5.9%	17,975,662	5.7%	14,623,950	4.5%	24,980,490	7.6%	9,036,453	2.9%	48.8	
サービス活動外増減の部	収益											
	受取利息配当金収益	34,737	0.0%	6,056	0.0%	6,834	0.0%	5,644	0.0%	3,157	0.0%	9.1
	その他のサービス活動外収益	12,398,230	3.9%	1,790,741	0.6%	1,284,761	0.4%	1,084,375	0.3%	8,942,633	2.9%	72.1
	サービス活動外収益計(4)	12,432,967	3.9%	1,796,797	0.6%	1,291,595	0.4%	1,090,019	0.3%	8,945,790	2.9%	72.0
	費用											
	その他のサービス活動外費用	1,430,776	0.5%	340,253	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	670,961	0.2%	46.9
サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	11,002,191	3.5%	1,456,544	0.5%	1,291,595	0.4%	1,090,019	0.3%	8,274,829	2.6%	75.2	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	29,503,316	9.3%	19,432,206	6.1%	15,915,545	4.9%	26,070,509	7.9%	17,311,282	5.5%	58.7	

表3 (新野デイサービス)

		平成29年度～令和3年度										
勘定科目		平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	趨勢指標
サービス活動増減の部	収益											
	介護保険事業収益	79,944,966	100.0%	77,619,053	99.9%	76,420,134	100.0%	79,851,883	100.0%	65,035,599	100.0%	81.4
	経常経費寄附金収益	10,000	0.0%	40,000	0.1%	30,000	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0
	サービス活動収益計(1)	79,954,966	100.0%	77,659,053	100.0%	76,450,134	100.0%	79,851,883	100.0%	65,035,599	100.0%	81.3
	費用											
	人件費	49,660,050	62.1%	48,348,950	62.3%	49,889,455	65.3%	46,280,111	58.0%	42,192,440	64.9%	85.0
	事業費	13,392,659	16.8%	12,758,467	16.4%	11,441,902	15.0%	10,985,706	13.7%	10,725,873	16.5%	80.1
	事務費	3,981,312	4.9%	4,206,910	5.4%	4,640,088	6.1%	3,984,792	5.0%	3,290,571	5.1%	83.7
	減価償却費	1,585,138	2.0%	1,442,454	1.9%	1,262,503	1.7%	1,661,474	2.1%	1,832,826	2.8%	115.6
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
サービス活動費用計(2)	68,569,159	85.8%	66,756,781	86.0%	67,233,948	87.9%	62,852,083	78.7%	58,041,710	89.2%	84.6	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,385,807	14.2%	10,902,272	14.0%	9,216,186	12.1%	16,999,800	21.3%	6,993,889	10.8%	61.4	
サービス活動外増減の部	収益											
	受取利息配当金収益	6,438	0.0%	1,358	0.0%	1,849	0.0%	1,625	0.0%	1,076	0.0%	16.7
	その他のサービス活動外収益	4,188	0.0%	7,150	0.0%	5,439	0.0%	4,171	0.0%	4,917	0.0%	117.4
	サービス活動外収益計(4)	10,626	0.0%	8,508	0.0%	7,288	0.0%	5,796	0.0%	5,993	0.0%	56.4
	費用											
	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	10,626	0.0%	8,508	0.0%	7,288	0.0%	5,796	0.0%	5,993	0.0%	56.4	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,396,433	14.3%	10,910,780	14.0%	9,223,474	12.1%	17,005,596	21.3%	6,999,882	10.8%	61.4	

表4 (やすらぎの郷)

		平成29年度～令和3年度										
勘定科目		平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	趨勢指標
サービス活動増減の部	収益											
	介護保険事業収益	39,894,917	100.0%	40,765,741	100.0%	40,926,582	100.0%	41,754,634	100.0%	40,297,621	100.0%	101.0
	経常経費寄附金収益	0	0.0%	0	0.0%	5,000	0.0%	5,000	0.0%	5,000	0.0%	—
	サービス活動収益計(1)	39,894,917	100.0%	40,765,741	100.0%	40,931,582	100.0%	41,759,634	100.0%	40,302,621	100.0%	101.0
	費用											
	人件費	32,070,867	80.4%	31,176,678	76.5%	32,083,598	78.4%	31,718,280	76.0%	31,552,490	78.3%	98.4
	事業費	5,042,392	12.6%	4,877,282	12.0%	4,661,588	11.4%	4,469,145	10.7%	4,206,670	10.4%	83.4
	事務費	1,931,805	4.8%	2,238,783	5.5%	2,298,529	5.6%	2,030,742	4.9%	2,110,857	5.2%	109.3
	減価償却費	2,603,541	6.5%	2,657,057	6.5%	2,684,900	6.6%	2,712,327	6.5%	2,458,552	6.1%	94.4
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 1,743,569	-4.4%	△ 1,743,569	-4.3%	△ 1,743,569	-4.3%	△ 1,743,569	-4.2%	△ 1,578,194	-3.9%	90.5
サービス活動費用計(2)	39,905,036	100.0%	39,206,231	96.2%	39,985,046	97.7%	39,186,925	93.8%	38,750,375	96.1%	97.1	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 10,119	0.0%	1,559,510	3.8%	946,536	2.3%	2,572,709	6.2%	1,552,246	3.9%	-15339.9	
サービス活動外増減の部	収益											
	受取利息配当金収益	355	0.0%	358	0.0%	470	0.0%	525	0.0%	301	0.0%	84.8
	その他のサービス活動外収益	731,610	1.8%	5,458,690	13.4%	1,004,680	2.5%	502,548	1.2%	238,610	0.6%	32.6
	サービス活動外収益計(4)	731,965	1.8%	5,459,048	13.4%	1,005,150	2.5%	503,073	1.2%	238,911	0.6%	32.6
	費用											
	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	731,965	1.8%	5,459,048	13.4%	1,005,150	2.5%	503,073	1.2%	238,911	0.6%	32.6	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	721,846	1.8%	7,018,558	17.2%	1,951,686	4.8%	3,075,782	7.4%	1,791,157	4.4%	248.1	

阿南エリア 13

表5 (居宅介護支援)

		平成29年度～令和3年度											
勘定科目		平成29年度	精成比率	平成30年度	精成比率	令和元年度	精成比率	令和2年度	精成比率	令和3年度	精成比率	効功増減	
サービス活動増減の部	取	介護保険事業収益	9,537,000	100.0%	8,150,610	100.0%	7,473,850	100.0%	7,699,020	100.0%	6,901,840	100.0%	73.9
	取	経常経費寄附金収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動収益計(1)	9,537,000	100.0%	8,150,610	100.0%	7,473,850	100.0%	7,699,020	100.0%	6,901,840	100.0%	73.9
	用	人件費	8,045,211	86.2%	8,329,141	102.2%	8,135,416	108.9%	6,864,215	89.2%	6,449,146	93.4%	80.2
	用	事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	事務費	482,055	5.2%	287,289	3.5%	445,801	6.0%	268,381	3.5%	290,676	4.2%	60.3
	用	減価償却費	25,272	0.3%	25,272	0.3%	10,530	0.1%	36,933	0.5%	91,880	1.3%	363.4
	用	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動費用計(2)	8,552,538	91.6%	8,641,702	106.0%	8,591,747	115.0%	7,168,529	93.1%	6,831,672	99.0%	79.9
	用	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	784,462	8.4%	491,092	-6.0%	1,117,897	-15.0%	530,491	6.9%	70,168	1.0%	8.9
サービス活動外増減の部	取	受取利息配当金収益	455	0.0%	?	349	0.0%	?	348	0.0%	355	0.0%	65.3
	取	その他のサービス活動外収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動外収益計(4)	455	0.0%	349	0.0%	348	0.0%	355	0.0%	357	0.0%	65.3
	用	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	564,345	7.3%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	564,345	7.3%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	455	0.0%	349	0.0%	348	0.0%	563,990	-7.3%	297	0.0%	65.3
	用	経常増減差額(7)=(3)+(6)	784,917	8.4%	490,743	-6.0%	1,117,549	-15.0%	33,499	-0.4%	70,465	1.0%	9.0

表6 (新野ホームヘルプ)

		平成29年度～令和3年度													
勘定科目		平成29年度	精成比率	平成30年度	精成比率	令和元年度	精成比率	令和2年度	精成比率	令和3年度	精成比率	効功増減			
サービス活動増減の部	取	介護保険事業収益	2,059,120	100.0%	2,074,000	100.0%	1,319,740	100.0%	2,969,820	100.0%	1,855,640	100.0%	89.1		
	取	経常経費寄附金収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—		
	取	サービス活動収益計(1)	2,059,120	100.0%	2,074,000	100.0%	1,319,740	100.0%	2,969,820	100.0%	1,855,640	100.0%	89.1		
	用	人件費	2,698,124	131.0%	2,722,012	131.3%	2,808,653	213.8%	2,879,944	97.0%	2,908,829	158.5%	107.8		
	用	事業費	54,695	2.7%	29,246	1.4%	27,129	2.1%	201,834	6.8%	0	0.0%	0.0		
	用	事務費	88,750	4.3%	94,329	4.5%	83,119	6.3%	277,699	9.4%	169,657	9.2%	191.2		
	用	減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	25,474	0.9%	89,045	4.9%	—		
	用	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—		
	用	サービス活動費用計(2)	2,841,569	138.0%	2,845,587	137.2%	2,918,901	221.2%	3,384,951	114.0%	3,167,531	172.6%	111.5		
	用	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	782,449	-38.0%	771,587	-37.2%	1,599,161	-121.2%	415,131	-14.0%	1,331,891	-72.6%	170.2		
サービス活動外増減の部	取	受取利息配当金収益	?	26	0.0%	?	28	0.0%	?	27	0.0%	?	25	0.0%	96.2
	取	その他のサービス活動外収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—		
	取	サービス活動外収益計(4)	?	26	0.0%	28	0.0%	27	0.0%	26	0.0%	25	0.0%	96.2	
	用	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—		
	用	サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—		
	用	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	?	26	0.0%	28	0.0%	27	0.0%	26	0.0%	25	0.0%	96.2	
	用	経常増減差額(7)=(3)+(6)	782,423	-38.0%	771,559	-37.2%	1,599,134	-121.2%	415,105	-14.0%	1,331,866	-72.6%	170.2		

阿南エリア 14

表 7 (在宅介護支援)

		平成29年度～令和3年度											
勘定科目	平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	増勢指標		
サービス活動増減の部	取	介護保険事業収益	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	100.0
	取	経常経費寄附金収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動収益計(1)	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	100.0
	用	人件費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	事務費	432	0.1%	432	0.1%	432	0.1%	440	0.1%	440	0.1%	101.9
	用	減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動費用計(2)	432	0.1%	432	0.1%	432	0.1%	440	0.1%	440	0.1%	101.9
	用	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	324,568	99.9%	324,568	99.9%	324,568	99.9%	324,560	99.9%	324,560	99.9%	100.0
サービス活動外増減の部	取	受取利息配当金収益	36	0.0%	36	0.0%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	取	その他のサービス活動外収益	0	0.0%	3,036	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動外収益計(4)	36	0.0%	3,036	0.9%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	用	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	36	0.0%	3,036	0.9%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	324,604	99.9%	327,604	100.8%	324,604	99.9%	324,597	99.9%	324,596	99.9%	100.0	

表 8 (高齢者支援ハウス)

		平成29年度～令和3年度											
勘定科目	平成29年度	構成比率	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	増勢指標		
サービス活動増減の部	取	介護保険事業収益	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	100.0
	取	経常経費寄附金収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動収益計(1)	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	325,000	100.0%	100.0
	用	人件費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	事務費	432	0.1%	432	0.1%	432	0.1%	440	0.1%	440	0.1%	101.9
	用	減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動費用計(2)	432	0.1%	432	0.1%	432	0.1%	440	0.1%	440	0.1%	101.9
	用	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	324,568	99.9%	324,568	99.9%	324,568	99.9%	324,560	99.9%	324,560	99.9%	100.0
サービス活動外増減の部	取	受取利息配当金収益	36	0.0%	36	0.0%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	取	その他のサービス活動外収益	0	0.0%	3,036	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	取	サービス活動外収益計(4)	36	0.0%	3,036	0.9%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	用	その他のサービス活動外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外費用計(5)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
	用	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	36	0.0%	3,036	0.9%	36	0.0%	37	0.0%	36	0.0%	100.0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	324,604	99.9%	327,604	100.8%	324,604	99.9%	324,597	99.9%	324,596	99.9%	100.0	

阿南エリア 15

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

IV 安全対策

1 災害安全対策の状況

(1) 避難誘導訓練の状況

	実施日	訓練内容	参加利用者	参加職員数	備考
①	11月28日	夜間想定火災訓練 (情報伝達・避難・消火)	68	22	新型コロナウイルス感染症まん延防止のためソーシャルディスタンスのうえ実施
②	10月18日	地震防災訓練及び火災訓練 (情報伝達・緊急対策本部招集・情報収集・応急処置・ラウンド・初期消火・炊き出し(非常食))	68	32	

(2) 点検の状況

	内容	実施日①	実施日②	備考
①	火災警報設備	4月15日	9月25日	(株) 龍光電気工業
②	スプリンクラー設備	4月15日	9月25日	(株) 龍光電気工業

2 交通安全対策の状況

(1) 交通安全対策の状況

デイサービスのお迎え時の車両衝突事故が1件ありましたが、双方の運転手に怪我等ありませんでした。相手方に過失があり車両の損害も9:1と負担が生じました。
グループホーム職員帰宅途中に路面凍結による後方車に追突事故がありましたが、職員に怪我はありませんでした。

(2) 事故発生の状況

	公務中の交通事故	通勤途上の交通事故	備考
① 人身事故	0件	0件	
② 対物事故	1件	1件	車対車の物損事故
③ 自損事故	0件	0件	
④ その他	0件	0件	
合計	1件	1件	

V 職員関係

1 必須委員会、研修会の実施状況

エリア名	委員会名	記載者	記載日
阿南エリア	苦情解決委員会	長谷 たつ江	令和4年5月1日

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会

開催日	—
出席者	—
議題	① ご利用者さまアンケート結果より
内容	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため満足度調査が中止されたため開催せず

② 第2回委員会

開催日	—
出席者	—
議題	① 法人サービス評価結果より
内容	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため法人サービス評価が中止されたため開催せず

阿南エリア 16

エリア名	委員会名	記載者	記載日
阿南エリア	事故防止委員会	長谷 たつ江	令和4年5月1日

(2) 事故防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年5月17日(月)
出席者	施設長 萱垣 生活相談員 長谷 介護支援専門員 牛山 看護主任 金田 介護主任 後藤 管理栄養士土屋 調理員 熊谷 事務員 城田 介護士 古川・近藤・村松
議題	① 薬の誤薬事故発生について緊急事故防止委員会を開催する
内容	① 過去1年間の誤薬事故の振り返りから原因追及を行った ② 対策として朝食配膳時の職員体制を見直し1名→2名での配膳、配役、与薬を行う 配薬時マニュアルに沿った配薬から服薬までを再確認する ユニット会議、医務室会議での呼びかけを行う 2週間を目途に振り返りを行う

② 第2回委員会

開催日	令和3年10月22日(金)
出席者	施設長 芝田 介護主任 後藤 管理栄養士 土屋 介護士 関・勝野・古川 高坂 GH介護士 勝又
議題	① 7月～9月の事故・ヒヤリ報告について ① リスク評価表について ② あじさいユニットK様の対応について ③ 施設長より ④ 研修報告
内容	① 7月～9月の事故・ヒヤリについて各部署より報告する ② 高リスク者は3か月毎に評価とケアプランへ加える事の提案 ③ 利用者間のトラブル多く医療機関との連携を図る旨の報告 ④ 事故報告書の記入方法見直しの提案として「ほのぼの」ソフトを使用しての報告書へ移行していくことの提案 事故防止委員会の学習会を開催するにあたり外部講師ではなく委員の中で企画立案してもらいたい ⑤ リスクマネジメント研修参加の復命報告

① 第1回研修会

開催日	令和3年8月3日
出席者	赤石寮介護士 古川佳代
テーマ	リスクマネジメント
内容	①介護現場における事故の内容と特徴 ②事故発生時の対応 ③安曇野特養での事故凡例 ④施設としてのマネジメント(事故から苦情迄)

① 第2回研修会

開催日	令和3年9月3日
出席者	赤石寮介護士 勝野政克
テーマ	リスクマネジメント
内容	①安全対策担当者の位置づけと体制の整備 ②介護報酬改定に伴うリスクマネジメントの強化 ③リスクマネジメントの基本的理解と取り組みについて ④事故発生時の対応 ⑤リスクマネジメント体制を機能させるための必要なツール（報告書・手順書・記録など）

阿南エリア 17

エリア名	委員会名	記載者	記載日
阿南エリア	身体拘束廃止及び高齢者虐待防止委員会	長谷 たつ江	令和4年5月1日

(3) 身体拘束廃止及び高齢者虐待防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月22日（木）
出席者	施設長 萱垣 生活相談員 長谷 管理栄養士 土屋 介護支援専門員 牛山 介護主任 後藤 介護士 村松・伊東・佐々木 G・H介護士 勝又
議題	① 委員会目標の設定と委員会開催日程 ② 高齢者虐待防止に関する指針について ③ 身体拘束と高齢者虐待の関係について ④ 身体拘束の具体的なプロセス ⑤ 過去に実際行われてきた代替案 ⑥ 今後の研修予定
内容	① 今年度委員会目標を「虐待防止について学び接遇の改善と向上につなげていく」に設定する。委員会を1回/3月開催する ② 高齢者虐待防止に関する指針の読み合わせを行った ③ 正しいプロセスは何かを再確認した ④ 切迫性など三要件と「緊急やむを得ない」と委員会が判断した場合のその後の手順を再確認した ⑤ 過去の身体拘束と代替案を復習した ⑥ 虐待をはじめ身体拘束や認知症への理解、アンガーマネジメント研修などが必要と考える

⑦ 第2回委員会

開催日	令和3年7月22日（木）
出席者	施設長 芝田 相談員 長谷 介護支援専門員 牛山 介護主任 後藤 管理栄養士 土屋 介護士 村松・龍口・佐々木 GH介護士 勝又
議題	① 虐待防止セミナー研修報告（萱垣施設長より）

	② ケアの質を向上させるためには
内容	① 「福祉サービスにおける虐待防止セミナー」の報告 ② 利用者の声として「怖い」「話しかけにくい」といった声が見られることについて話あう。ですます調で話しかけても口調が強いと怖いという印象を与える「ダメ」という言葉を使っている職員がいる ユニット会議で分かりやすい例を挙げながら根気よく伝えていく

阿南エリア 18

⑧ 第3回委員会

開催日	令和3年10月21日(木)
出席者	施設長 芝田 生活相談員 長谷 介護支援専門員 牛山 介護主任 後藤 管理栄養士 土屋 介護士 村松・佐々木・龍口 GH介護士 勝又
議題	① 接遇のポイント見直し案 ② 施設長よりの提案
内容	① 接遇ポイントの見直しを行った 「表情」～「聴き方・話し方」迄の6項目について協議する 他に追加する項目や気になる職員の行動も挙げられた。すべての項目において主語を利用者に限定せず職員間にも該当することといえる 次回の委員会で再度検討しなおす ② 「身体拘束廃止」と「高齢者虐待防止」の二点から委員会を開催、検討していくこと 委員会の学習会を開催するにあたり外部講師ではなく委員の中で企画立案してもらいたい

⑨ 第4回委員会

開催日	令和4年2月24日(木)
出席者	施設長 芝田 生活相談員 長谷 管理栄養士 土屋 調理員 金田 介護士 佐々木・龍口・太田・村松 GH介護士 勝又
議題	① 赤石寮における身体拘束の現況 ② 接遇に関する振り返り ③ 今年度の反省 ④ 来年度の取り組み
内容	① 高齢者虐待防止法に基づき振り返りを行う。当該事案は無いとの結論に至ったが、

	<p>ベッドの配置位置など見直すべき点が挙げられた</p> <p>② 現在朝の申し送りで伝達している①～⑥の項目について検討した。対象は利用者だけではなく職員同士にも言える事と捉え「誰に対しても」を念頭に置くようにする</p> <p>③ 委員以外の職員の意識向上が必要 個々への注意喚起は難しいと思うが、ユニット会議などで投げかけていくことを継続する コロナ過では全体での学習会開催は出来ない為、資料を用意して学習をするなど学ぶ機会をもてたら良い</p> <p>④ 接遇のポイントの見直しを図り、振り返りを継続して行う 学びの機会をもつ 次年度目標を「自身の行動を見直す」に設定する</p>
--	---

阿南エリア 19

① 第1回研修会

開催日	令和3年7月8日
出席者	赤石寮施設長 萱垣憲英
テーマ	福祉サービスにおける虐待防止
内容	<p>虐待防止法の意義と課題</p> <p>成年後見制度と権利擁護</p> <p>権利擁護概念の変遷</p> <p>権利擁護と自己決定</p> <p>本来の虐待防止とは</p> <p>愚行権について</p>

① 第2回研修会

開催日	全国抑制廃止研究会
出席者	新型コロナウイルス感染症まん延防止の為中止
テーマ	
内容	

阿南エリア 20

エリア名	委員会名	記載者	記載日
阿南エリア	感染症及び食中毒防止委員会	長谷 たつ江	令和4年5月1日

(4) 感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年5月19日(水)
出席者	生活相談員 長谷 管理栄養士 土屋 調理員 村澤 介護主任 後藤 藤 看護師 村松 介護士 古川・近藤・遠山 G・H介護士 佐々木
議題	① 3年度委員会目標及び委員会開催日程 ② 新型コロナワクチン予防接種について ③ 食中毒について ④ 加湿器の使用 ⑤ 今後の研修予定
内容	① 3年度委員会目標「感染症を外から持ち込まない！重症化させないよう早めに対策を たてる」に決定する 委員会開催(4回/年)と研修会の日程(2回/年) 第3水曜日に委員会開催予定 ② 新型コロナウイルスワクチン予防接種の実施と注意事項と接種後も引き続きの感染 予防に努めることの再確認を行う ③ 食中毒菌の特徴について資料参照する 手洗いチェッカーを使用してのチェック実施計画

<ul style="list-style-type: none"> ④ 5月末で終了し洗浄後片付ける ⑤ ウェブセミナーでの研修や食品従事者研修への参加など予定している。研修参加後は各部署への復命報告を実施する事とする
--

② 第2回委員会

開催日	令和3年8月26日(水)
出席者	看護師 村松 管理栄養士 土屋 相談員 長谷 介護士 佐々木・近藤・遠山
議題	<ul style="list-style-type: none"> ① 感染症(新型コロナウイルス)ワクチン接種 ② 食品従事者研修報告 ③ その他連絡事項
内容	<ul style="list-style-type: none"> ① ワクチン接種についてと簡易抗原検査キットの使用の推奨 ② 食中毒の発生状況と種別の対策方法 ③ 管理棟内消毒方法の徹底と呼びかけを行う 調理室内へ他職員の立ち入りを禁止とする呼びかけを行う

阿南エリア 21

③ 第3回委員会

開催日	令和3年11月17日(水)
出席者	施設長 芝田 相談員 長谷 管理栄養士 土屋 介護主任 後藤 看護師 村松 介護士 堤本・近藤・遠山 調理員 村沢 GH介護士勝又
議題	<ul style="list-style-type: none"> ① 感染症対策について ② インフルエンザ予防接種について ③ 感染症を持ち込まないための検討 ④ その他連絡事項
内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 使い捨てグローブの使用法は1介助1手洗い又はグローブ交換とする事の徹底 物品使用後のアルコール消毒の呼びかけを行い皮膚疾患(湿疹)など予防する ② 2グループに分けてインフルエンザ予防接種を実施する ③ コロナ感染症のレベル低下に伴った行動制限の緩和の見直しと抗原検査キットの使用法の流れを確認する ④ 加湿器使用と加湿用濡れタオルの使用を開始する

④ 第4回委員会

開催日	令和4年2月16日(水)
出席者	施設長 芝田 相談員 長谷 看護師 村松 管理栄養士 土屋 介護支援専門員 牛山 介護主任 後藤 介護士 堤本・小林・遠山
議題	① コロナワクチン予防接種3回目について ② 感染症について ③ 今年度の目標の反省と振り返り ④ 来年度目標と活動内容
内容	① 2/4と2/18の2グループに分かれて実施する。接種後の要観察とその後の副反応について。又利用者様で30分の様子観察必要な方のリストの確認を行う ② 喀痰・尿・便に耐性菌を持っている方への対処方法と予防方法について話し合う ③ 今年度目標は遵守できたのではないか。コロナウイルスに関しては感染を予防する事が出来た ④ 4回/年委員会開催予定 次年度目標を「感染症を持ち込まない・うつらない・広めない」に設定する 目標に併せてマニュアルの作成・見直しと感染対策キット使用方法についての学習を行う

阿南エリア22

① 第1回研修会

開催日	令和3年8月23日(月)
出席者	管理栄養士土屋 看護師村松
テーマ	① 特定給食施設等従事者研修会：飯田保健所食品・生活衛生課
内容	食中毒発生状況と原因物質別発生状況 食中毒種別の対策 (ノロウイルス・ウエルシュ菌・腸管出血性大腸菌対策) 入れない、付けない、やっつける(拡げない)ためにする事 吐物処理の方法

① 第2回研修会

開催日	令和4年2月24日(木)
出席者	看護師金田・村松
テーマ	① 新型コロナウイルスの基礎知識と感染対策
内容	① 県内の発生状況と毛に気ごとの感染状況 ② 新型コロナウイルスの症状について学ぶ ③ オミクロン株の特徴 ④ 感染対策の基本について学ぶ。感染経路に応じた経路別の対策強化(経路別予防策) ⑤ 正しいマスクの疎着と个人防护具の着け方・外し方 ⑥ 県内の感染事例報告

阿南エリア 23

エリア名	委員会名	記載者	記載日
阿南エリア	褥瘡予防委員会	長谷 たつ江	令和4年5月1日

(5) 褥瘡予防委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年9月15日(水)
出席者	施設長 芝田 看護師 金田(有) 介護士 吉澤・熊谷・上嶋
議題	① 今年度半期の塚原PT指導の振り返り ② 褥瘡対策オンライン研修の報告 ③ 現在の褥瘡発生者の報告

	④ 学習会について
内容	<p>① P Tの係が不在だとその場で褥瘡対策が取れず、早い対応が出来ない 同じ方の褥瘡が繰り返されてしまう。ポジショニングを変更しても伝わっていない 事があり褥瘡の再発生になるのではないか ポジショニングに使用するタオルなど道具が備品として足りていない事も原因の 一つかといえる P T指導後の他職員への伝え方として、当日係以外の方が動画や写真を観る機会を 作れると良い ベッドマットの湿気にも注意をする。又車椅子の座面や夏蒲団も購入していった方 がいい</p> <p>② モルテン主催のオンライン研修に参加しての研修報告を行う 褥瘡発生の主要因である「圧」の対策 体圧分散 ポジショニングによる対策 マットレスの種類</p> <p>③ 現在4名の方に褥瘡発生あり。様子報告</p> <p>④ エアマットの使用方法についての学習会を希望する</p>

① 第2回委員会

開催日	令和4年2月22日(月)
出席者	機能訓練指導員 金田(有) 介護支援専門員 牛山 管理栄養士土屋 介護士 吉澤・熊谷・上嶋
議題	① 今年度目標の振り返り ② 来年度目標
内容	<p>① あじさいユニットで褥瘡者が多く発生している。が、最低限のポジショニングのポ イントを押さえた除圧が出来ているのではないか。発赤の段階で早めに対応する事 で重症化を防げている</p> <p>② 「褥瘡を作らない」を目標設定とし車椅子やベッド上での姿勢を見直し褥瘡予防と 機能向上を目指す事とする。また、塚原P Tによる車椅子座位でのシーティングラ ウンドを計画に盛り込む</p>

阿南エリア 24

① 第1回研修会

開催日	令和3年7月13日(水)
出席者	介護士熊谷・吉澤(長野県高齢者福祉事業協会オンライン研修会～褥瘡対策～)
テーマ	① 褥瘡対策
内容	<p>① 褥瘡発生の主要因である「圧」の対策を知る マットレスによる体圧の比較 ポジショニングによる対策 マットレスの種類について</p>

① 第2回研修会

開催日	令和3年2月16日(水)
出席者	看護師金田・仲藤
テーマ	① 皮膚の働きについて ② 褥瘡の発生要因について ③ 褥瘡の好発部位について ④ スキンケアについて ⑤ ポジショニングについて
内容	① 人体最大の臓器と言われる皮膚の働きと構造について学ぶ ② 発生の要因として個体要因と環境要因が挙げられる ③ 臥床時と車椅子使用時の褥瘡好発部位を学ぶ 全身の皮膚観察を行うと共に生活の様子を把握する事の重要性 ④ スキンケアの基本は洗浄+保湿+保護 ⑤ ポジショニングの基本とポイントを学ぶ

阿南エリア 25

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	芝田 和弘	令和4年5月1日

2 職員研修の状況

(1) 研修の状況 (必須研修以外すべて)

No	研修名	参加数	研修の内容（ねらい）
1	特定給食施設等従事者研修	1	栄養・健康に関する知識向上及び衛生管理
2	安全運転管理者講習	1	道路交通法、安全運転管理者法定講習
3	認定調査員現認研修	4	要介護認定における公平・公正かつ適切な認定調査
4	苦情対応実践者研修	1	苦情対応の基本的な姿勢とスキル
5	主任ケアマネ研修	1	地域において中核的な役割を果すケアマネを養成する
6	ケアマネ更新研修	2	ケアマネとしての能力の保持・向上を図る
7	認知症実践者研修	1	認知症の理解

注1 研修は施設内、施設外を問いません。（法人で開催したものは含みません。）

注2 コロナ禍のため、外部研修のほとんどが中止となり、一部のみオンラインで開催された

3 人材育成の状況

(1) 資格取得の状況

		受験者数	合格者数	備考
①	介護福祉士	1名	1名	
②	介護支援専門員	4名	1名	
③	社会福祉士	0名	0名	
④	その他	3名	3名	技能実習指導員及び管理者資格
	合計	8名	5名	

注①→公的資格を対象とします。講習、研修の参加によって得られる資格は対象外とします。

(2) 採用・離職の状況

		正規職員	契約職員	備考
①	採用	1名	1名	
②	離職	1名	3名	
③	その他	0名	0名	
	合計	0名	-2名	

注①→再雇用は含まないこととします。

エリア名	記載者	記載日
阿南エリア	長谷 たつ江	令和4年6月1日

VI その他

1 預かり金の状況

令和4年5月15日現在

施設名	預り金総額	人数	備考
赤石寮	66,189,809円	65人	
やすらぎの郷	38,410円	9人	現金のみ預かり
合計	66,228,219円	74人	

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	東海林眞	令和4年5月15日

I 利用者処遇

1 サービスの状況（振り返り）

(1) 光の園

市町村の措置控えの影響が大きく、長期間定員に満たなかったが、下半期より措置による入所が続いてあった。また下條村認知症高齢者等地域生活支援事業による契約入所で1名の入所もあり、満床に近づくことができた。「外部サービス利用型特定施設入所者生活介護」により、養護老人ホーム（措置施設）で介護サービスが受けられる環境が整っており、看取り2件（100.0%）を施設内で行うことができた。

養護老人ホームは、社会的課題を抱えた方への支援について、ソーシャルワークの強化を目標としているが、個人の存在意義（役割）に着目することを専門性と位置づけ支援の充実をはかりたい。

(2) 第二光の園

感染予防対策を重視しながら利用者さまに喜んでいただけることを提供した。2階ベランダスペースをウッドデッキ調にバリアフリー化し、外で気軽にお茶を飲んだり外気浴を楽しめるようになった。今後もコロナ禍で不安やストレスを抱きやすいことに考慮し、感染リスクを軽減しながら、現状よりも生活の幅を広げる取り組みをしていきたい。

看取りについては、8件（100%）すべて施設で行うことができた。

(3) デイサービスセンター幸齢館

新型コロナ予防を継続しつつ、新規利用者さまの獲得に注力した。R3年12月には、利用定員を見直し（30名→18名）、事業所の形態も地域密着型通所介護へ移行した。『利用者さま、一人ひとり好きなように過ごしていただける地域密着型デイ』を目指している。日常生活動作の自立支援の一環として、昼食を利用者さまと職員で一緒に作って6年が経過するが、大変好評いただいている。次年度も、自己選択・決定と自発的・意欲的取り組みを充実させたい。

(4) 光の園デイサービスセンター

新型コロナ予防に努めながら、比較的好調なサービス提供ができた。法改正により、指定権者が市町村（下條村）へと移行し地域密着型デイサービス（定員10名）となって6年を経過した。

図書館などの地域資源も有効に活用しつつ、花壇・野菜作りなど来所の楽しみを得ていただけるレクリエーションや日常の生活に役立つ機能訓練を充実していきたい。次年度も、『地域との交流』と『透明性の確保』を図りたい。

(5) 光の園ホームヘルプセンター

R3年度も在宅と養護盲老人ホーム光の園へのサービス提供を行なった。コロナ感染予防のため、施設へのサービスが中止になった期間もあり、稼働率が大きく低下したが、R4年2月からは光の園の契約入所の方へのサービスが提供できるようになり、稼働率も回復傾向にある。次年度も在宅、施設入所へのサービスを中心に介護保険対象外生活支援のサービスも継続していきたい。

(6) 光の園ケアプランセンター

居宅介護支援事業、介護予防計画作成の受託、地震・大雨等自然災害時には独居利用者さまの安否確認などを実施した。新型コロナ感染症の影響もあり、病院・施設への訪問ができず連携もとり難いのが現状。思うような退院時支援ができず加算取得が難しくなっている。採算性は相変

わらず厳しいが、次年度は受け持ち件数を増やしサービス提供増加を目指したい。

2 看取りの状況

(1) 光の園

令和3年度

	氏名	逝去場所	日付	主要疾患（死亡原因）	ターミナル	入所期間	享年
1	A	施設	6/2	老衰（慢性心不全）	看取3ヶ月	2年3ヶ月	88歳

2	B	施設	7/14	老衰	看取 12 日	20 年 9 ヶ月	94 歳
---	---	----	------	----	---------	-----------	------

※ 1 網掛け→病院での逝去 ※ 2 二重線→四半期ごとの区切り

(2) 第二光の園

令和 3 年度

	氏名	逝去場所	日付	主要疾患 (死亡原因)	ターミナル	入所期間	享年
1	A	施設	4/3	老衰	看取 16 日	6 年 0 ヶ月	86 歳
2	B	施設	4/5	老衰 (嚥下機能障害)	看取 24 日	6 ヶ月	93 歳
3	C	施設	4/12	老衰 (レビー小体型認知症)	看取 24 日	2 ヶ月	86 歳
4	D	施設	5/24	老衰 (アルツハイマー型認知症)	看取 11 日	1 年 11 ヶ月	92 歳
5	E	施設	7/15	慢性心不全急性増悪 (慢性心不全)	看取 1 日	5 年 0 ヶ月	89 歳
6	F	施設	9/15	老衰	看取 12 日	3 年 5 ヶ月	90 歳
7	G	施設	12/17	老衰 (嚥下機能障害)	看取 15 日	5 年 3 ヶ月	81 歳
8	H	施設	1/1	脳血管障害	看取 0 日	2 年 0 ヶ月	95 歳

※ 1 網掛け→病院での逝去 ※ 2 二重線→四半期ごとの区切り

(3) 看取りの状況 (まとめ)

令和 3 年度は光の園 2 名、第二光の園 8 名の利用者さまがご逝去にて退所された。いずれの利用者さまも施設にて看取りをさせていただいた。

コロナ禍における看取り時の面会のあり方について課題も多く難しさを感じる面もあるが、その時の感染状況に合わせた面会方法を検討し、感染症予防を講じながら短時間の居室での面会や窓越しの面会、オンラインでの面会等を実施することができた。今後も感染状況に応じ予防を行った上で、利用者さまやご家族の希望に可能な限り沿えるよう努めていけると良い。

コロナ禍であっても最期をその人らしく迎えていただくお手伝いができるよう、他職種間の連携を密に図りながらケアを行っていけると良い。

施設名	記載者	記載日
光の園	小林美華	令和4年5月12日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月	お花見(14)	カラオケ(25) 喫茶(30)	2名(21)	音楽療法(11)
5月	摘み草(7) 菖蒲湯(4,7) 端午の節句(5) 母の日(9) お花祭り(10)	喫茶(26) カラオケ(30)	3名(19)	音楽療法(17)
6月	野外食(13) 父の日(16)	カラオケ(27) 喫茶(30)	5名(23)	音楽療法(2) コロナワクチン接種(18) 避難訓練(20)
7月	七夕(7)	カラオケ(25) 食券喫茶(28)	2名(21)	音楽療法(12) 胸部レントゲン(26)
8月	お施餓鬼(中止) 迎え火(13) 牛馬作り・盆法要(15) 納涼大会(15) 送り火(16)	カラオケ(29) 喫茶(30)	4名(25)	音楽療法(4)
9月	彼岸法要(中止)	カラオケ(26) 喫茶(29)	6名(22)	総合防災訓練(1) 俳句句集「山天」 第48号発行 敬老祝賀会(16) 音楽療法(27)
10月	観月会(13)	喫茶(11) カラオケ(24) テイクアウトランチ(29)	4名(20)	音楽療法(6) インフルエンザ予防 接種(22)
11月	芋煮会(10)	カラオケ(28) 食券喫茶(29)	4名(17)	音楽療法(14) 手づくり年賀状製作
12月	成道会(中止) ゆず湯(21, 23) 忘年会(27)餅つき(28) おやす飾り(30) 越年会(31)	クリスマスサンタ(24) カラオケ(26)	3名(22)	音楽療法(1) 年賀状代筆、大掃除 門松づくり
1月	元旦祝賀会・福引(1) 初詣(中止) 書初め(2)七草粥(7) 鏡開き(11)	新年お茶会(3)	4名(19)	小正月飾り 音楽療法(26)
2月	はんぐいぬき(1) 節分(2) 針供養・涅槃会(中止)	カラオケ(27) 喫茶(24)	4名(16)	音楽療法(9) コロナワクチン接種(18)
3月	ひな祭り(3)	カラオケ(27) 食券喫茶(30)	4名(23)	音楽療法(9) 行事計画委員会(13) 避難訓練(14)

施設名	記載者	記載日
第二光の園	小林由実	令和4年5月12日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月		お花見ドライブ(中止) よもぎおやき作り(26,30)	花浅葱(0名) 千歳緑(2名) 照柿(2名)	
5月	菖蒲湯(3~7) 端午の節句(5) お花祭り(10)		花浅葱(2名) 千歳緑(2名) 照柿(0名)	母の日(9) 避難訓練(17,26)
6月	八十八夜新茶の会 (20)	そばのお花見ドライブ (中止) 五平餅作り(14,15)	花浅葱(1名) 千歳緑(1名) 照柿(1名)	父の日(20)
7月	七夕(7)	おやつ作り(7,21)	花浅葱(3名) 千歳緑(4名) 照柿(1名)	胸部レントゲン(26)
8月	お施餓鬼法要(9) 牛馬作り(15) 迎え火・送り火(13,16)	花火大会(中止)	花浅葱(2名) 千歳緑(1名) 照柿(1名)	
9月	彼岸法要(21)	そばの花見ドライブ(29)	花浅葱(1名) 千歳緑(1名) 照柿(1名)	地震総合防災訓練(1) 敬老祝賀会(16)
10月		そばの花見ドライブ (2,6) 焼き芋大会(5)	花浅葱(4名) 千歳緑(3名) 照柿(0名)	龍嶽寺菊花展(参加せず)
11月	芋煮会(10)	五平餅作り(4,11) 紅葉狩りドライブ (13~25)	花浅葱(1名) 千歳緑(2名) 照柿(1名)	避難訓練(23)
12月	成道会(9) ゆず湯(19~25) 忘年会(20) 餅つき(28) おやす飾り(30) 越年会(31)	クリスマスケーキ作り (24)	花浅葱(1名) 千歳緑(1名) 照柿(1名)	匠の会お正月飾り(20)
1月	元旦祝賀会(1) 初詣(中止) 書初め(2) 七草粥(7) 鏡開き(11)	正月遊び(1~3) 新年お茶会(3)	花浅葱(2名) 千歳緑(1名) 照柿(5名)	匠の会小正月飾り(6)
2月	半杭抜き(1) 節分(3)	バレンタインチョコ作り (14)	花浅葱(1名) 千歳緑(1名)	下條エリアサービス 評価事業(中止)

	針供養・涅槃会 (14)		照柿 (2名)	避難訓練 (27)
3月	ひな祭り (3) 彼岸法要 (21)	五平餅作り (9,16)	花浅葱 (1名) 千歳緑 (1名) 照柿 (5名)	避難訓練 (26)

施設名	記載者	記載日
デイサービスセンター幸齢館	小池みちよ	令和4年5月13日

3 行事報告

	1週	2週	3週	4週	5週
4月		ドライブ(10)	ドライブ(12,15)	お誕生日会(21)	
5月	避難訓練(1)		お誕生日会(10)		お誕生日会(27)
6月	お誕生日会(5)		お誕生日会(18)	ゲーム幸齢館杯(26)	ゲーム幸齢館杯(28~30)
7月	お誕生日会(3)			お誕生日会(24)	
8月	七夕飾り(5~6)	お誕生日会(10)		避難訓練(28)	
9月				お誕生日会(20) 敬老会(20~23)	
10月	ドライブ(2)	ドライブ(5)	お誕生日会(16)		お誕生日会(28)
11月		お誕生日会(11) 紅葉ドライブ(10~11,13)	下條中福祉交流 事前学習(18) お誕生日会(19)		
12月	下條中福祉交流(3)	お誕生日会(8)	大忘年会(15, 18)		
1月			お誕生日会(14)	お誕生日会(24)	
2月	節分(3)	お誕生日会(8)	お誕生日会(18)		
3月		お誕生日会(7,10) ドライブ	お誕生日会(15)		

		(8,10~11)			
--	--	-----------	--	--	--

施設名	記載者	記載日
光の園デイサービスセンター	上原タネ子	令和4年5月13日

3 行事報告

	1週	2週	3週	4週	5週
4月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
5月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸(10)、 お誕生日会(2,6,11)、竹の子皮むき(6)、 花苗植え(10)、野菜苗植え、梅仕事(26)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
6月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 図書館(23)、お誕生日会(26)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
7月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 七夕飾り(5,6)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
8月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
9月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 敬老お茶会(27)、栗の皮むき(20) お誕生日会		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
10月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 お誕生日会(13,20)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
11月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 おやつ作り、お誕生日会(15,29)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
12月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 クリスマスツリー飾り(13~17)、 お誕生日会(20)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
1月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 正月遊び(3~5)、お誕生日会(3,20)		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		
2月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 花壇づくり		【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)		

3月	【AM】地域の方対象デイ ストレッチ体操、音楽、個別リハビリ、手芸 お誕生日会(4,10)	【PM】視覚障害者対象デイ ストレッチ体操、脳トレ、ゲーム、音楽、回想 読書(代読)、ストレッチ体操(個別対応)
----	---	--

施設名	記載者	記載日
光の園	小林美華	令和4年5月12日

4 クラブ活動報告

	器楽クラブ	俳句クラブ	詩吟クラブ	おしぼり コーラス	ハンドベル	手芸園芸 クラブ
4月	第3金曜日	第1月曜日	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「春が来た」	第1日曜日 お花見で披露	第2月曜日 台拭き縫い
5月	第1金曜日	第2月曜日 県視障協 通信句会へ投句	第2金曜日 母の日で披露	毎日 誕生会で披露 「背くらべ」	第1日曜日	第2水曜日 夏野菜植え ダリア種まき
6月	第4月曜日	第1月曜日	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「雨降り」	第1日曜日	第2月曜日 かご作り
7月	第3金曜日	第1月曜日 県視障協 通信句会へ投句	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「われは海の子」	第1金曜日 七夕で披露	第2水曜日 香り袋作り 花の苗植え
8月	第3金曜日	第1月曜日	第1,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「手のひらを太陽 に」	第2日曜日	第3水曜日 香り袋作り
9月	第2火曜日	第1月曜日 句集「山天」 (第49号)発行 県視障協通信句 会へ投句	第1,2金曜日 敬老祝賀会で披 露	毎日 誕生会で披露 「村まつり」	第1日曜日	第3月曜日 ダリア花見
10月	第3金曜日	第1月曜日	第2,5金曜日	毎日 誕生会で披露 「赤とんぼ」	第1日曜日	第4水曜日 ミニトマトの枝 片付け
11月	第1水曜日	第2月曜日 県視障協 通信句会へ投句	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「たき火」	第1日曜日 芋煮会で披露	第4水曜日 手作りハガキ 作り
12月	第2,3金曜 日 忘年会	第1月曜日 忘年会	第1,3金曜日 忘年会	毎日 誕生会で披露 「ジングルベル」	第1日曜日 忘年会	第2月曜日 忘年会
1月	第3金曜日 新年会	第3月曜日 新年会 県視障協 通信句会へ投句	第2,4金曜日 新年会	毎日 誕生会で披露 「冬の夜」	第2日曜日	第2水曜日 新年会

2月	第1金曜日	第1月曜日	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「スキー」	第1日曜日	第2月曜日 雑巾縫い
3月	第3金曜日	第2月曜日 県視障協通信句 会へ投句	第2,4金曜日	毎日 誕生会で披露 「どこかで春が」	第1日曜日	第3水曜日 お花見飾り作 り

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	佐々木真	令和4年5月12日

Ⅱ 運営管理（サービス状況報告）

1 苦情解決報告

（1）苦情件数

（令和3年度）

	苦情内容	事業所宛	第三者委員宛	サービス評価事業
①	サービス利用に係わる事項	1件	0件	0件
②	職員の接遇	4件	0件	0件
③	事故・被害・損害	0件	0件	0件
④	利用者間のトラブル	2件	0件	0件
⑤	建物の構造に対する要望	0件	0件	0件
⑥	法人・施設・事業所運営に対する要望	0件	0件	0件
⑦	契約内容に関する要望	0件	0件	0件
⑧	制度・施策・法律に関する要望	0件	0件	0件
⑨	その他（事務・守秘義務に関すること）	0件	0件	0件
⑩	その他	0件	0件	0件
	合計	7件	0件	0件

（2）特定事項点検事項（苦情に至らないが自主点検で確認した事項、又は問い合わせがあった事項）

	点検事項	件数
①	短期入所（長期含む）忘れ物	3件
②	デイサービス忘れ物	0件
③	デイサービス送迎時間問合せ	1件
④	ホームヘルプ訪問時間問合せ	0件
⑤	その他訪問時間問合せ	0件
⑥	その他（事務）問合せ	0件
⑦	その他問合せ	1件
	合計	5件

（3）考察

苦情は、報告・連絡・相談が不足していたり双方の感覚の違いにより発生することが多い。

こちら側はそのような対応が良いと思っても、相手方が良いと思わなければそこにズレが生じ、苦情に発展する。昨年度いただいた苦情にはそのような内容が多くみられた。

自分たちの感覚だけで判断するのではなく、まずは、利用者様やご家族の想いやニーズをきちんと聞き、把握しておく。そのためには、良好なコミュニケーションを取ることが必要である。

このコロナ禍で直接会うことが出来なかつたり、マスク越しで分かりにくかつたりといったことがあるため、コミュニケーションが取りづらいということを理解し、その上でどのようなことが必要かを考えることで、利用者様やご家族に満足いただけるサービスを提供していきたい。

(4) 苦情に対する対応・解決の状況 (すべて)

①苦情対応

内容	4月14日(水) ご逝去され退居した利用者様の身元引受人に連絡をした際、職員の以下のような言動に納得がいかなかったと話がある。 1 利用中、本人の様子について連絡をくれず、連絡があっても事務的なことばかりであった。 2 亡くなった際、担当の職員にお見送りに来てもらえなかった。 3 お見送りに来てもらえなかったにもかかわらず、亡くなった数日後の電話連絡の際、お悔やみの言葉もなかった。 4 以前通院した際、病院には連れて来たくない、といったことを言われ、医療を放棄されたような感じがした。 (申し出者;第二光の園利用者さまのご家族)
対応・解決	職員の言動について、不快な思いをさせてしまったことを謝罪する。数日後、電話にて改めて謝罪し、直接謝罪に伺いたいことを提案する。 身元引受人の方から、言いたいことは伝えましたし、電話で謝罪も受けたのでそれで良いです。とお話があり、電話での謝罪にとどめる。 苦情の背景として、体調変化がある度に連絡していたつもりであったが、体調不良の連絡をするとご家族が落ち込みパニックのようになってしまう事があったため、連絡を少し控え気味にすることもあった。そのことが上記のようなことにつながったと考えられる。 また、ご本人にとって通院の負担もなく良いのではないかと思い、主治医にフォローしてもらおう事を提案したが、ご家族には、病院に連れて来たくない、と捉えられてしまったことが考えられる ご家族の想いやニーズを汲み取れきれず、報告連絡相談が不足であったことが、苦情の要因として考えられる。

②苦情対応

内容	4月26日(月) 9:15ご主人より「9時までに迎えに来てほしいとお願いしてあったのに、まだお迎えに来てくれない。」と電話があり。管理者より謝罪。もう少しお待ちいただくようお願いした。 (申し出者;デイサービス幸齢館利用者さまのご主人)
対応・解決	F様宅へ向かう前に、他利用者さま宅に利用の声掛けを行っていた。F様宅へのお迎え時間が職員間で共有されていなかった。当日の帰宅時に再度ご主人様に謝罪を行う。今後送迎時間が遅くなる際には、事前に電話連絡を入れることをお伝えする。 ・ご家族さまの希望は、ヘルパー在宅時に迎えが来てほしいとのこと。今後はそのように送迎を組む。 ・F様のお迎え時間に合わせて出発をする。迎えが間に合わないときは事前に必ず連絡を入れる。 ・F様のお迎えの前に他利用者さま宅に向かう際には、出発時間を早める。 上記の対策を職員間で共有し、対応していく。

③苦情対応

内容	7月4日(日) 15時30分頃(口頭) 利用者 T様より「今日、七夕の飾りつけに行かなかったのは、おやす作りの時にHさんに、めくらは来るなって言われたから腹が立って行かなかった。目が見える人でやれば良いと思って。」とお話がある。H様が実際に言われたかは不明だが、気にされていた。(申し出者 光の園利用者 T・R様)
対応・解決	T様の気持ちに寄り添い、参加されなかったことについては大丈夫なことお伝えする。T様が見えなくても手先が器用で、飾りつけも上手にできることは職員も知っているの、次回はぜひ参加していただきたいこととお伝えすると、「そうね」とお返事ある。 話をお聞きし、少し落ち着かれた様子だった。

④苦情対応

内容	8月24日(火) 18時00分頃(口頭) O様より、隣の人がトイレのドアを勝手に開けてくる。開けないようにしてほしい。といったお話がある。2つの居室で1つのトイレを使用しており、隣の利用者様は、トイレの扉を開けてO様が居室にいるか確認されることが何度かあった。 (申し出者 光の園利用者 O・K様)
----	---

対応・解決	勝手に開けられることは気持ちのいいものではないことを謝罪し、トイレの鍵を居室側に付け替えてみてはどうか提案する。「できるならお願いします」とお返事あったため、付け替えて様子を見る。隣の利用者様にはドアのカギの向きを付け替えたことをお伝えする。
-------	---

⑤ 苦情対応

内容	11月30日（火）13時00分頃（口頭） 居室にある電気ポットのお湯を少ししか入れてくれないと怒っておられる。 (申し出者 光の園利用者 M・Y 様)
対応・解決	お茶をご自分で飲まれているが、飲みすぎてしまうため、お腹を壊したり、体調を崩されることを心配して、半分ずつ給水していた。 しかし、弱視で給水のマークの部分がみえるため、少ないと勘違いしてしまわれたと思われる。 ご本人様が満足していただけるよう、満タンに補充するようにし、飲みすぎない様声掛けを行うようにした。

⑥ 苦情対応

内容	1月4日（火）11時15分頃（口頭） 元旦の昼食にエビとマグロのお刺身が出たが「お刺身です」とだけ言って置いていった。マグロしかないと思っていたが、探したらエビがあった。エビがあることを最初に説明してほしいと。 (申し出者 光の園利用者 O・K 様)
対応・解決	献立説明の時に、器の中に何があるか伝えておらず、説明不足だったことを謝罪する。 種類等も説明するよう、職員に伝え気を付けますとお話をする。 視覚障がいの方への説明のため、何があるのか分かりやすくお伝えし、食べたい気持ちになるような献立説明を心がける。

⑦ 苦情対応

内容	3月10日（木） 「悲しいことがあった。車椅子に乗せて欲しいと頼んだのに歩けなくなるからと乗せてもらえなかった。」とお話がある。坐骨神経痛があり、痛い時は車いすに乗せてほしいと言われる。 (申し出者 光の園利用者 O・T 様)
対応・解決	悲しい思いをさせた事を謝罪する。 入所時にご本人様より歩きたいとのことだったため、食堂の入口から席までの間を歩いていただいていた。短い距離ではあったが、ご本人様にとって痛みがある時には苦痛であった様子。 今後はご本人様に確認しながら無理のないように歩いていただき、希望時には車いすを使用することを職員間で統一する。

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	佐々木真	令和4年5月12日

2 事故対応報告

(1) 事故発生件数（行政への報告を要したもの）

令和3年度

	事故内容	発生件数	家族報告	保険者報告	本部報告
①	骨折	2件	2件	2件	2件
②	打撲・捻挫・脱臼	0件	0件	0件	0件
③	切傷・摩過傷	0件	0件	0件	0件
④	その他の外傷	0件	0件	0件	0件
⑤	異食・誤嚥	0件	0件	0件	0件
⑥	食中毒	0件	0件	0件	0件
⑦	感染症・結核	1件	1件	0件	1件
⑧	職員の法令違反	0件	0件	0件	0件
⑨	その他（ ）	0件	0件	0件	0件
	合計	3件	3件	2件	3件

※介護サービス提供により事故が発生した場合、事故の解決及び再発防止のため、事業所は保険者に速やかに報告することとなっています。その範囲については、以下のとおりとします。

報告すべき事故の範囲
(1) 介護サービスの提供（送迎・通院等含む）により、利用者のケガ、または死亡事故が発生した場合 ① ケガの程度については、医療機関で治療（複数回の通院加療を要すケガ）、または入院したもの。 ② 事業所の責任や過失の有無によらない。
(2) 感染症、食中毒及び結核が発生した場合 ① 感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定められている「疾病分類表」に掲載されているもの及びノロウィルスや疥癬症、食中毒等を対象とする。 なお、原因不詳でも、嘔吐や下痢、高熱が伴う症状が10人以上、もしくは入所者の半数を超える場合には報告する。 ② 個々の保険者で別途、届出義務が定められている場合は、それに従うこと。
(3) 職員（従業員）の法令違反、不祥事等が発生した場合
(4) その他、報告が必要と認められる事故が発生した場合 ① 無断外出により外部組織に捜索依頼した場合など

(2) 事故発生の状況（行政への報告を要しないもの）

内容	発生件数	内容	発生件数
①転倒（けがの有無は問わない）	45件	⑧異食（治療を要したもの）	0件
②転落（けがの有無は問わない）	14件	⑨無断外出（自主捜索）	0件
③ずり落ち（けがの有無は問わない）	6件	⑩利用者間のトラブル（けがあり）	1件
④表皮剥離	6件	⑪誤薬（実際に飲んだ）	1件
⑤擦過傷	4件	⑫入れ歯、メガネ、補聴器等の破損	0件

⑥打撲	11 件	⑬その他 (爪剥がれ・火傷・与薬忘れ他)	8 件
⑦誤飲・誤嚥 (つまった)	1 件	合計	97 件

3 ひやりハットの取り組み

(1) 身体的事項

() の数字は実際に起こった事故数

内容	発生件数	内容	発生件数
①転倒しそうになった (ふらつき)	63(47)	⑧異食 (治療を要しないもの)	8(0)
②転落しそうになった	25(14)	⑨無断外出 (出て行きそうになった)	6(0)
③ずり落ちそうになった	13(6)	⑩利用者間のトラブル (けがなし)	12(1)
④はさみこみ (表皮剥離していない)	1(6)	⑪配薬ミス (実際に飲んでいない)	13(1)
⑤こすった (擦過傷にはならない)	2(4)	⑫入れ歯、メガネ、補聴器当の破損	0(0)
⑥ぶつけた (打撲はしていない)	1(11)	⑬その他 (経管栄養の漏れ、薬のセット忘れ他)	6(8)
⑦誤飲・誤嚥 (むせた)	4(1)	合計	154(99)

(2) 介護者中の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
①車椅子等の取扱いを誤った	0(0)	⑥その他機具の取扱いを誤った	0(0)
②ベッドの取扱いを誤った	0(0)	⑦支持 (支え方)、介助方法を誤った	1(2)
③入浴器具の取扱いを誤った	0(0)	⑧利用者間の誤った介助があった	0(0)
④介護器具の取扱いを誤った	0(0)	⑨その他 ()	0(0)
⑤医療器具の取扱いを誤った	1(0)	合計	2(2)

※1 「車椅子等」とは→歩行器、杖等の移動に使用する器具を示す。

※2 「医療器具」とは→在宅酸素、胃ろうチューブ、バルン、点滴等の取扱いを示す。

4 その他の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
①車椅子等の整備に不備があった	0(0)	⑥その他機具の備に不備があった	1(0)
②ベッドの整備に不備があった	0(0)	⑦衛生手順のミスがあった	0(0)
③入浴器具の整備に不備があった	0(0)	⑧持ち物取違え、紛失、破損	1(0)
④介護器具の整備に不備があった	0(0)	⑨その他 (経管栄養漏れ、送迎車が塀と接触)	1(1)
⑤医療器具の整備に不備があった	0(0)	合計	3(1)

※3 「連絡ミス」とは→ケアプランの記載事項の連絡ミスを示す。(逆にケアプランへの記載漏れも含む)

5 ひやりハット・事故の分析

発生場所	件数	発見の契機	件数	発生曜日	件数	発生時間	件数
居室	76(61)	職員が発見	148(92)	月曜日	19(20)	0:00～ 2:59	12(7)
食堂	46(21)	本人の通報	6(7)	火曜日	23(8)	3:00～ 5:59	7(10)
浴室	6(5)	他利用者の通報	0(0)	水曜日	24(10)	6:00～ 8:59	19(10)
トイレ	0(0)	家族の通報	0(0)	木曜日	27(10)	9:00～11:59	17(19)
機能訓練室	0(1)	センサー作動	0(0)	金曜日	23(27)	12:00～14:59	37(20)
廊下	22(7)	その他	0(0)	土曜日	18(9)	15:00～17:59	37(18)
移送時	0(1)			日曜日	20(15)	18:00～20:59	20(9)

その他	4(3)					21:00~23:59	5(6)
合計	154(99)	合計	154(99)	合計	154(99)	合計	154(99)

※ 1 (1) の①~⑬までの内容を対象として分析します。

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	中島慧	令和4年5月13日

4 身体拘束の状況報告

(1) 身体拘束（合法的手続きに基づく拘束の実施）

	身体拘束事項	件数
①	徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
②	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
③	自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む。（11月まで実施）	0件
④	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る。	0件
⑤	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。	0件
⑥	車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりにしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。	0件
⑦	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する。	0件
⑧	脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣（つなぎ服）を着せる。	0件
⑨	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
⑩	行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。	0件
⑪	自分の意志で開けることのできない居室等に隔離する。	0件
⑫	その他	0件
	合計	0件

※1 「身体的拘束等とは」→指定基準において禁止の対象となっている行為は、「身体的拘束その他、利用者の行動を制限する行為」です。厚生労働省が発行した「身体拘束ゼロへの手引き」では、具体的な行為として、以上のような行為をあげています。なお、「言葉による拘束」や、「虐待的な行為」も含まれます。

※2 「当報告書の目的は」→以上の行為がないことを確認することと、発見した場合、速やかに解決することです。発見しても目をつぶらず、即時、対応することで解決を図りましょう。

(2) 無届の拘束の発見

項目	説明
①無届の拘束の有無	無
②発見の職（通報者）	無
③拘束の概要	無
④行われていた事情	無
⑤対処	無

※1 届出がされていなくても緊急性があり実施され、直ちに合法的な手続きが実施されたものは含みません。 ※2 発見後、直ちに中止した場合は「あり」として記載してください。

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	小西盛博・萩野俊樹	令和4年5月15日

Ⅲ 会計・経理

1 主な収入、人件費の状況（エネルギー支出） ※事業活動計算書より

	稼働数	(率)	収入・支出管理	金額(円)	(率)
(1) 養護老人ホーム					
①稼働率	16,271 床	89.2%	①主な収入	192,494,298 円	
②入退所空床	1,884 床	10.3%	②人件費支出	129,033,227 円	67.0%
③入退院空床	95 床	0.5%	③エネルギー支出	12,020,094 円	6.2%
(2) 特別養護老人ホーム					
①稼働率	21,540 床	98.4%	①主な収入	298,441,002 円	
②入退所空床	104 床	0.5%	②短期収入	25,414,136 円	
③入退院空床	256 床	1.2%	③人件費支出	236,960,330 円	79.4%
④短期入所稼働率	1,826 名	83.4%	④エネルギー支出	17,945,032 円	6.0%
(3) デイサービス幸齢館					
①稼働率	4,523.00 名	65.3%	①主な収入	48,915,024 円	
②キャンセル(欠席)	182.25 名	2.6%	②人件費支出	40,808,657 円	83.4%
③受入れ拒否状況	0.00 件	0.0%	③エネルギー支出	2,262,006 円	4.6%
(4) 光の園デイサービス					
①稼働率	1,973.50 名	54.8%	①主な収入	20,453,319 円	
②キャンセル(欠席)	192.00 名	5.3%	②人件費支出	9,511,365 円	46.5%
③受入れ拒否状況	0.00 件	0.0%	③エネルギー支出	1,310,733 円	6.4%
(5) ホームヘルプ					
①述べ提供時間	2,585.00 時間	71.6%	①主な収入	10,235,520 円	
②キャンセル	36.50 時間	1.1%	②人件費支出	12,288,252 円	120.1%
③受入れ拒否状況	0.00 件	0.0%	③エネルギー支出		
(6) ケアプラン					
①延べプラン数(率)	1,063 件	81.3%	①主な収入	13,101,512 円	
			②人件費支出	12,937,396 円	98.7%
			③エネルギー支出		
(7) エリア					
			①主な収入	583,640,675 円	
			②人件費支出	441,539,227 円	75.7%
			③エネルギー支出	33,537,865 円	5.7%

注①→デイサービスの稼働率は「事業所規模の上限数」を 100 としてください。

注②→ケアプランセンターは職員の常勤換算により、指定基準上、対応可能な件数(39 件×職員常勤換算)を 100 としてください。(支援のプラン数は率には含めないでください。)

注③→ホームヘルプは1日のサービス提供時間を1人 5 時間とし、常勤換算と稼働日数かけた数を 100 としてくだ

さい。

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	東海林眞	令和4年5月16日

経営の状況（振り返り）

(1) 下條エリア

① サービス活動収益（前年度比）

約△5,087,000円

② 事業状況

6事業所のうち、2事業が黒字（DS 幸齢館と光の園ケアプラン）、4事業が赤字となった。

③ 人件費（前年度比）

約+15,441,000円（実質的人件費比率 75.7%；6.2%増）

④ 人件費増の要因

「施設の介護職員の増加」が、主な要因と思われる。

参考；5年間の比較

	サービス活動収益	人件費額	比率	備考
29年度	628,794,234	411,945,810	65.5%	(超過勤務手当遡及支給有)
30年度	622,433,303	398,856,030	64.1%	(新介護報酬単価)
R1年度	624,157,219	409,027,981	65.5%	
R2年度	612,895,906	426,151,993	69.5%	
R3年度	583,640,675	441,539,227	75.7%	(新介護報酬単価)

⑤各事業所のサービス活動収益状況

7事業のうち、3事業所が前年度比増、4事業所が前年度比減となり、前年度比では合計約△2,071千円の減収となった。新型コロナの影響が大きく、収入が伸び悩んだ。

	サービス活動収益（前年度比）	積立金
光の園	△1,165,571円	0円
光の園デイサービス	△819,396円	0円
第二光の園	1,508,078円	0円
短期入所	△1,653,657円	—
デイサービス幸齢館	243,554円	0円
光の園ホームヘルプ	△836,614円	0円
光の園ケアプラン	652,504円	0円

⑥ その他（特記事項）

イ 下條エリアは、法人本部へ計11,200千円の繰り入れを行った。

（第二光の園8,720千円、光デイ2,480千円）

ロ 光の園は、長野県の新型コロナ補助金関連事業でゾーニング整備として家族面会室の工事を行った。第二光の園では、地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金を活用し、

屋上避難通路改修工事を実施した。(事業費 光の園 2,816,000 円。第二光の園 3,975,000 円。詳細は、別紙参照)

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	萩野俊樹	令和4年5月15日

IV 安全対策

1 災害安全対策の状況

(1) 避難誘導訓練の状況

	実施日	訓練内容	参加者	参加数	備考
①	5月26日	通報、避難誘導、器具取扱 防火対策会議	利用者様 職員	3名 4名	第二光の園
②	5月31日	器具取扱、防火対策会議	職員	4名	第二光の園
③	6月20日	通報、避難誘導、器具取扱	利用者様 職員	42名 9名	光の園
④	9月1日	情報受理伝達・広報・避難誘導 応急対策・初期消火・消火訓練 防護服着脱講習会（内部講師）	利用者様 職員（消防団2名）	80名 33名	光の園 第二光の園
⑤	2月27日	夜間想定 通報、避難誘導、器具取扱 防火対策会議	利用者様 職員	3名 4名	第二光の園
⑥	3月14日	夜間想定 通報、避難誘導、器具取扱	利用者様 職員	45名 11名	光の園

(2) 点検の状況

	内容	実施日①	実施日②	備考
①	火災警報設備	5月16日 7月29日～30日	11月7日 12月13日～14日	(有)龍光電気工業 東陽興業株
②	スプリンクラー設備	7月16日	12月13日	明和工業株
③	消火器	7月15日	12月13日	(有)小作商会

2 交通安全対策の状況

(1) 交通安全対策の状況

交通安全については、事故が発生しなくても、配慮に欠ける運転は地域の苦情の基になる。

(2) 事故発生の状況

	公務中の交通事故	通勤途上の交通事故	備考
①人身事故	0件	0件	

②対物事故	0件	0件	車対車の物損事故
③自損事故	2件	0件	負傷者のいない物損事故
④その他	0件	0件	
合計	2件	0件	

施設名	記載者	記載日
光の園	小林美華	令和4年5月13日

V 職員関係

1 必須委員会、研修会の実施状況

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年6月10日
出席者	福島真由美、熊谷峰子、後藤伸一、林加奈、小澤香代子、土田治、熊谷綾子 中島なつみ、松下光代、鷺山真実、宮下まゆり、木下郁子、小林美華
議題	令和2年度に受けた苦情について確認
内容	①1年間に寄せられた苦情と対応について ②苦情を発生させないことを目的としない ③職員が行うことについて

② 第2回委員会

開催日	令和4年1月14日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、後藤伸一、竹村エミ、伊藤恵実、熊谷綾子、 飯島綾子、飯島綾子、松下光代、鷺山真実、城田典子、木下郁子、松村仁美、小林美華
議題	苦情対応の基本方針と職員の立場、役割について
内容	①苦情を傾聴するとは ②苦情の報告方法 ③日常の支援の中での信頼関係の構築 ④職員の動きの確認

(2) 事故防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年6月4日
出席者	近藤香代子、折山勇太、伊藤恵実、鷺山真実
議題	令和2年度のヒヤリ・事故の分析と対策を考える
内容	①昨年1年間に起こった事故の分析 ②介助方法の確認 ③転倒リスクのある方のピックアップ

② 第2回委員会

開催日	令和4年2月21日
出席者	福島真由美、近藤香代子、後藤伸一、折山勇太、鷺山真実、小林美華
議題	転倒事故の防止策について
内容	①転倒事故の分析 ②転倒に対する防止策の検討

③ 第1回研修

開催日	令和3年6月29日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、後藤伸一、林加奈、小澤香代子、折山勇太 熊谷綾子、飯島綾子、城田典子、宮下まゆり、松村仁美、小林美華
テーマ	令和3年5月に起こった事故の事例検討
内容	①第1回委員会の報告・確認 ②5月に起こった事故の分析 ③介助方法、見守りのポイント確認

④ 第2回研修

開催日	令和4年3月11日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、林加奈、小澤香代子、折山勇太、伊藤恵実、 熊谷綾子、飯島綾子、鷺山真実、城田典子、松村仁美、小林美華
テーマ	利用者間トラブルの対応策について
内容	①第2回委員会での転倒事故対策の周知 ②利用者間トラブルの原因分析 ③職員の対応方法について考える

(3) 身体拘束廃止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年5月15日
出席者	熊谷峰子、林加奈、竹村エミ、中島なつみ、飯島綾子、小林美華
議題	スピーチロック（言葉により拘束）について理解する
内容	①言葉による拘束をしないための言葉の言い換えについて ②今年度の新たな目標設定

② 第2回委員会

開催日	令和3年8月18日
出席者	熊谷峰子、林加奈、竹村エミ、中島なつみ、小林美華
議題	スピーチロックが及ぼす影響について
内容	①スピーチロックによるADLへの影響について ②スピーチロックによる精神的な影響について

② 第3回委員会

開催日	令和3年12月16日
出席者	熊谷峰子、後藤伸一、小澤香代子、宮島実紗子、鷺山真実、小林美華
議題	高齢者虐待について
内容	①高齢者虐待についての資料読み合わせ ②言葉による拘束と心理的虐待の関係性について

④ 第4回委員会

開催日	令和4年2月23日
出席者	林加奈、竹村エミ、中島なつみ、飯島綾子
議題	言葉による拘束をなくすために
内容	①今年度の振り返り ②言い換えだけでなく、口調、速さ、表情での印象について

⑤ 第1回研修会

開催日	令和3年9月1日
出席者	福島真由美、熊谷峰子、後藤伸一、折山勇太、土田治、中島なつみ、飯島綾子 鷺山真実、城田典子、木下郁子、小林美華
テーマ	言葉による拘束をしないために
内容	①フィジカルロック、ドラックロック、スピーチロックについて ②事例を用いて言い換えについて考える

⑥ 第2回研修会

開催日	令和3年12月22日
出席者	福島真由美、近藤香代子、林加奈、伊藤恵実、中島なつみ、熊谷敦子、松下光代

	鷲山真実、城田典子、木下郁子、松村仁美、小林美華
テーマ	高齢者虐待について
内容	①第3回委員会の報告・確認 ②事例をもとに言い換えの表現について考える

(4) 感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年5月19日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、土田治、木下郁子、小林美華
議題	食中毒を出さないために
内容	①基本的な手洗い方法の確認 ②食品、食事の管理方法について ③食事の盛り付け時の注意点について ④利用者さまへの注意喚起を栄養士さんへ依頼する

② 第2回委員会

開催日	令和3年8月10日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、小林美華
議題	新型コロナウイルスの理解を深めるための研修内容の検討
内容	①感染予防の基本的な考え方、知識 ②施設で実施する感染予防のポイント ③体調不良時の対応について

③ 第3回委員会

開催日	令和3年11月17日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、土田治、木下郁子、松村仁美、小林美華
議題	インフルエンザとノロウイルス感染症について
内容	①インフルエンザの基本的知識の再確認 ②ノロウイルスの基本的知識の再確認 ③PPE装着時の注意点、外すときの注意点

④ 第4回委員会

開催日	令和4年2月25日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、土田治、木下郁子、松村仁美、小林美華
議題	感染症対策と健康管理について
内容	①各感染症に対する予防策の確認 ②発生時の対応検討 ③職員の健康管理について

⑤ 第1回研修会

開催日	令和3年6月10日
出席者	近藤香代子、熊谷峰子、大矢祐輔、後藤伸一、小澤香代子、伊藤恵、熊谷綾子、飯島綾子、城田典子、木下郁子、宮下まゆり
テーマ	食中毒を出さないためのポイント、注意事項の確認
内容	①食中毒予防の3原則の確認 ②資料より、食中毒を防ぐ6つのポイント確認

	③居室冷蔵庫の掃除、賞味期限等の点検を行う
--	-----------------------

⑥ 第2回研修会

開催日	令和3年8月24日
出席者	近藤香代子、熊谷峰子、後藤伸一、小澤香代子、竹村エミ、折山勇太、中島なつみ 熊谷綾子、松下光代、鷺山真実、宮下まゆり、木下郁子、小林美華
テーマ	新型コロナウイルス感染症対策について
内容	①感染予防の基本的な考え方と知識の確認 ②職員が行う感染症対策について ③利用者さまに対する感染予防のポイント ④今後の注意点について

⑦ 第3回研修会

開催日	令和3年11月30日
出席者	福島真由美、近藤香代子、熊谷峰子、小澤香代子、竹村エミ、伊藤恵実、土田治 熊谷綾子、飯島綾子、松下光代、鷺山真実、城田典子、松村仁美、小林美華
議題	インフルエンザとノロウイルス感染症について理解を深める
内容	①インフルエンザの種類と予防の基本3原則の確認 ②ノロウイルスの基本的知識の再確認 ③PPE装着時の注意点、外すときの注意点

(5) 褥瘡予防委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年6月22日
出席者	福島真由美、熊谷峰子、小澤香代子、折山勇太、城田典子
議題	褥瘡予防について
内容	①褥瘡ハイリスク者の状況把握 ②PT指導での伝達方法について

② 第2回委員会

開催日	令和3年12月10日
出席者	福島真由美、熊谷峰子、小澤香代子、折山勇太、城田典子
議題	褥瘡予防の経過と改善点について
内容	①PT指導を受けての報告 ②仰臥位でのポジショニング方法の工夫

③ 第1回研修会

開催日	令和3年7月21日
出席者	福島真由美、熊谷峰子、林加奈、小澤香代子、竹村エミ、伊藤恵、中島なつみ 松下光代、鷺山真実、城田典子、木下郁子、松村仁美、小林美華
テーマ	褥瘡ハイリスク者の状況把握と予防策
内容	①第1回の委員会の報告 ②PT指導を受けてのポジショニングと移乗方法の実践

④ 第2回研修会

開催日	令和4年3月30日
出席者	熊谷峰子、小澤香代子、竹村エミ、折山勇太、熊谷綾子、飯島綾子、松下光代 鷺山真実、城田典子、松村仁美、小林美華
テーマ	ポジショニングの方法と注意点
内容	①第2回の委員会報告 ②写真・表を活用し、ポジショニングの向きや時間を統一する ③褥瘡予防のための皮膚状態のチェックをおこなう

施設名	記載者	記載日
第二光の園	佐々木真	令和4年5月11日

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年4月20日
出席者	佐々木真、小林由実、中島慧、久保田いずみ、野牧美穂、飯嶋香代
議題	コロナ禍での利用者様、ご家族の意向を汲み取る報告連絡相談方法について (苦情が起こりにくい関係性づくりの構築)
内容	①ご家族の意見を汲み取る ②ご家族の想いを知るコミュニケーション

② 第2回委員会

開催日	令和3年10月21日
出席者	佐々木真、小林由実、中島慧、久保田いずみ、野牧美穂、飯嶋香代
議題	お詫びの言葉とクッション言葉について
内容	①お詫びの言葉の使い方 ②クッション言葉の使い方

③ 第1回研修会（書面開催）

開催日	令和3年7月15日
出席者	計48名 ※花浅葱15名、千歳緑14名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、 管理栄養士1名
テーマ	苦情が発生しにくい関係性づくり
内容	①コロナ禍でコミュニケーションが取りづらい状況の確認と課題の把握 ②情報の伝達方法について ③ご家族の想いを汲み取る

施設名	記載者	記載日
第二光の園	佐々木真	令和4年5月11日

(2) 事故防止委員会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年5月10日
出席者	山本陽介、久保田いずみ、福沢綾、レーティハイン、熊谷敦子、チャンティガー、佐々木真、平沢明伊子、竹村理恵
議題	安全規則の順守について
内容	①基本的な介助動作のルールについて ②介助場面での見守り確認について ③環境面の整備について

② 第2回委員会（書面開催）

開催日	令和3年10月11日
出席者	山本陽介、久保田いずみ、福沢綾、レーティハイン、熊谷敦子、チャンティガー、佐々木真、平沢明伊子、竹村理恵
議題	誤嚥事故防止について
内容	①飲み込む力の把握 ②食事形態の検討 ③食事場面での状況や環境について

③ 第1回研修会（書面開催）

開催日	令和3年7月15日
出席者	計48名 ※花浅葱15名、千歳緑14名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名
テーマ	環境設定の重要性
内容	①事故が発生しない環境設定の考え方について ②ベッドからの転落事故を考える

④ 第2回研修会（書面開催）

開催日	令和3年12月4日
出席者	計49名 ※花浅葱14名、千歳緑16名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名
テーマ	事故防止に対する考え方について
内容	①事故防止に対する考え方について ②効果的であった事故防止策の紹介（照柿で実施）

施設名	記載者	記載日
第二光の園	中島慧	令和4年5月13日

(3) 身体拘束廃止委員会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年4月27日
出席者	中島慧、西尾奈緒、小林由実、後藤悦子、飯嶋香代、勝野朱音
議題	身体拘束の概要と身体拘束実施の手続き
内容	①身体拘束の概要とやむを得ず身体拘束を実施する際の要件と手続きの確認 ②委員会の役割を確認する ③現状報告を行う ④言葉遣いを見直す

② 第2回委員会（書面開催）

開催日	令和3年7月23日
出席者	中島慧、西尾奈緒、小林由実、後藤悦子、飯嶋香代、勝野朱音
議題	スピーチロックをしない対応を考える
内容	①身体拘束の概要を確認 ②現状報告を行う ③スピーチロックについて

③ 第3回委員会（書面開催）

開催日	令和3年10月25日
出席者	中島慧、西尾奈緒、小林由実、後藤悦子、飯嶋香代、勝野朱音
議題	対応的拘束をしないために
内容	①身体拘束の概要を確認 ②現状報告を行う ③対応的拘束について学び、言葉使いや対応を見直す

④ 第4回委員会（書面開催）

開催日	令和4年1月24日
出席者	中島慧、西尾奈緒、小林由実、後藤悦子、飯嶋香代、勝野朱音
議題	福祉用具を使用する際の注意点
内容	①身体拘束の概要を確認 ②現状報告を行う ③ナースコール、フットコール等の使用に当たって注意することを学ぶ

⑤ 第1回研修会（書面開催）

開催日	令和3年7月15日
出席者	計48名 ※花浅葱15名、千歳緑14名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、 管理栄養士1名
テーマ	利用者様の行動を拘束しない言葉使い
内容	①どのような言葉がスピーチロックに当たるのか ②利用者様を拘束しない言葉使いとは

⑥ 第2回研修会（書面開催）

開催日	令和3年12月4日
出席者	計49名 ※花浅葱14名、千歳緑16名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、 管理栄養士1名
テーマ	身体拘束とならない対応を考える
内容	①対応的拘束になってしまう事柄を考える ②事例問題 ③職員の対応を考える

施設名	記載者	記載日
第二光の園	大矢祐輔	令和4年5月12日

(4) 感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年5月10日
出席者	大矢祐輔、岩崎葉月、仲田貴和子、竹村理恵
議題	食中毒予防対策
内容	①うがい・手洗いの状況把握、徹底について ②食中毒の予防について ③研修会の内容検討

② 第2回委員会

開催日	令和3年10月14日
出席者	大矢祐輔、岩崎葉月、仲田貴和子、北原隆之、宮島実紗子
議題	感染症対策について
内容	①コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスの感染症対策 ②感染症防止対策物品チェック実施

③ 第3回委員会

開催日	令和3年12月9日
出席者	大矢祐輔、後藤悦子、仲田貴和子、グエンティクエン、岩崎葉月
議題	冬季の感染症の予防対策について
内容	①消毒のやり方について ②感染症対策

④ 第4回委員会

開催日	令和4年3月22日
出席者	大矢祐輔、後藤悦子、北原隆之、グエンティクエン
議題	感染症の予防策と健康・環境管理について
内容	①今年度の感染症報告 ②感染症対策について

⑤ 第1回研修会（書面開催）

開催日	令和3年7月15日
出席者	計48名（※花浅葱15名、千歳緑14名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名）
テーマ	食中毒予防について
内容	①食中毒とその予防法について（食中毒予防の3原則、食中毒予防のポイント）

⑥ 第2回研修会（書面開催）

開催日	令和3年12月4日
出席者	計49名（※花浅葱14名、千歳緑16名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名）
テーマ	免疫力を上げよう
内容	①免疫力とは ②免疫力を上げる方法

施設名	記載者	記載日
第二光の園	小林由実	令和4年5月12日

(5) 褥瘡予防委員会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年5月11日
出席者	仲田貴和子、吉川愛実、中山和加奈、西直幸、小林由実、山崎光太郎、竹村まり、宮島実紗子、松本百子、中村瞳、ディタアフニダ、ティタプスピタ、竹村理恵、熊谷百合恵、大矢祐輔
議題	①褥瘡と栄養の関係について ②第二光の園の現在の褥瘡の状況
内容	①「床ずれの予防と治療に栄養改善が必要な理由」資料配布 ②褥瘡管理シートによるハイリスク者の確認、各課の現状と褥瘡発生者の状況の報告

② 第2回委員会（書面開催）

開催日	令和3年10月12日
出席者	仲田貴和子、吉川愛実、中山和加奈、西直幸、小林由実、山崎光太郎、竹村まり、宮島実紗子、中村瞳、ディタアフニダ、ティタプスピタ、竹村理恵、熊谷百合恵、大矢祐輔
議題	①褥瘡の管理に必須の摩擦とずれの考え方 ②体位交換を2時間ごとにするって本当！？ ③第二光の園の現在の褥瘡の状況
内容	①②「褥瘡を防ぐために一番大事な体圧管理」資料配布 ②褥瘡管理シートによるハイリスク者の確認、各課の現状と褥瘡発生者の状況の報告

③ 第1回研修会（書面開催）

開催日	令和3年7月15日
出席者	計48名 ※花浅葱15名、千歳緑14名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名
テーマ	①褥瘡ができる要因とは ②褥瘡を予防するには
内容	①「褥瘡の定義」「褥瘡発生の要因」「褥瘡発生のメカニズム」資料配布 ②「座位姿勢時の褥瘡予防について」資料配布

④ 第2回研修会（書面開催）

開催日	令和3年12月4日
出席者	計49名 ※花浅葱14名、千歳緑16名、照柿14名、機能訓練2名、看護師2名、管理栄養士1名

テーマ	①褥瘡はどこにできやすいのか？ ②ギャッジアップする際に注意すること
内容	①「褥瘡の好発部位について」資料配布 ②「ベッドをギャッジアップする際に注意するポイント」資料配布

(6) 必須委員会の種類

委員会名	会議	研修	備考
イ 苦情解決委員会	年2回	年1回	
ロ 事故防止委員会	年2回	年2回	
ハ 身体拘束廃止委員会	3ヵ月1回	年2回	減算対象
ニ 感染症及び食中毒防止委員会	年4回	年2回	
ホ 褥瘡（じょくそう）予防委員会	年2回	(年2回)	
ヘ 口腔内吸引・経管栄養委員会	年4回	—	
ト 優先入居委員会	年3回	—	

施設名	記載者	記載日
第二光の園	竹村理恵	令和4年5月12日

(7) 口腔内吸引・経管栄養研修会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年5月13日
出席者	竹村理恵、河合一明、北野達也、山崎光太郎、武藤啓美、福沢克哉、平沢明伊子、 柏木愛、原田三春
議題	①現在の吸引、経管栄養施行者 ②喀痰吸引等実施研修について
内容	①書現在の喀痰吸引、経管栄養の現状報告 ②喀痰吸引等実施研修について報告

② 第2回委員会（書面開催）

開催日	令和3年8月3日
出席者	竹村理恵、河合一明、北野達也、山崎光太郎、武藤啓美、福沢克哉、平沢明伊子、 柏木愛、原田三春
議題	①現在の吸引、経管栄養施行者 ②喀痰吸引実施研修終了の報告 ③物品等の破損時の対応について
内容	①現在の喀痰吸引、経管栄養の現状報告 ②喀痰吸引等実施研修について報告 ③物品等の破損時の対応についてお願い

③ 第3回委員会（書面開催）

開催日	令和3年11月17日
出席者	竹村理恵、河合一明、北野達也、山崎光太郎、武藤啓美、福沢克哉、平沢明伊子、 柏木愛、原田三春
テーマ	①現在の吸引、経管栄養施行者 ②喀痰吸引等実施研修について ③吸引機の取り扱いについて
内容	①現在の喀痰吸引、経管栄養の現状報告 ②喀痰吸引等実施研修について報告 ③吸引機の取り扱いについて

④ 第4回委員会（書面開催）

開催日	令和4年3月8日
出席者	竹村理恵、河合一明、北野達也、山崎光太郎、武藤啓美、福沢克哉、平沢明伊子、 柏木愛、原田三春
議題	①現在の吸引、経管栄養施行者

	②喀痰吸引実施研修終了の報告 ③吸引対応時のお願い
内容	①現在の喀痰吸引、経管栄養の現状報告 ②喀痰吸引等実施研修について報告 ③吸引機の場所の把握のお願い

施設名	記載者	記載日
第二光の園	佐々木真	令和4年5月11日

(8) 優先入居委員会

① 第1回委員会（書面開催）

開催日	令和3年7月
出席者	中村昭一様、樋下陽子様 ※外部委員 東海林眞、熊谷栄美、竹村理恵、佐々木真、小林由実、中島慧
議題	第52回 第二光の園優先入居検討委員会（1回目）
内容	①現在までの入居状況の報告 ②新規申込状況の報告 ③優先入居の協議 ④優先入居順位の判定

① 第2回委員会（書面開催）

開催日	令和3年11月
出席者	中村昭一様、樋下陽子様 ※外部委員 東海林眞、熊谷栄美、竹村理恵、佐々木真、小林由実、中島慧
議題	第53回 第二光の園優先入居検討委員会（2回目）
内容	①現在までの入居状況の報告 ②新規申込状況の報告 ③優先入居の協議 ④優先入居順位の判定

② 第3回委員会（書面開催）

開催日	令和4年3月
出席者	中村昭一様、樋下陽子様 ※外部委員 東海林眞、熊谷栄美、竹村理恵、佐々木真、小林由実、中島慧
議題	第54回 第二光の園優先入居検討委員会（3回目）
内容	①現在までの入居状況の報告 ②新規申込状況の報告 ③優先入居の協議 ④優先入居順位の判定

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	古田真弓・木下いそみ	令和4年5月13日

2 職員研修の状況

(1) 研修の状況（必須研修以外すべて）

	研修名	参加数	研修の内容（ねらい）
①	令和2年度介護支援専門員更新研修、再研修	4	
②	全盲老連役員会	1	
③	盲養護の特定相談支援事業所の取得と運用	1	
④	コロナ対策補助金の活用について	1	
⑤	記録、ICTの活用について	1	
⑥	新型、新スタイルの施設の在り方	1	
⑦	青年研勉強会	1	
⑧	令和3年度南部地区居宅支援事業所研修会	3	令和3年度介護報酬改定について
⑨	居宅支援事業所研修会（オンライン）	3	介護報酬改定実地指導対策実務運営に関する徹底解説
⑩	令和3年度特定給食施設等従事者研修会（オンライン）	1	
⑪	新型コロナウイルス抗原簡易キット研修会	2	
⑫	令和3年度南部地区居宅支援事業所研修会	3	成年後見支援制度、日常生活自立支援事業の利用について
⑬	令和3年度長野県社福法人経営青年会セミナー（オンライン）	8	フューチャーデザインとこれからの社福法人への期待
⑭	リクルートマネジメントスクール（オンライン）	1	問題解決に必要な思考法とツールを身につける実践的ロジカルシンキング

注①→研修は施設内、施設外を問いません。（法人で開催したものは含みません。）

3 人材育成の状況

(1) 資格取得の状況

		受験者数	合格者数	備考
①	介護福祉士	0	0	
②	介護支援専門員	1	0	
③	社会福祉士	1	1	
④	その他	0	0	
	合計	2	1	

注1→公的資格を対象とします。講習、研修の参加によって得られる資格は対象外とします。

(2) 専門研修の受講状況

		受講者数	備考
①	主任介護支援専門員	0	
②	認知症介護実践者	0	
③	認知症介護実践リーダー	0	
④	認知症介護指導者	0	
⑤	喀痰吸引等研修	3	

※認知症介護実践者(県)⇒認知症介護実践リーダー(県)⇒認知症介護指導者(大府センター)

(3) キャリア段位制度

		受験者数	合格者数	備考
①	アセッサー	0	0	

(4) キャリア段位認定者

		受講者数	備考
①	レベル1	0	
②	レベル2	0	
③	レベル3	0	
	合計	0	

(5) 採用・離職の状況

		正規職員	契約職員	備考
①	採用	7	1	
②	離職	2	2	
③	その他	0	0	
	合計	9	3	

注①→再雇用は含まないこととします。

エリア名	記載者	記載日
下條エリア	熊谷栄美・萩野俊樹	令和4年5月13日

VI その他

1 預かり金の状況

令和4年3月31日現在

施設名	預り金総額	人数	備考
光の園	210,565,868 円	49 人	
第二光の園	49,350,290 円	59 人	
合計	259,916,158 円	108 人	

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

I 利用者処遇

1 サービスの状況（振り返り）

（1）特別養護老人ホーム延暦寺広済寮

コロナ禍2年目でさまざまな活動に制限がかかる状況ではあったが、看護師や管理栄養士、介護福祉士などの専門職の配置や取組みを評価する加算を新たに取得し、在宅の要介護者のニーズに応えるべく、ショートステイの稼働率も前年比で向上できた。2月と3月に新型コロナ陽性者が1名ずつ発生したが、それ以上の拡大はなく収束できたのは不幸中の幸いでした。

（2）ゆうらく苑デイサービスセンター

新型コロナウイルス感染症2年目に入り、利用者様への満足度調査などの聞き取りがない中、デイサービスでの“何が楽しみなのか”を考え、畑作りに取り組むことにしました。花の手入れをしたい、きゅうりの苗を植えたいとの声を聞き、個別ケアとし、それぞれに職員とホームセンターへ買い物に出掛ける事から始まり、鍬を手に土作り、苗を植え、種を蒔く事が出来、自宅より野菜の苗や種を買って来てくださった方もみえました。皆様とても良い笑顔で、昔やっていた畑作りを思い出すことも出来、沢山の種類の野菜を収穫し、昼食のおかずとして調理して頂き「今朝採った野菜は新鮮で美味しい。自分達で作った野菜は格別。」と、五感を一年通して活用する事が出来ました。この先も畑作りは継続する事としました。4月には感染対策の徹底を図り、久しぶりに桜のお花見ドライブに出掛ける事が出来ました。新型コロナウイルス感染症の影響もなく、休業する事なく営業ができた事は何よりです。

（3）中津川市ゆうらく苑地域包括支援センター

新型コロナウイルス感染症の影響で、市からの指導により実態把握訪問や介護予防事業等の中止があったりと思うような事業を展開することができなかった。実態把握訪問については、新規訪問ができない代わりにポスティングを行い、地域包括支援センターの周知や介護予防についての情報提供を行うことができた。ポスティングを行った高齢者から相談があり、一定の効果があつたと感じている。介護予防事業は中止も想定し、年度当初に体操や介護予防の情報を一冊にまとめた「元気あっぷ手帳」を作成・配布し事業が実施できない時に自宅で行っていただければという周知を行った。地域包括支援センターの市からの委託料は前年と同額なため増減はない。

（4）ゆうらく苑ケアプランセンター

年度の途中で退職者があり、加算が算定できない職員数へ体制が大きく変わる事となりました。必要に応じ新規ケースを受け入れ、早い対応で中立の立場で過不足ないサービスの提供を心掛けて行いました。稼働率では、前年度比で約5%の向上となりました。

（5）みなみ在宅介護支援センター

感染拡大の影響で実態把握訪問が出来ない期間もある他、こんな時期なので訪問してほしくないという方もあり、特に新規対象者の訪問による把握が困難な場合もあるが、令和3年度は電話による状態把握も認められたため、柔軟に対応できたのではないかと感じる。ただ、電話だけでは把握しきれない部分もあるため、訪問による実態把握は今後も力を入れて取り組んでいきたい。

介護予防事業についても集いでの開催が出来ない期間もあるが、自宅へ課題を配布する代替事

業の準備を進めていたことで、年間 36 回を無事に開催することができた。

食関連アセスメントについては配食サービスの利用要件から新規利用者は少なく、また既存の利用者も減少傾向。

家族の会についても参加人数は少ないながらも、参加される家族は色々介護の話などもされて行かれ、介護する家族の心の負担を軽減できているのではないかと感じる。

2 看取りの状況

(1) 広濟寮

令和3年

度

	氏名	逝去場所	日付	最大疾患（死因）	ターミナル	入所期間	享年
1	A	施設	5/19	老衰	12日	12年	85歳
2	B	施設	6/11	老衰	5日	11年6ヶ月	95歳
3	C	施設	10/17	老衰	9ヶ月	2年8ヶ月	92歳
4	D	施設	1/4	急性心不全	—	4年6ヶ月	93歳
5	E	施設	2/18	老衰	—	2年5ヶ月	96歳
6	F	施設	3/2	老衰	1ヶ月23日	7年1ヶ月	82歳
7	G	病院	3/2	不明	—	1ヶ月	96歳
8	H	施設	3/17	老衰	6日	2年10ヶ月	90歳
9	I	病院	3/25	不明	—	1年6ヶ月	84歳
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

(3) 看取りの状況（まとめ）

令和3年度は、退所者（死亡）9名のうち、5名を看取り介護をすることができた。広濟寮では、主治医が週2回往診することもあり、手厚い医療・看護が提供されており、入院者も少ない。

今後は、看取り介護の振り返りカンファレンスの充実を行い、PDCA サイクルを適切に回すことが求められる。

施設名	記載者	記載日
特別養護老人ホーム延暦寺広済寮	萱垣 憲英	令和4年5月15日

行事報告

	季節の行事	地域交流	お楽しみ・レクリエーション	その他
4月			風船バレー	
5月	花まつり		もの送り・紙飛ばしゲーム カラオケ(はなもも・ささゆり) 職員ギター伴奏・合唱	
6月	七夕飾り付け	神坂広済寮の草刈り	コグニサイズ・風船バレー	
7月	七夕	神坂中富士見台研修送迎 協力	おやつ作り 職員ギター伴奏・合唱	
8月	夏祭り		魚釣りゲーム	
9月	敬老祝賀会		ボーリング 職員ギター伴奏・合唱 パン食い競争	
10月			職員ギター伴奏・合唱 映画鑑賞	8020運動表彰 長寿表彰(市長)
11月		神坂文化祭作品展に参加	お菓子作り 職員ギター伴奏・合唱 ヨガ教室	
12月	門松づくり 餅つき		うちわリレー 職員ギター伴奏・合唱	
1月	新年会 おみくじ		職員ギター伴奏・合唱	

2月	節分	落合公民館祭り作品展参加	体操 輪投げ・玉入れ 回想法	
3月			職員ギター伴奏・合唱 ボーリング・玉入れ	

毎月2回 販売

毎月1回 非常災害訓練 移動図書 書道クラブ 絵画教室

毎月1回 レクレーション

施設名	記載者	記載日
ゆうらく苑デイサービスセンター	今井 めぐみ	令和4年5月15日

3 行事報告

	季節の行事	お楽しみ	誕生会	その他
4月	お雛祭り 花見弁当 畑づくり・花壇作り	脳トレ、楽しい授業、新聞ゲーム、 花見ドライブ、ゆうらく苑喫茶、手作り おやつ、宝つかみゲーム	お祝いカード	内外点検 毎月1回
5月	端午の節句 八十八夜新茶の会	セレクトメニュー、饅頭狩り、回想法、 音楽鑑賞、脳トレ、輪投げゲーム、 畑づくり、新聞ゲーム	〃	
6月	朴葉寿司昼食 朴葉餅作り	畑づくり、ジェスチャーゲーム、脳トレ ビデオ鑑賞、ボーリングゲーム、 スイーツバイキング	〃	大掃除
7月	七夕 収穫祭	回想法、クリームソーダ、風船ゲーム、 ゼリーバイキング、昔の遊び、地名 クイズ、カラオケ、魚釣りゲーム、 アイスクリーム狩り、セレクトメニュー	〃	
8月	夏祭り 収穫祭 花火鑑賞	オリンピック鑑賞、ビンゴゲーム、回 想法、スイーツバイキング、ヨーヨー 作り、ヨーヨー遊び、野菜収穫、菓 子の実収穫祭、連想ゲーム	〃	ぎふシェイクア ウト(県民一斉 防災訓練)
9月	ぶどう狩り 敬老のお祝い	軽体操、脳トレ、ボール体操、ジェ スチャーゲーム、ゼリーバイキング	〃	
10月	干し柿作り 運動会	脳トレ、軽体操、作品作り、ビデオ 鑑賞(演歌の花道)、落合名称ゲー ム、映画鑑賞、ゆうらく苑喫茶	〃	総合防災訓練
11月	紅葉鑑賞 神坂文化祭見学 みかん狩り	ペン立て作り、回想法、ゆかいな授 業、紅葉ドライブ、みかん狩り、ビデ オ鑑賞	〃	

12月	干支の貼り絵 ゆず湯	クリスマスツリー作り、サンタクロース作り、バナナ狩り、ゆうらく苑喫茶、回想法、エクササイズ、脳トレ	〃	大掃除
1月	新年会 書き初め 開所記念日	軽体操、回想法、脳トレ、棒体操、目出鯛(作品作り)、都道府県クイズ	〃	
2月	節分 バレンタインデー	ゆうらく苑喫茶、鬼倒しゲーム、バレンタイン袋作り、オリンピック鑑賞、卒業作品作り、軽体操、歌のビデオ鑑賞	〃	サービス評価事業
3月	お雛祭り ホワイトデー	軽体操、脳トレ、雛人形作り、桜の花作り、ゼリーバイキング、あるなしクイズ	〃	

※2ヶ月に1回 ゆうらく苑デイサービスだより発行

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

II 運営管理（サービス状況報告）

1 苦情解決報告

(1) 苦情件数

(令和3年度)

	苦情内容	事業所宛	第三者委員宛	サービス評価事業
①	サービス利用に係わる事項	2件	0件	0件
②	職員の接遇	3件	0件	0件
③	事故・被害・損害	0件	0件	0件
④	利用者間のトラブル	0件	0件	0件
⑤	建物の構造に対する要望	0件	0件	0件
⑥	法人・施設・事業所運営に対する要望	0件	0件	0件
⑦	契約内容に関する要望	0件	0件	0件
⑧	制度・施策・法律に関する要望	0件	0件	0件
⑨	その他（事務）	0件	0件	0件
⑩	その他（送迎について）	0件	0件	0件
	合計	5件	0件	0件

(2) 特定事項点検事項(苦情に至らないが自主点検で確認した事項、又は問い合わせがあった事項)

	点検事項	件数
①	短期入所（長期含む）忘れ物	0件
②	デイサービス忘れ物	0件
③	デイサービス送迎時間問合せ	0件

④	ホームヘルプ訪問時間問合せ	0件
⑤	その他訪問時間問合せ	0件
⑥	その他（事務）問合せ	0件
⑦	その他（問い合わせ）	0件
	合計	0件

(3) 考察

利用者に対して、職員の説明不足や言葉遣いの問題により、苦情を受け付けたケースが目立ちました。日頃から、利用者に対してわかりやすい説明や丁寧な言葉遣いができるのであればこのような苦情は防げるため、今後は学習会などを通じて、利用者とのコミュニケーションのあり方を見直したい。

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

2 事故対応報告

(1) 事故発生件数（行政への報告を要したもの）

令和3年度

	事故内容	発生件数	家族報告	保険者報告	本部報告
①	骨折	5件	5件	5件	5件
②	打撲・捻挫・脱臼	0件	0件	0件	0件
③	切傷・摩過傷	0件	0件	0件	0件
④	その他の外傷	0件	0件	0件	0件
⑤	異食・誤嚥	0件	0件	0件	0件
⑥	食中毒	0件	0件	0件	0件
⑦	感染症・結核	0件	0件	0件	0件
⑧	職員の法令違反	0件	0件	0件	0件
⑨	その他	0件	0件	0件	0件
	合計	5件	5件	5件	5件

※介護サービス提供により事故が発生した場合、事故の解決及び再発防止のため、事業所は保険者に速やかに報告することとなっています。その範囲については、以下のとおりとします。

報告すべき事故の範囲

(1) 介護サービスの提供(送迎・通院等含む)により、利用者のケガ、または死亡事故が発生した場合

① ケガの程度については、医療機関で治療(複数回の通院加療を要すケガ)、または入院したもの。
② 事業所の責任や過失の有無によらない。
(2) 感染症、食中毒及び結核が発生した場合
① 感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定められている「疾病分類表」に掲載されているもの及びノロウイルスや疥癬症、食中毒等を対象とする。なお、原因不詳でも、嘔吐や下痢、高熱が伴う症状が10人以上、もしくは入所者の半数を超える場合には報告する。
② 個々の保険者で別途、届出義務が定められている場合は、それに従うこと。
(3) 職員(従業員)の法令違反、不祥事等が発生した場合
(4) その他、報告が必要と認められる事故が発生した場合
① 無断外出により外部組織に捜索依頼した場合など

(2) 事故発生の状況 (行政への報告を要しないもの)

内容	発生件数	内容	発生件数
① 転倒 (けがの有無は問わない)	9 件	⑧異食 (治療を要したもの)	7 件
② 転落 (けがの有無は問わない)	26 件	⑨無断外出 (自主捜索)	1 件
③ ずり落ち (けがの有無は問わない)	10 件	⑩利用者間のトラブル (けがあり)	0 件
④ 表皮剥離	19 件	⑪誤薬 (実際に飲んだ)	6 件
⑤ 擦過傷	2 件	⑫入れ歯、メガネ、補聴器等の破損	2 件
⑥ 打撲	3 件	⑬その他	9 件
⑦ 誤飲・誤嚥 (つまった)	1 件	合計	95 件

3 ひやりハットの取り組み

(1) 身体的事項

内容	発生件数	内容	発生件数
①転倒しそうになった（ふらつき）	24(9)	⑧異食（治療を要しないもの）	14(7)
②転落しそうになった	25(26)	⑨無断外出（出て行きそうになった）	3(1)
③ずり落ちそうになった	14(10)	⑩利用者間のトラブル（けがなし）	1(0)
④はさみこみ（表皮剥離していない）	3(19)	⑪配薬ミス（実際に飲んでいない）	9(6)
⑤こすった（擦過傷にはならない）	10(2)	⑫入歯、メガネ、補聴器等破損	1(2)
⑥ぶつけた（打撲はしていない）	9(3)	⑬その他	16(9)
⑦誤飲・誤嚥（むせた）	1(1)	合計	130(95)

(2) 介護者中の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
① 車椅子等の取扱いを誤った	1	⑥その他機具の取扱いを誤った	5
② ベッドの取扱いを誤った	0	⑦ 支持（支え方）、介助方法を誤った	9
③ 入浴器具の取扱いを誤った	0	⑧ 利用者間の誤った介助があった	2
④ 介護器具の取扱いを誤った	1	⑨ その他（入歯、利用日のまちがひ）	22
⑤ 医療器具の取扱いを誤った	3	合計	43

※1「車椅子等」とは→歩行器、杖等の移動に使用する器具を示す。

※2「医療器具」とは→在宅酸素、胃ろうチューブ、バルン、点滴等の取扱いを示す。

(3) その他の事項

内容	発生件数	内容	発生件数
① 車椅子等の整備に不備があった	1	⑥ その他機具の備に不備があった	1
② ベッドの整備に不備があった	0	⑦ 衛生手順のミスがあった	0
③ 入浴器具の整備に不備があった	0	⑧ 持ち物取違い、紛失、破損	13
④ 介護器具の整備に不備があった	2	⑨ その他（トレイ、ドライヤー、マグカップ）	24
⑤ 医療器具の整備に不備があった	0	合計	41

※3「連絡ミス」とは→ケアプランの記載事項の連絡ミスを示す。（逆にケアプランへの記載漏れ含む）

(4) ひやりハットの分析

発生場所	件数	発見の契機	件数	発生曜日	件数	発生時間	件数
居室	59(50)	職員が発見	111(67)	月曜日	22(14)	0:00～ 2:59	10(8)
食堂	29(28)	本人の通報	6(5)	火曜日	16(19)	3:00～ 5:59	5(8)
浴室	14(10)	他利用者の通報	5(2)	水曜日	18(11)	6:00～ 8:59	13(16)
トイレ	6(4)	家族の通報	0(0)	木曜日	22(7)	9:00～ 11:59	45(15)
機能訓練室	0(0)	センサー作動	5(5)	金曜日	11(16)	12:00～14:59	18(16)
廊下	3(0)	その他	3(16)	土曜日	19(18)	15:00～17:59	25(11)

移送時	4(0)			日曜日	22(10)	18:00~20:59	11(15)
その他	15(3)					21:00~23:59	3(6)
合計	130(95)	合計	130(95)	合計	130(95)	合計	130(95)

※4 1 (1) の①~⑬までの内容を対象として分析します。

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

4 身体拘束の状況報告

(1) 身体拘束（合法的手続きに基づく拘束の実施）

	身体拘束事項	件数
①	徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
②	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
③	自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む。	0件
④	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る。	0件
⑤	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。	0件
⑥	車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりにしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。	0件
⑦	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する。	0件
⑧	脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣（つなぎ服）を着せる。	0件
⑨	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	0件
⑩	行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。	0件
⑪	自分の意志で開けることのできない居室等に隔離する。	0件
⑫	その他	0件
	合計	0件

※1 「身体的拘束等とは」→指定基準において禁止の対象となっている行為は、「身体的拘束その他、利用者の行動を制限する行為」です。厚生労働省が発行した「身体拘束ゼロへの手引き」では、具体的な行為として、以上のような行為をあげています。なお、「言葉による拘束」や、「虐待的な行為」も含まれます。

※2 「当報告書の目的は」→以上の行為がないことを確認することと、発見した場合、速やかに解決することです。発見しても目をつぶらず、即時、対応することで解決を図りましょう。

(2) 無届の拘束の発見

項目	説明
① 無届の拘束の有無	無
② 発見の職（通報者）	
③ 拘束の概要	
④ 行われていた事情	
⑤ 対処	

※1 届出がされていなくても緊急性があり実施され、直ちに合法的な手続きが実施されたものは含みま

せん。 ※2 発見後、直ちに中止した場合は「あり」として記載してください。

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

Ⅲ 会計・経理

1 主な収入、人件費の状況（エネルギー支出）

	稼働率管理(数)	率(%)	収入・支出管理	金額	率(%)
(1) 養護老人ホーム					
① 稼働率	名	%	①主な収入	円	
② 入退所空床(率)	床	%	②人件費支出(率)	円	%
③ 入退院空床(率)	床	%	③エネルギー支出	円	%
(2) 特別養護老人ホーム				375,003,716 円	(収入計)
① 稼働率	25240 名	98.8 %	①主な収入	346,012,022 円	
② 入退所空床(率)	- 床	%	②短期収入	28,991,694 円	
③ 入退院空床(率)	- 床	%	②人件費支出(率)	248,146,931 円	66.2 %
④ 短期入所稼働率	2635 名	72.2 %	③エネルギー支出	15,604,568 円	4.2 %
(3) グループホーム					
① 稼働率	名	%	①主な収入	円	
② 入退所空床(率)	床	%	②人件費支出(率)	円	%
③ 入退院空床(率)	床	%	③エネルギー支出	円	%
(4) ゆうらく苑デイサービス					
① 稼働率	5973 名	69.0 %	①主な収入	64,199,807 円	
② キャンセル(欠席)	0 名	0 %	②人件費支出(率)	43,805,123 円	68.2 %
③ 受入れ拒否状況	0 名	0 %	③エネルギー支出	3,612,330 円	5.6 %
(5) デイサービス					
① 稼働率	名	%	①主な収入	円	
② キャンセル(欠席)	名	%	②人件費支出(率)	円	%
③ 受入れ拒否状況	名	%	③エネルギー支出	円	%
(6) ホームヘルプ					
① 延べ提供時間	時間	%	①主な収入	円	
② キャンセル(欠席)	時間	%	②人件費支出(率)	円	%
③ 受入れ拒否状況	件	%	③エネルギー支出	円	%
(7) ゆうらく苑ケアプランセンター					
① 延べプラン数	736 件	94.1 %	①主な収入	10,125,630 円	
			②人件費支出(率)	10,134,185 円	100.1 %
			③エネルギー支出	126,273 円	1.2 %
(8) 中津川市ゆうらく苑地域包括			(9) みなみ在介		
①主な収入	8,727,800 円		①主な収入	5,898,007 円	
②人件費支出(率)	6,851,583 円	78.5 %	②人件費支出(率)	5,534,075 円	93.8 %
③エネルギー支出	378,718 円	4.3 %	③エネルギー支出	142,170 円	2.4 %
			(10) 中津川エリア		
			①主な収入	463,954,960 円	
			②人件費支出(率)	314,471,897 円	67.8 %
			③エネルギー支出	19,864,059 円	4.3 %

エリア名	記載者	記載日
------	-----	-----

中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日
--------	-------	-----------

(2) 経営の状況 (振り返り)

表1 広済寮の経営改善 (収入増) の取組み			
種別	内容	改善額等	時期
新規加算取得 加算組み替え	看護体制加算 (Ⅱ) ロ	約150万円/年	令和3年10月以降
	個別機能訓練加算 (Ⅰ)	約300万円/年	
	科学的介護推進体制加算 (Ⅱ)	約40万円/年	
	機能訓練指導体制 (短期入所)	約20万円/年	
食費・居住費の 適正化	入院時の居住費の算定	入院後7日目から1日 につき基準費用額相当 を徴収	令和4年1月以降
	食費の適正化	第4段階 1600円	
	従来型個室の居住費の適正化 (短期入所)	多床室料金から従来型 個室料金への見直し 第4段階 1300円	
過誤調整	食費・居住費の基準費用額の 算定誤りにおける過誤調整	136万4004円	令和4年1月完了
電気代徴収	居室に持ち込んだ電化製品の 電気代の徴収	1台につき50円/日	令和4年4月以降
表2 広済寮の事業活動計算書の経年比較			

勘定科目		令和1年度	構成比率	令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	趨勢指標
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	314,054,239	99.8%	343,992,699	99.9%	374,492,365	99.9%	119.2
	経常経費寄附金収益	500,000	0.2%	400,000	0.1%	511,351	0.1%	102.3
	サービス活動収益計(1)	314,554,239	100.0%	344,392,699	100.0%	375,003,716	100.0%	119.2
	人件費	221,567,649	70.4%	242,444,828	70.4%	248,146,931	66.2%	112.0
	事業費	46,659,254	14.8%	50,441,082	14.6%	52,593,289	14.0%	112.7
	事務費	39,426,307	12.5%	40,820,628	11.9%	35,959,790	9.6%	91.2
	減価償却費	59,175,849	18.8%	56,481,167	16.4%	54,618,729	14.6%	92.3
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 14,336,862	-4.6%	△ 12,220,455	-3.5%	△ 29,880,583	-8.0%	208.4
	サービス活動費用計(2)	352,492,197	112.1%	377,967,250	109.7%	361,438,156	96.4%	102.5
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 37,937,958	-12.1%	△ 33,574,551	-9.7%	13,565,560	3.6%	-35.8
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	418	0.0%	310	0.0%	1,037	0.0%	248.1
	その他のサービス活動外収益	3,974,700	1.3%	2,842,464	0.8%	2,869,740	0.8%	72.2
	サービス活動外収益計(4)	3,975,118	1.3%	2,842,774	0.8%	2,870,777	0.8%	72.2
	支払利息	1,306,840	0.4%	1,248,858	0.4%	1,190,058	0.3%	91.1
	その他のサービス活動外費用	283,270	0.1%	359,935	0.1%	828,566	0.2%	292.5
	サービス活動外費用計(5)	1,590,110	0.5%	1,608,793	0.5%	2,018,624	0.5%	126.9
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,385,008	0.8%	1,233,981	0.4%	852,153	0.2%	35.7	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 35,552,950	-11.3%	△ 32,340,570	-9.4%	14,417,713	3.8%	-40.6	

表3 中津川エリアの経営指標の経年比較

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
機 能 性	1	平均介護度	—	—	—	
	2	人件費率	71.7%	72.7%	70.9%	67.8%
適 正 性	3	経費率	27.8%	25.7%	25.7%	23.9%
	4	減価償却費率	4.3%	10.6%	10.2%	5.6%
安 定 性	5	流動比率 ※200%以上が望ましい	307.6%	410.1%	412.2%	410.7%
	6	純資産比率 ※高いほど安定性が高い	40.6%	38.6%	36.5%	33.8%
	7	固定長期適合率 ※100%以下であることが大切	95.0%	92.0%	91.4%	90.8%
取 益 性	8	経常増減差額比率	-1.4%	-8.4%	-6.4%	2.9%
	9	総資産回転率	0.29	0.36	0.39	0.45
	10	総資産経常増減差額比率	-0.4%	-3.0%	-2.5%	1.3%
生 産 性	11	労働分配率	105.6%	114.1%	110.5%	96.2%

令和3年度には、稼働率の向上と表1のような取組みを通じて、中津川エリアの償却前利益率が8.5%まで回復し、広済寮は10.4%と10%の大台を超えることができました。収益性を高めたことで、飯田信金へ1500万円を繰上返済し、支払利息を約100万円削減することができました。

また、表3のとおり、その他の経営指標も改善させることができたので、今後は費用面の適正化を進めてまいりたいと思います。

※ ここでいう償却前利益（率）とは、経常増減差額（比率）に減価償却費（率）を足したものの、減価償却費と国庫補助金等特別積立金取崩額は現金支出を伴わない費用であるため、事業で儲けたキャッシュを簡易的に求めることができます。つまり資金収支計算書の事業活動資金収支差額とニアリーイコールと考えても差し支えありません。

なぜ、償却前利益率10%を大台と捉えているかということ、民間病院では長期的な修繕や建替えを考慮すると10%程度が必要な点から類推しています。介護施設は民間病院ほどイニシャルコストやランニングコストは掛かりませんが、介護報酬改定や不測の事態に対応できるよう、ゴーイングコンサーン（事業継続性）の観点から十分な収益性を確保する必要があります。

--

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

IV 安全対策

1 災害安全対策の状況

(1) 避難誘導訓練の状況

実施日	訓練内容	参加者	参加数
4月20日	消防用設備点検、非常通報装置点検	(株)東商	2名
5月11日	避難路点検、危険個所点検	職員	6名
6月30日	避難訓練	職員、入所者	100名
7月31日	非常災害時連絡網の使用	職員	70名
8月21日	避難訓練	職員、入所者	100名
9月4日	外回りの排水路点検	職員	8名
10月22日	夜間避難訓練	職員、入所者	100名
11月28日	避難路点検、U字溝点検	職員	6名
12月21日	救急法	職員	10名
1月30日	部分訓練、外回りの危険個所点検	職員	11名
2月9日	室内・外回り避難路点検、非常食説明	職員	8名

(2) 点検の状況

内容	実施日①	実施日②	備考
火災警報設備	4月20日	10月22日	広済寮

2 交通安全対策の状況

(1) 交通安全対策の状況

<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転管理者講習年1回の講習会に参加し、職員に伝達。 ・交通安全について、自家用車出勤者の運転免許証の写し、任意保険の写しの提出、確認。 ・運転者の注意事項 ～通勤・退勤・訪問・送迎時～ ・交通マナーの確認、定期的伝達、「交通安全管理ぎふ」の回覧、配布（各事業所へ） ・車両の維持管理点検の徹底。（エンジンオイル、タイヤの確認） ・早めのライト点灯啓発（冬季に関係なく） ・危険箇所の確認。 ・狭い道路の運転走行の注意喚起。歩行者（高齢者、子供）がいる時の運転走行注意喚起。 ・朝礼等での情報提供や注意喚起。 ・雨の日の運転4つのセーフティポイント ・デイ送迎、ショートの手送迎時の交通安全

(2) 事故発生の状況

	公務中の交通事故	通勤途上の交通事故	備考
① 人身事故	0	0	
② 対物事故	0	0	車対車等の物損事故
③ 自損事故	0	0	負傷者のいない物損事故
④ その他	0	0	
合計	0	0	

V 職員関係

1 必須委員会、研修会の実施状況

エリア名	委員会名	記載者	記載日
中津川エリア	苦情解決委員会	萱垣 憲英	令和4年5月15日

(1) 苦情解決委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年9月8日(水)
出席者	施設長、生活相談員、ケアマネ、看護師、栄養士、介護主任、ユニットリーダー
議題	利用者家族からの苦情について
内容	1 苦情報告 2 結果・改善事項等

② 第2回委員会

開催日	令和4年3月9日(水)
出席者	施設長、生活相談員、ケアマネ、看護師、栄養士、介護主任、ユニットリーダー
議題	利用者家族からの苦情について
内容	1 苦情報告 2 結果・改善事項等

エリア名	委員会名	記載者	記載日
中津川エリア	事故防止委員会	萱垣 憲英	令和4年5月15日

(2) 事故防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月8日(木)
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士、第三者委員(書面参加)
議題	昨年度の事故報告の分析と今年目標の確認
内容	・昨年度の事故報告の分析 ・事故防止の指針・高齢者虐待防止法、身体拘束廃止の指針の確認 ・ヒヤリ・気づきは事故の予防になるので多く出してもらい、情報を共有し事故を防ごう ・重大事故の場合は臨時の委員会を実施する。 ・年2回の研修会の内容検討と実施

② 第2回委員会

開催日	令和3年9月8日(水)
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士、第三者委員(書面参加)
議題	事故・ヒヤリハット・気づき報告の分析
内容	・上半期の事故報告の分析

	・高齢者虐待、身体拘束の有無の確認
--	-------------------

③ 第1回研修会

開催日	令和3年6月2日（水）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	事故とヒヤリハットについて
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事故とヒヤリハットの定義について ・事故を減らすためには

④ 第2回研修会

開催日	令和3年11月9日（火）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	事故発生時の対応について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・初動対応について ・同じ事故を再び起こさないために

エリア名	委員会名	記載者	記載日
中津川エリア	身体拘束廃止及び 高齢者虐待防止委員会	萱垣 憲英	令和4年5月15日

（3）身体拘束廃止及び高齢者虐待防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月8日（木）
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士、第三者委員（書面参加）
議題	昨年度の事故報告の分析と今年目標の確認
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の事故報告の分析 ・事故防止の指針・高齢者虐待防止法、身体拘束廃止の指針の確認 ・ヒヤリ・気づきは事故の予防になるので多く出してもらい、情報を共有し事故を防ごう ・重大事故の場合は臨時の委員会を実施する。 ・年2回の研修会の内容検討と実施

② 第2回委員会

開催日	令和3年9月8日（水）
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士、第三者委員（書面参加）
議題	事故・ヒヤリハット・気づき報告の分析
内容	・上半期の事故報告の分析

	・高齢者虐待、身体拘束の有無の確認
--	-------------------

③ 第1回研修会

開催日	令和3年10月7日（木）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	虐待と身体拘束について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待とは ・身体拘束とは

④ 第2回研修会

開催日	令和4年3月10日（木）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	虐待と身体拘束について（続き）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待を防止するために ・身体拘束における手続き

エリア名	委員会名	記載者	記載日
中津川エリア	感染症・食中毒防止委員会	萱垣 憲英	令和4年5月15日

（4）感染症及び食中毒防止委員会

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月12日（月）
出席者	生活相談員、看護師、栄養士、介護士
議題	年間計画の確認と目標に沿った活動について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の研修計画 ・新型コロナウイルス感染症対策 ・一年を通じた委員会活動の確認

② 第2回委員会

開催日	令和3年5月10日（月）
出席者	生活相談員、看護師、栄養士、介護士
議題	研修会の検討と感染対策
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の精査 ・新型コロナウイルス感染症対策 ・排泄介助時の感染対策について

③ 第3回委員会

開催日	令和3年7月5日（月）
出席者	生活相談員、看護師、栄養士、介護士

議題	排泄介助時の感染対策と食中毒防止
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒 ・陰洗用洗浄液 ・ジュース等の管理について

④ 第4回委員会

開催日	令和4年3月7日（月）
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士
議題	新型コロナウイルス感染症について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策の確認 ・コロナ陽性者発生時の対応について

⑤ 第1回研修会

開催日	令和3年7月5日（月）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	標準予防策
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・標準予防策の適応と目的 ・標準予防策の概要

⑥ 第2回研修

開催日	令和4年3月5日（月）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	感染症予防と食中毒防止について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防について ・食中毒防止について

エリア名	委員会名	記載者	記載日
中津川エリア	褥瘡予防委員会	萱垣 憲英	令和4年5月15日

(5) 褥瘡予防委員会（介護改善委員会）

① 第1回委員会

開催日	令和3年4月7日（水）
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士
議題	年間目標の確認 褥瘡予防委員会の目的の確認と塚原先生のリハビリの取り組み
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間を通して褥瘡予防強化月間を設け、職員への啓発を図る。 ・エアーマットの使用者の把握。 ・塚原 PT のリハビリ訪問がはじまるため、ご利用者の介護で困っている事を伝え、利用者の安楽な体位を確認していく。

② 第2回委員会

開催日	令和3年6月16日（水）
出席者	施設長、生活相談員、看護師、栄養士、介護士
議題	シーティングとリハビリについて
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす上での座位保持について ・塚原 PT のリハビリ指導について

③ 第1回研修会

開催日	令和3年11月15日（月）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	機能訓練について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リハビリとは ・リハビリに必要な備品など

④ 第2回研修会

開催日	令和4年3月7日（月）書面研修
出席者	全員対象
テーマ	褥瘡予防対策
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全身状態の把握 ・ポジショニングによる対策

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

1 職員研修の状況

(1) 研修の状況（必須研修以外すべて）

	研修名	参加数	研修の内容（ねらい）
①	認知症研修	15名	認知症ケアの基礎を学ぶ
②	看取り研修	15名	在宅での看取り介護を学ぶ
③	高齢者虐待防止研修	2名	高齢者虐待防止を推進するための方策

※ 研修は施設内、施設外を問いません。（法人で開催したものは含みません。）

2 人材育成の状況

(1) 資格取得の状況

		受験者数	合格者数	備考
①	介護福祉士	4	1	
②	介護支援専門員	3	1	

③	社会福祉士	0	0	
④	その他	0	0	
	合計	7	2	

※ 公的資格を対象とします。講習、研修の参加によって得られる資格は対象外とします。

(2) 採用・離職の状況

		正規職員	契約職員	備考
①	採用	4	4	
②	離職	4	5	
③	その他	0	0	
	合計	8	9	

※ 再雇用は含まないこととします。

エリア名	記載者	記載日
中津川エリア	萱垣 憲英	令和4年5月15日

VI その他

1 預かり金の状況

令和4年3月31日現在

施設名	預かり金総額	人数	備考
広済寮	81,548,792 円	70 人	

エリア名	記載者	記載日
鼎あかり保育園	福岡 恵子	令和4年5月17日

I 保育処遇

1 一年間の保育の振り返り

【受け入れ状況】

令和3年度より認定こども園鼎あかり保育園となり、1号認定の子どもさんの受け入れが始まる。園児受け入れ定員150名の内1号認定は15名とする。保育にかけないお子さんも保育園という子ども集団の中でともに育ちあえる環境を整えることができ、子育て支援に一歩進み出られたように思う。

今年度0歳児の入所は4名でスタートしたが、年度途中で10名となる。1・2歳児も途中入園希望があり、中には定員いっぱいでお断りすることもあった。育児休暇明けで途中入園の希望が未満児は多い。年度末在籍人数・・・ 5歳児36名・4歳児23名・3歳児41名・2歳児27名・1歳児24名・0歳児10名・広域・・・大阪1名 ・年度末の在籍人数は161名(107%)

一時預かり・・・コロナの感染状況を見ながら受け入れをする。預かり累計は48名

【令和3年度もコロナ禍の中で保育に取り組んだ一年】

令和3年度も新型コロナ感染拡大予防を重点に取り組んだ一年間だった。子どもたちが安心な生活を送れること、その上に立って「子どもたちが満足のいく・一人ひとりが育つ保育」を職員間で知恵を出し合い取り組んだ。令和3年度の保育園行事も保護者のみなさんのご意見を頂戴しながら、3密になるものは中止とし、工夫次第で子どもに経験させてあげられるものは取り組んで行くこととした。取り止めの行事は主に参観日だった。昨年度出来なかった未満児の「親子の日」や以上児のプール参観日は実施ができた。また、年度末の以上児さんの参観日は学年ごと時間をずらして行い、子どもたちの一年間の成長を見ていただいた。子どもたちはお母さんが来てくれることが嬉しくていつも以上に張り切り「見てくれる」ことが大きな力となる子どもたちの姿だった。保護者にも子どもの成長を大きく感じてもらえた

コロナ禍での2年目の運動会は、今の状況をみんなが受け止め子どものためにできることを考えて取り組むことができた。子どもたちはお家の方が「見に来てくれる」ということが大きな力となって、いつも以上に張り切る姿が見られた。日々仕事に忙しい親御さんにとっても、子どもの姿・成長をゆっくり、じっくり見られる時間は貴重なものだと思う。忙しい中でも子どもさんと向き合う時間や子どもの声に耳を傾けることが子どもさんの成長の過程では大切であり、子どもも求めていることを、機会あるごとに伝えていきたいと考える。

【異年齢保育に取り組んで】

令和3年度で4年目となった。1・2歳児と3・4・5歳児がそれぞれ一緒に生活や遊びを楽しむ中で色々な刺激を受けながら、思いやりや憧れや学びなど子ども時代に育ってほしい力が子どもたちの中に蓄えられている様子が見える。保育者は「一人ひとりを育てるのが保育である」を根底にみんなが子どもたちに向き合ってきた。子どもの姿の伝え合いは日々行い職員みんなが子どものことを理解できるように取り組んできた。こうしたことが園全体に安心感や信頼感を生み出し子どもたちにとって良い環境となってきたのではないかと思う。園児数が多いがこうした努力は取り組んでいきたい。

【育ちの追求】

保育園時代には乗り越えたその子の課題が小学校に行きまた芽を出し、登校渋りといった姿がある。小学校という新しい環境に戸惑いや不安があるのだと思うが、保育園での保育はどうであったか何をしてあげればよかったのか、育ちの追求、小学校との連携をとりながら保育の在り方を考えていきたい。

【コロナ感染状況】

コロナ感染陽性者 園児 2名（2歳児・5歳児） 職員 1名

陽性者が出たが「感染の心配はない」との保健所の指示で保育園は通常保育をする。

コロナ感染予防対策

子どもは日々健康観察カードにチェック。保育園の玄関入り口にアルコール消毒を置き消毒。以上児はマスクを着けて過ごす。給食は飛沫防止シートを立て黙食に取り組む。喚起を行い消毒も徹底して行う。職員は健康観察や毎週月曜日、感染者が出た時は木曜日にも検査をして水際防止対策に取り組む。

2 保育園開所時間

(1) 7:30~19:00

3 児童利用状況 定員 150名

(1) 月別利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	4	4	5	6	7	8	9	10	10	10	10	10	93
1歳児	20	20	20	21	21	22	23	24	24	24	23	24	266
2歳児	25	24	23	23	23	24	25	25	26	26	27	27	298
3歳児	39	39	39	39	39	41	41	41	41	41	41	41	482
4歳児	25	25	25	25	25	24	24	24	24	24	23	23	291
5歳児	36	36	35	36	37	37	38	38	37	37	36	36	439
合計	149	148	147	150	152	156	160	162	162	162	160	161	1869

(2) 延長保育利用状況 (延べ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用総人数	800	774	999	908	772	882
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用総人数	1,024	1,036	1,026	706	820	1,007
						年間合計
						10,754

(3) 一時保育利用状況 (延べ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用総人数	1	7	10	5	3	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用総人数	12	6	2	0	0	2
						年間合計
						48

4 職員状況

(1) 3月末日在籍

園長	1	主任保育士	1	常勤保育士	15
パート保育士	16	事務員	2	その他	5

(2)職員在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍総数	40	40	40	40	40	40	40	39	40	40	40	40	479
うち園長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
うち主任	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
うち正規保育士	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
うち非正規保育士	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	43
うちパート保育士	15	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	16	184
うち保育士補助	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
うち事務員	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
うち産休育休	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち保健師	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

5 行事報告

(1)年間行事の実績報告

コロナの感染状況により、行事の見直し・中止を考えて取り組む

月	季節の行事	誕生会（以上児）	その他
4月	なかよし会（23日）	18名のお友だち チームごとお祝いをしてその後は園庭に出てチーム紹介。	
5月	お花まつり（10日） お家にあるお花を一本ずつ持ち寄り花御堂を飾りおっしちゃんのお話を聞いて甘茶をかけました。	16名のお友だち チームごとお祝いをした後は園庭に出てみんなでわらべ歌遊びやボール遊び。	交通安全教室（11日） ジャガイモの種芋植え（12日） お田植（27日） JA青年部・夢かなえ隊のみなさんと。
6月	プール開き（24日） おっしちゃんに安全祈願をしてもらいました。	7名のお友だち 2チーム合同でお祝いをした後はリズム室でたこボールを作ってあそびました。	サツマイモの苗植え（8日） 紅あずまをJA青年部・夢かなえ隊のみなさんと植えました。「大きくな〜れ」のおまじないもかけました。
7月	サマーフェスティバル（15・16日）	11名のお友だち チームごとお祝いをして、その後のお楽しみは元気にボ	サマーフェスティバルにはマッシュ&kei Keiさんをお呼びして「おもしろ音楽パフォーマンス」を楽しみ盛り上がる。

		ディペインチング！	ジャガイモ掘り（29日） JA青年部・夢かなえ隊のみなさんと。
8月	プール閉じ（31） できるようになったこと を見せ合いっこ「認め合う 日」です。	15名のお友だち 2チーム合同でお 祝いした後は庭に 出て 「水鉄砲でやっつ ける！」と水遊び。	
9月	防災訓練（1日）（伝達訓 練・避難訓練・引き渡し訓練）	13名のお友だち 2チーム合同でお 祝いした後は庭に 出て チーム対抗「大型パ ズル」	
10月	運動会（9日） ＊コロナの感染拡大予防 のため年間計画の9月 18日が延期となる。	21名のお友だち 2チームでお祝い し お楽しみは 「チーム対抗玉入 れ大会」	内科検診（7日）菅沼加奈子医師 稲刈り（15日）年長 } JA青年部 さつまいも掘り（21日）夢かなえ隊さん と 歯科検診（13日）なかや歯科医院 年長特別保育（夜の保育園）（31）
11月	焼き芋🍠（5日） 年長児柿むき（1日） 収穫祭（26日）	8名のお友だち 年長児が計画準備 をしてくれる。 お楽しみは「チーム 対抗おみくじリレ ー」 優勝はりすチ ーム	
12月	クリスマス会（21日） サンタの登場に驚きと感動 大掃除（24・27日）	14名のお友だち 以上児はリズム室 で全員で祝う。年長 の進行う。お楽しみ は「チーム対抗くじ 引きリレー」	避難訓練（2日）伊賀良消防署1名来園 指導を受ける。
1月	はじめの会（7日） 七草粥	15名のお友だち チームごとでお祝い を してお楽しみも年長中 心に考えてチームごと でしました。	
2月	節分（3日） 鬼が各クラスへ回り子ど	6名のお友だち チームごとでお祝	

	もたちは、びっくり・ドッキリ！	いをしてお楽しみも年長中心に考えてチームごとでした。 年中・少さんも司会にわりやらせてもらいました。	
3月	年長のお別れ会 年中たんぼぼ屋敷招待 (9日) 年少プレゼント(11日) 未満プレゼント(22日) 年長から 年中・年少・未満へあり がとうプレゼント お別れ遠足(18日) 以上児・・・矢高公園 1・2歳児・・・四季の広場 卒園おめでとう餅つき (23) 卒園式(25)年長児親子 と職員で祝う。	19名のお友だち お楽しみは「わた ちゃんのほのぼの劇 場&獅子舞」 リズム室でソーシ ャルディスタンス をとりながら感染 予防をして楽しみ ました。	参観日(10日)学年ごと時間差で参観 年長は親子交通安全教室・懇談会を行 う。

(2)年間保健行事

保健行事	概要	実施機関
内科検診	1回目：6月10日 2回目：10月7日(年長児以外)	菅沼病院 (菅沼加奈子医師)
歯科検診	1回目：6月4日 2回目：10月13日(年長児以外)	歯科なかや (遠山清美医師)
健康診断	職員定期健診	中部公衆

6 安全管理

適用事項	実施回数	うち外部立会	備考
交通安全教室	3	3	警察署、生活安全指導員、交通安全支援センター
非常災害時の避難訓練	12	1	消防署(12月) 保護者引き渡し訓練(9月)
防火設備の点検	12	1	消防設備検査 避難訓練時目視検査
遊具点検	月1回	1	ナカハラ教材社
玩具消毒	日々		職員がその都度消毒

AED点検	0	1	8月電極パット交換
不審者侵入訓練	1	0	各チームで行う

7 苦情報告

(1) 苦情件数

	苦情内容	保育園宛	第三者委員宛	サービス評価事業
①	保育サービスの係る事項	1	0	0
②	職員の接遇	0	0	0
③	事故・被害・損害	1	0	0
④	建物の構造に対する要望	0	0	0
⑤	法人・園運営に関する要望	0	0	0
⑥	法律・制度・施策に関する要望	0	0	0
⑦	事務手続きに関すること	0	0	0
⑧	守秘義務に関すること	0	0	0
⑨	その他	0	0	0
	合計	2	0	0

(2) 考察

・③については母親の思い違いがあった。担任が丁寧に話を聞き保育園での本児の行動を話すと家庭での出来事であったと気づく。自分が家で見ていなかったから様子がかめなかったと話す。

・①については給食に対する保育士の願いと保護者の思いが違っていたことが、本児の登園渋りとなってしまう。園での対応を話すと本児から聞いた話と違い無理やりな対応はされていないと分かり誤解はとれる。母親の本児に対する思いを今一度受けさせていただき、保育の在り方を全職員で話し子ども・保護者・保育園が気持ちを一緒にして保育に当たることを確認する。その後本児は徐々に元気になり登園できるようになった。

8 事故報告

(1) 事故発生件数 (受診を要したもの)

	事故内容	発生件数	保護者報告	行政報告	本部報告
①	骨折	0	0	0	0
②	打撲・捻挫・脱臼	2	2	0	0
③	切傷・擦過傷	2	2	0	0
④	その他外傷	0	0	0	0
⑤	誤嚥・誤飲	0	0	0	0
⑥	食中毒	0	0	0	0
⑦	行方不明	0	0	0	0
⑧	水難	0	0	0	0
⑨	その他(アレルギー)	0	0	0	0
	合計	4	4	0	0

(2) 考察

- ・4件中3件は動きの多い子どもさんの怪我で、予想が付きにくいものだった。常に衝動的であることを認識し職員全員で気にして見ていくことを確認する。
- ・1件は気になるものに触ってみたい子どもさんの怪我で、改めて危険予知、けがの予防対策を考えさせられた。本児はそれ以来やたらなものに手を出す行動が減った。
- ・すべての受診には、保育者がついていき診察時状況を詳しく伝えた。

(3)交通安全の状況

	事故内容	公務中の交通事故	通勤途上の交通事故	備考
①	人身事故	0	0	
②	対物事故	0	0	
③	自損事故	0	0	
④	その他	0	0	
	合計	0	0	

9 関係機関との連携 件数（連携回数）

	連携機関	虐待	障がい	その他
①	児童相談所	0	0	0
②	子育て支援課	0	0	4（7）
③	こども発達センターひまわり	0	0	1
④	医療機関	0	0	0
⑤	小学校	0	0	3（6）
⑥	その他	0	0	1（2）
	合計	0	0	9（16）

10 運営・人材育成

(1)施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
職員全体会	10	6	13	15	5	13	13	13	12	7	6	8	121
給食・食育会議	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
事故防止会議	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
クラス担任会議	8	8	8	8	8	10	12	8	8	8	12	14	112
感染症防止会議	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	15

(2)研修参加

(1)研修の状況

	研修名	参加数	研修の内容
①	保育研究会 全ての研修は各保育園 でリモートで行う	64名	保育に活かせるあそびうた（5月） 噛むことの大切について（6月） 自然遊び・園外活動での危機管理について（9月）

			楽しい・おもしろいから始まる遊びの時間（11月） 心を育てる保育環境（木）
②	保育部会総会	14名	遊びの中で子どもは育つ 環境と組織
③	健康研究会	5名	給食担当者の質の向上を目指して
④	主任研修	4名	マネジメント研修
⑤	経過報告会	12名	園における安全と安心、深刻事故予防、感染症予防 新年度を前に
⑥	キャリアアップ研修 (南信子育て塾)	45名	オンデマンド配信にて（乳児保育・幼児保育）
⑦	防災研修会	2名	講師 危機管理室後藤さん
⑧	職員研修	24名	◎やまほいく 自然保育の実践・体験型研修 講師 県こども・家庭課 藤田良子さん 講師 NPO 法人グリーンウッド自然体験教育センター 森奈央美さん ◎あかりの保育方針をもとに 講師 上田女子短期大学 幼児教育学科 関 裕子先生
⑦	絵本研修	延べ 44名	参考文献 「えほんのせかい・こどものせかい」 下沢洋子先生

(3)実習生の受入・職場体験

日程	学校名	人数	窓口	内容
5/31~6/14	飯田女子短期大学	2名	福岡・桜井	保育実習
10/25~11/9	飯田女子短期大学	2名	福岡・桜井	保育実習
3/7~3/19	東海学園大学	1名	福岡・桜井	保育実習

(4)地域交流

日程	学校名	人数	担当者	内容
5/12	JA 青年部・夢かなえ隊	10名	福岡	じゃがいもの種植え
5/28	JA 青年部・夢かなえ隊	8名	福岡	田植え
6/8	JA 青年部・夢かなえ隊	6名	福岡	さつま芋の苗植え
7/29	JA 青年部・夢かなえ隊	6名	福岡	じゃがいも掘り
10/15	JA 青年部・夢かなえ隊	6名	福岡	稲刈り
10/21	JA 青年部・夢かなえ隊	7名	福岡	さつまいも掘り